Canon

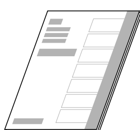
レーザビームプリンタ

Satera LBP5610

かんたん操作ガイド

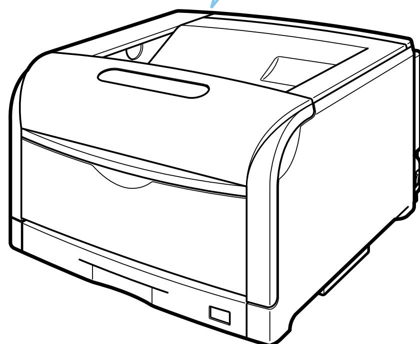
かんたん操作ガイドについて

本書は簡単なプリンタの使いかたやトラブルの解決方法について紹介しています。
いつでもお読みになれるようにプリンタの近くに置いてご活用ください。



おことわり

本書にはプリンタを取り扱うための注意事項や制限事項は記載されていませんので、必ずCD-ROMに収められている取扱説明書もあわせてお読みください。





本書は本文に再生紙を使用しています。
本書は揮発性有機化合物（VOC）ゼロのインキを使用しています。

次ページに目的別索引を掲載しています。あわせてご覧ください。

どんなことで困ってますか？

どんなことが知りたいですか？

取扱説明書について

CD-ROM に収められている取扱説明書の概要

● Windows をお使いの場合

取扱説明書	概要
ユーザーズガイド	本プリンタを設置して印刷ができるようにするまでの準備のしかた､いろいろな機能を使用した印刷のしかた、日常のお手入れ、困ったときの対処のしかたなどを説明しています。
ネットワークガイド	ネットワーク環境で印刷するための設定やプリンタを管理する方法について説明しています。
リモート UI ガイド	Web ブラウザからプリンタを操作・設定する方法について説明しています。

● Macintosh をお使いの場合

取扱説明書	概要
ユーザーズガイド	本プリンタを設置して印刷ができるようにするまでの準備のしかた、日常のお手入れ、困ったときの対処のしかたなどを説明しています。
ネットワークガイド	ネットワーク環境で印刷するための設定やプリンタを管理する方法について説明しています。
リモート UI ガイド	Web ブラウザからプリンタを操作・設定する方法について説明しています。
オンラインマニュアル	Macintosh に本プリンタを接続して使用するときの印刷のしかた、困ったときの対処のしかたなどを説明しています。

Point

PDF 取扱説明書をご覧になるには、Adobe Reader/Adobe Acrobat Reader が必要です。ご使用のシステムに Adobe Reader/Adobe Acrobat Reader がインストールされていない場合は、アドビシステムズ社のホームページからダウンロードし、インストールしてください。

取扱説明書を表示する

Point

Macintosh の取扱説明書は、付属の CD-ROM 内の次のフォルダに収められています。

取扱説明書	ファイル名	付属のCD-ROM内のフォルダ
オンラインマニュアル	GUIDE-CAPT-x.xxJP.pdf*	［CAPT］-［Japanese］-［Documents］
ユーザーズガイド	ユーザーズガイド.pdf	［Manuals］
ネットワークガイド	ネットワークガイド.pdf	［Manuals］
リモートUIガイド	リモートUIガイド.pdf	［Manuals］

*「x.xx」はお使いのプリンタドライバのバージョンによって異なります。

コンピュータにインストールした取扱説明書を表示する場合

取扱説明書を表示する場合は、次のどちらかの操作を行います。

- 取扱説明書をインストールしたときにデスクトップに作成された［LBP5610 取扱説明書］をダブルクリックする



- 取扱説明書をインストールしたときに［スタート］メニューの［すべてのプログラム］（Windows 98/Me/2000 の場合は［プログラム］）に追加された［Canon LBP5610］-［LBP5610 取扱説明書］を選択する



CD-ROM Setup から取扱説明書を表示する場合

プリンタに付属の CD-ROM から取扱説明書を表示させせます。

1 付属の CD-ROM「LBP5610 User Software」を CD-ROM ドライブにセットします。

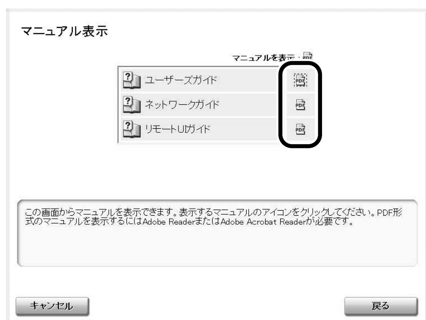
Point

Windows Vistaをお使いの場合、[ユーザーアカウント制御] ダイアログボックスが表示された場合は、[許可] をクリックします。

2 [マニュアル表示] をクリックします。



3 表示したいガイド名の横にある [PDF] をクリックします。



略称について

本書に記載されている名称は、下記の略称を使用しています。

Microsoft Windows 98 日本語版：	Windows 98
Microsoft Windows Millennium Edition 日本語版：	Windows Me
Microsoft Windows 2000 日本語版：	Windows 2000
Microsoft Windows XP 日本語版：	Windows XP
Microsoft Windows Server 2003 日本語版：	Windows Server 2003
Microsoft Windows Vista operating system 日本語版：	Windows Vista
Microsoft Windows operating system：	Windows

本書では、日本郵政公社製のはがきを郵便はがきと記載しています。

規制について

商標について

Canon、Canon ロゴ、LBP は、キヤノン株式会社の商標です。

Adobe、Adobe Acrobat、Adobe Reader は、Adobe Systems Incorporated（アドビ システムズ社）の商標です。

Apple、Mac OS、Macintosh は、米国およびその他の国で登録されている Apple Inc. の商標です。

Microsoft、Windows、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

その他、本書中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

原稿などを読み込む際の注意事項

以下を原稿として読み込むか、あるいは複製し加工すると、法律により罰せられる場合がありますのでご注意ください。

●著作物など

他人の著作物を権利者に無断で複製などすることは、個人的または家庭内その他これに準ずる限られた範囲においての使用を目的とする場合を除き違法となります。また、人物の写真などを複製などする場合には肖像権が問題となることがあります。

●通貨、有価証券など

以下のものを本物と偽って使用する目的で複製すること、またはその本物と紛らわしいものを作成することは法律により罰せられます。

- 紙幣、貨幣、銀行券（外国のものを含む）
- 国債証券、地方債証券
- 郵便為替証書
- 郵便切手、印紙
- 株券、社債券
- 手形、小切手
- 定期券、回数券、乗車券
- その他の有価証券

●公文書など

以下のものを本物と偽って使用する目的で偽造することは法律により罰せられます。

・公務員または役所が作成した免許証、登記簿謄本その他の証明書や文書
・私人が作成した契約書その他権利義務や事実証明に関する文書
・役所または公務員の印影、署名または記号
・私人の印影または署名

関係法律	• 刑法	• 郵便法
	• 著作権法	• 郵便切手類模造等取締法
	• 通貨及証券模造取締法	• 印紙犯罪処罰法
	• 外国ニ於テ流通スル貨幣紙幣銀行券証券偽造変造及模造ニ関スル法律	• 印紙等模造取締法

プリンタの操作

Chapter

1

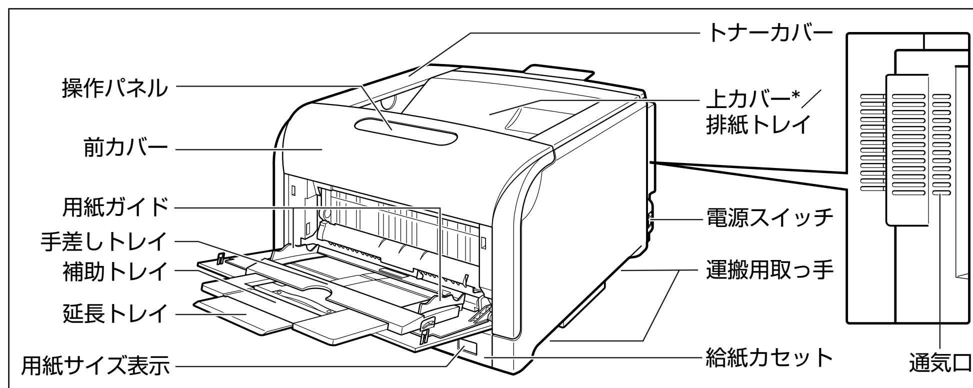
各部の名称

本体

プリンタの各部の名称を説明しています。

前面

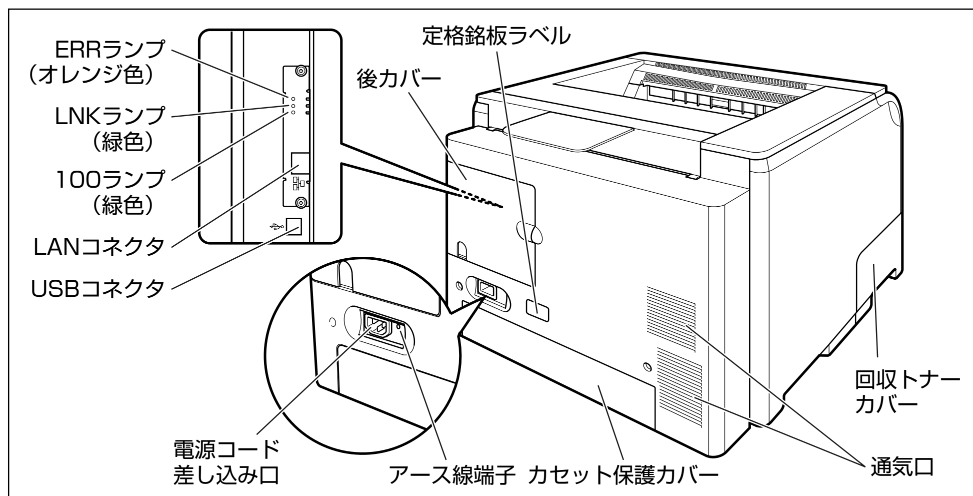
前面の各部の名称を説明しています。



* ドラムカートリッジを交換するとき やプリンタ内部を清掃するときに、ここを開けて 作業します（紙づまりを除去するときは、開ける必要はありません）。上カバーは、前カバーを開けて定着器を手前に倒してから、ロック解除ボタンを押して開けます。ロック解除ボタンの位置については、「プリンタ内部」（→ P.1-3）を参照してください。

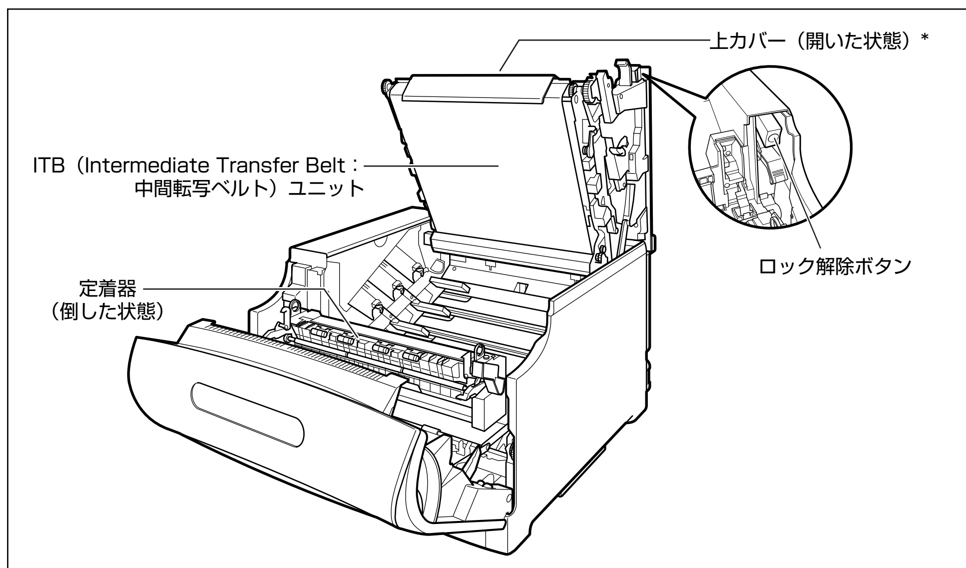
背面

背面の各部の名称を説明しています。



プリンタ内部

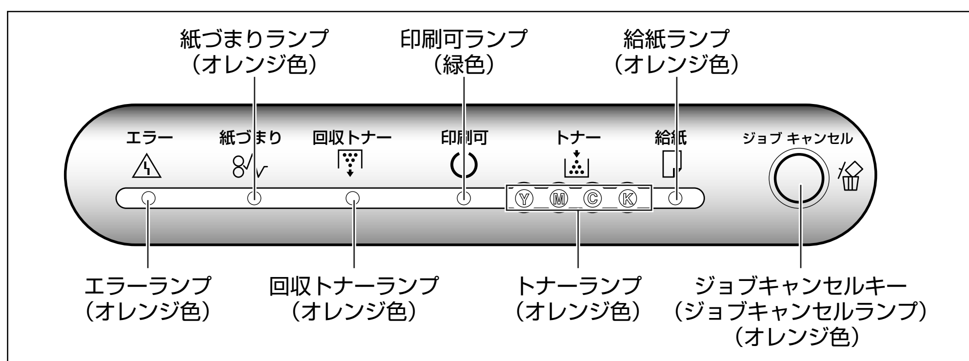
プリンタ内部の各部の名称を説明しています。



* ドラム カートリッジを交換するときやプリンタ内部 を清掃するときに、ここを開けて作業します（紙づま りを除去するときは、開ける必要はありません）。上カバーは、前カバーを開けて定着器を手前に倒してから、ロック解除ボタンを押して開けます。

操作パネル

本プリンタの上部には下図のようなランプやキーがあり、このランプやキーで本プリンタの状態を知ったり、本プリンタの持つ機能を使うことができます。



印刷を中止／一時停止／再開する

本プリンタでは、プリンタステータスウィンドウ（Windows）／ステータスモニタ（Macintosh）を使って印刷を中止（印刷するジョブやデータの削除）、一時停止、再開することができます。また、操作パネル上の◎（ジョブキャンセル）キーを押して、エラーが発生しているジョブや現在印刷中のジョブをキャンセルすることもできます。

プリンタステータスウィンドウで印刷を中止／一時停止／再開する

Point

ここでは、Windows をお使いの場合の操作方法で説明しています。Macintosh をお使いの場合は、オンラインマニュアル「第 3 章 基本的な印刷機能」を参照してください。

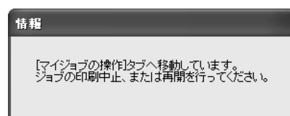
1 プリンタステータスウィンドウを表示します。

プリンタステータスウィンドウの表示方法は、「プリンタステータスウィンドウの表示方法」（→ P.1-7）を参照してください。

2 印刷の中止や一時停止をする場合は、［印刷中ジョブ］タブもしくは［マイジョブの操作］タブの［一時停止］ボタンをクリックします。



［印刷中ジョブ］タブの［一時停止］ボタンをクリックすると、次のメッセージが表示され、［マイジョブの操作］タブに移動します。



3 ［ジョブ操作］ボタンで行いたい操作のボタンをクリックします。



● **印刷を中止する**

［ ］（印刷中止）をクリックします。

● **印刷を一時停止する**

[⏸]（一時停止）をクリックします。

● **印刷を再開する**

[▶]（再開）をクリックします。

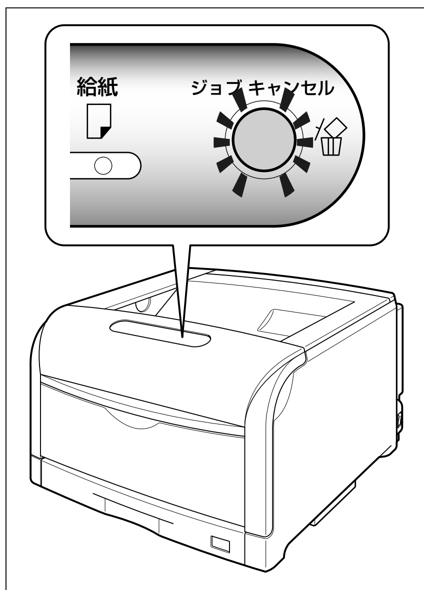
Point

他のユーザのジョブを操作することはできません。詳しくは、ユーザーズガイド「第4章 Windows の印刷環境を設定するには」を参照してください。

ジョブキャンセルキーでジョブをキャンセルする

他のユーザのジョブにエラーが発生していて、印刷できない（自分のコンピュータのプリンタステータスウィンドウ（Windows）／ステータスモニタ（Macintosh）で他のユーザのジョブを削除できない）ときなどに、ジョブキャンセルキーを使ってジョブを削除します。

1 **◎（ジョブキャンセル）キーを押すと、ジョブをキャンセルします。**



Point

次のページやジョブはキャンセルすることはできません。

- すでにデータの受信が終わった状態のページ
- 印刷枚数が 1 枚のジョブ

また、キーを押したときのジョブとキーを離した時のジョブが異なる場合も、ジョブはキャンセルされません。

プリンタステータスウィンドウについて

プリンタステータスウィンドウは、ステータス（操作状況、ジョブ情報など）を、メッセージ、アニメーション、音（サウンド）、アイコンなどで表示します。

プリンタステータスウィンドウでは次のことを行うことができます。プリンタに何らかの異常を感じたら、プリンタステータスウィンドウを確認してください。

- プリンタにエラーが起こったときや印刷されないときにエラーの内容や処置を確認できる（→P.3-11）
- ジョブの削除や一時停止ができる（→P.1-4）
- 消耗品の寿命に関する情報を確認できる（→ユーザーズガイド「第５章 Windowsから印刷するには」）
- 印刷しているジョブの情報（ユーザ名やドキュメント名など）が確認できる

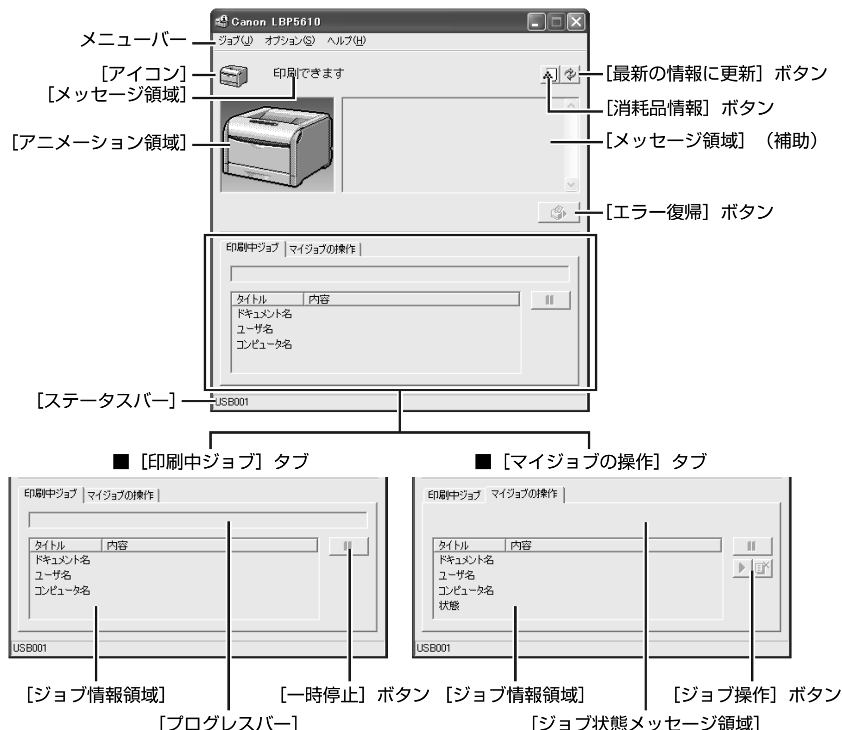
Point

Macintosh をお使いの場合は、オンラインマニュアル「第４章 便利な印刷機能」を参照してください。

プリンタステータスウィンドウの各部の名称と機能

プリンタステータスウィンドウの機能は、Windows 98/MeとWindows 2000/XP/Server 2003/Vistaで共通です。

各操作の詳細については、ヘルプをご覧ください。ヘルプの表示方法は、ユーザーズガイド「第 5 章 Windows から印刷するには」を参照してください。



■ メニューバー

［ジョブ］メニュー	印刷の一時停止／再開／中止を実行します。また、印刷中に何らかの理由でジョブが停止した場合、［エラー復帰］を選択すると、ジョブを再開することができます。印刷中のジョブの操作権がない場合は、グレー表示になります。
［オプション］メニュー	プリンタステータスウィンドウの環境の設定やプリンタのキャリブレーションなどを行います。
［ヘルプ］メニュー	知りたい項目をキーワードを用いて検索したり、プリンタステータスウィンドウの［バージョン情報］を表示します。

■ その他の機能

［アイコン］	プリンタの状態を表示します。
［メッセージ領域］	プリンタの状態を短文で表示します。
［メッセージ領域］（補助）	エラーが起きたときなど、補助情報を文字で表示します。
［アニメーション領域］	プリンタの状況をグラフィックで表示します。背景色は、通常は青、何らかの操作が必要な場合はオレンジ、警告時は赤に変化します。
［消耗品情報］ボタン	［消耗品情報］ダイアログボックスを表示します。消耗品の寿命に関する情報が表示されます。
［最新の情報に更新］ボタン	プリンタのステータスを取得し、プリンタステータスウィンドウの表示を更新します。
［エラー復帰］ボタン	印刷中に何らかの理由でジョブが停止した場合、ジョブを再開することができます。
［印刷中ジョブ］タブ	［プログレスバー］： 印刷中ジョブの進行状況を、ページ数や背景色の変化で表します。 ［一時停止］ボタン： ジョブを一時的に停止します。 ［ジョブ情報領域］： ジョブに関する情報を表示します。
［マイジョブの操作］タブ	［ジョブ状態メッセージ領域］： ジョブの状態を表すメッセージが表示されます。 ［ジョブ操作］ボタン： 印刷の一時停止／ 再開／中止を実行します。印刷中のジョブの操作権がない場合は、グレー表示になります。 ［ジョブ情報領域］： ジョブに関する情報を表示します。
［ステータスバー］	プリンタの接続先を表示します。 メニュー操作中は、メニュー操作の説明が表示されます。

プリンタステータスウィンドウの表示方法

プリンタステータスウィンドウの表示のしかたは、次の 2 通りあります。

●プリンタドライバから表示する場合 (→ P.1-8)

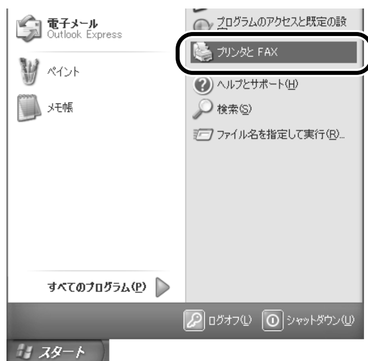
● Windows のタスクバーから表示する場合 (→ P.1-9)

プリンタドライバから表示する場合

プリンタドライバの［ページ設定］ページなどで、[ ]（プリンタステータスウィンドウを表示する）をクリックして表示します。

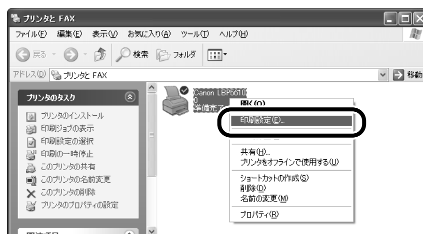
1 ［プリンタと FAX］または［プリンタ］フォルダを表示します。

- Windows 98/Me/2000 の場合：
  ［スタート］メニューから［設定］→［プリンタ］を選択します。
- Windows XP Professional/Server 2003 の場合：
  ［スタート］メニューから［プリンタと FAX］を選択します。
- Windows XP Home Edition の場合：
  ［スタート］メニューから［コントロールパネル］を選択し、［プリンタとその他のハードウェア］→［プリンタと FAX］の順にクリックします。
- Windows Vista の場合：
  ［スタート］メニューから［コントロールパネル］を選択し、［プリンタ］をクリックします。



2 ［印刷設定］または［プロパティ］ダイアログボックスを表示します。

- Windows 98/Me の場合：
  本プリンタのアイコンを右クリックして、ポップアップメニューから［プロパティ］を選択します。
- Windows 2000/XP/Server 2003/Vista の場合：
  本プリンタのアイコンを右クリックして、ポップアップメニューから［印刷設定］を選択します。



3 [ ]（プリンタステータスウィンドウを表示する）をクリックします。



Point

プリンタドライバの［ページ設定］ページは、以下の手順でも表示することができます。

①アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから、［印刷］を選択します。
（お使いのアプリケーションソフトにより、印刷操作は異なります。詳しくは、アプリケーションソフトに付属の取扱説明書を参照してください。）

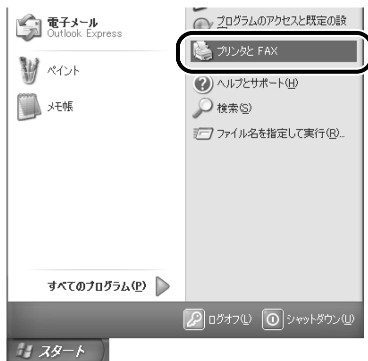
②プリンタ名を確認し、［プロパティ］をクリックします。

Windows のタスクバーから表示する場合

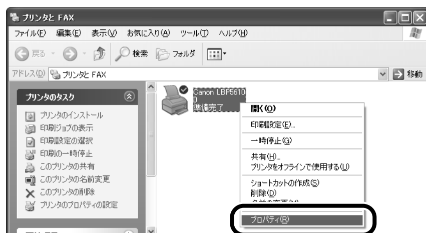
Windows のタスクバーにプリンタステータスウィンドウのアイコンを表示することで、タスクバーから表示することができます。

1 ［プリンタと FAX］または［プリンタ］フォルダを表示します。

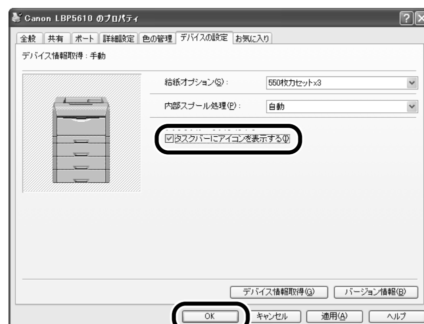
- Windows 98/Me/2000 の場合：
  ［スタート］メニューから［設定］→［プリンタ］を選択します。
- Windows XP Professional/Server 2003 の場合：
  ［スタート］メニューから［プリンタと FAX］を選択します。
- Windows XP Home Edition の場合：
  ［スタート］メニューから［コントロールパネル］を選択し、［プリンタとその他のハードウェア］→［プリンタと FAX］の順にクリックします。
- Windows Vista の場合：
  ［スタート］メニューから［コントロールパネル］を選択し、［プリンタ］をクリックします。



2 本プリンタのアイコンを右クリックして、ポップアップメニューから［プロパティ］を選択します。



3 ［デバイスの設定］ページを表示して、［タスクバーにアイコンを表示する］にチェックマークを付けます。



4 Windows のタスクバーに表示されたプリンタステータスウィンドウのアイコンをクリックし、プリンタ名をクリックします。



メンテナンス

Chapter

2

用紙について

本プリンタの性能を十分に引き出していただくため、用紙は適切なものを使用してください。用紙が適切でないと印字品質の低下や紙づまりの原因になります。

使用できる用紙

本プリンタでは次の用紙を使用できます。表中の◎は片面印刷と自動両面印刷が可能、“○”は片面印刷のみ可能、×は不可です。

用紙サイズ	給紙部				
	手差しトレイ	カセット1	カセット2（オプション）	カセット3（オプション）	カセット4（オプション）
A5*1	◎	◎	◎	◎	◎
B5*1	◎	◎	◎	◎	◎
A4*1	◎	◎	◎	◎	◎
B4*2	◎	◎	◎	◎	◎
A3*2	◎	◎	◎	◎	◎
レター *1	◎	◎	◎	◎	◎
エグゼクティブ *1	◎	◎	◎	◎	◎
リーガル *2	◎	◎	◎	◎	◎
レジャー（11 × 17）*2	◎	◎	◎	◎	◎
12 × 18*2	○	×	×	×	×
SRA3*2	○	×	×	×	×
ユーザ定義用紙	◎ *3	×	◎ *4	◎ *4	◎ *4
長尺紙 *2	○ *5	×	×	×	×
はがき *2 100.0mm × 148.0mm	○	×	×	×	×
往復はがき *1 148.0mm × 200.0mm	○	×	×	×	×
4面はがき *1 200.0mm × 296.0mm	○	×	×	×	×
洋形4号 *2 105.0mm × 235.0mm	○	×	×	×	×
洋形2号 *2 114.0mm × 162.0mm	○	×	×	×	×
角形2号 *2 240.0mm × 332.0mm	○	×	×	×	×

*1 横置きのみセット可能です。

*2 縦置きのみセット可能です。

*3 次のサイズのユーザ定義用紙をセットすることができます。
·縦置きの場合：幅 98.0 ～320.0mm、長さ 148.0～457.2mm
·横置きの場合：幅 210.0 ～ 297.0mm、長さ 148.0 ～ 297.0mm
次のサイズのユーザ定義用紙（普通紙）を自動両面印刷することができます。
·縦置きの場合：幅 210.0 ～ 297.0mm、長さ 210.0 ～ 431.8mm
·横置きの場合：幅 210.0 ～ 297.0mm、長さ 148.0 ～ 297.0mm

*4 次のサイズのユーザ定義用紙をセットすることができます。
·縦置きの場合：幅 210.0 ～ 297.0mm、長さ 210.0 ～ 431.8mm
·横置きの場合：幅 210.0 ～ 297.0mm、長さ 148.0 ～ 297.0mm

*5 次のサイズの長尺紙を縦置きにセットすることができます。
·幅 210.0 ～ 297.0mm、長さ 457.3 ～ 1200.0mm

用紙タイプ

本プリンタでは次の用紙タイプを使用できます。表中の◎は片面印刷と自動両面印刷が可能、○は片面印刷のみ可能、×は不可です。

用紙タイプ		給紙部				
		手差しトレイ	カセット１	カセット2（オプション）	カセット3（オプション）	カセット４（オプション）
普通紙*	64～ 105g/m^2	◎	◎	◎	◎	◎
厚紙	106 ～220g/m^2	○	×	×	×	×
コート紙		○	×	×	×	×
ラベル用紙		○	○	○	○	○
はがき		○	×	×	×	×
封筒		○	×	×	×	×

* 再生紙（64 ～105g/m^2）は、普通紙として使用できます。再生紙は古紙配合率 100% の再生紙が使用できます。

● 紙の厚さについて
紙の厚さは、1m^2* あたりの重さがどれくらいかということで表され、一般的に g/m^2 という単位が使われます。
*1m^2 = A4 サイズ 16 枚分

Check!

- 幅がレターサイズ（279.4mm）以下の用紙を連続印刷した場合、熱による故障などを防止する安全機能が働き、印刷速度が段階的に遅くなります。（最終的に A5、B5、B4 サイズの普通紙の場合で約 10 ページ／分、はがきの場合で約 4 ページ／分まで低下することがあります。）
- 次の場合、印刷速度が約半分に低下します。
  - ･Windows の場合：
    - ［印字品質］ページの［印刷目的］で［高精細文書］（1200dpi）を選択して印刷した場合
    - ［印字品質］ページの［ユーザ設定］ダイアログボックスにある［モード詳細］で［高精細］（1200dpi）を選択して印刷した場合
  - ･Macintosh の場合：
    ［印字品質］パネルの［品質設定］ダイアログにある［品質］で［スーパーファイン (1200dpi)］を選択して印刷した場合

使用できない用紙

紙づまりやプリンタの故障、トラブルを防ぐため、次にあげるような用紙はお使いにならないでください。

●紙づまりを起こしやすい用紙

･厚すぎる用紙、薄すぎる用紙
･不規則な形の用紙
･湿っている用紙、濡れている用紙
･破れている用紙
･表面が粗い用紙、つるつるしすぎている用紙
･バインダ用の穴やミシン目のある用紙
･カールした用紙や折り目のある用紙
･紙の表面に特殊なコーティングを施した用紙（インクジェットプリンタ専用コーティング用紙など）
･裏紙が簡単にはがれてしまうラベル紙

・複写機や他のレーザプリンタで一度使用した用紙（裏面も不可。ただし、本プリンタで一度印字した用紙の裏面に、手差しトレイを使用して手動で両面印刷することはできます。一度印字した同一面に再度印字することはできません。）
・バリのある用紙
・しわのある用紙
・角折れのある用紙

●高温によって変質する用紙

・定着器の加熱温度（約 190 ℃）以下で溶解、燃焼、蒸発したり有毒なガスを発するインクを使用した用紙
・感熱用紙
・表面加工したカラー用紙
・紙の表面に特殊なコーティングを施した用紙（インクジェットプリンタ専用コーティング用紙など）
・糊などがついた用紙

●プリンタの故障や損傷の原因になる用紙

・カーボン紙
・ステイプル針、クリップ、リボン、テープなどが付いている用紙
・複写機や他のレーザプリンタで一度使用した用紙（裏面も不可。ただし、本プリンタで一度印字した用紙の裏面に、手差しトレイを使用して手動で両面印刷することはできます。一度印字した同一面に再度印字することはできません。）

●トナーが定着しにくい用紙

・ざら紙、和紙のように表面がざらざらしている用紙
・紙の表面に特殊なコーティングを施した用紙（インクジェットプリンタ専用コーティング用紙など）
・繊維の粗い用紙

印刷できる範囲

Point

Windows をお使いの場合、印刷できる範囲を用紙の端近くまで広げるときは、プリンタドライバで次の設定を行います。

1.［仕上げ］ページの［仕上げ詳細］をクリックする
2.［用紙の左上を原点として印字する］にチェックマークを付ける

ただし、印刷する原稿によっては、用紙の端が一部欠けて印刷されることがあります。詳しくは、プリンタドライバのヘルプを参照してください。

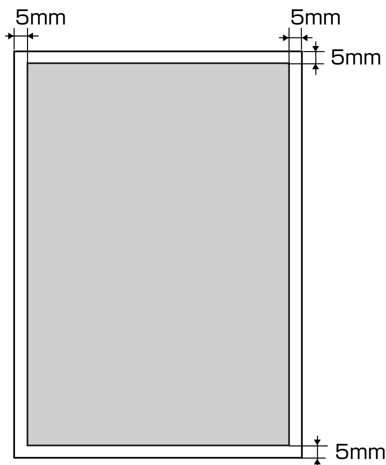
Check!

用紙幅が 315mm を超える場合は、左右の余白がそれぞれ次のように大きくなります。

用紙幅	余白
315mm	5mm
316mm	5.5mm
317mm	6mm
318mm	6.5mm
319mm	7mm
320mm	7.5mm

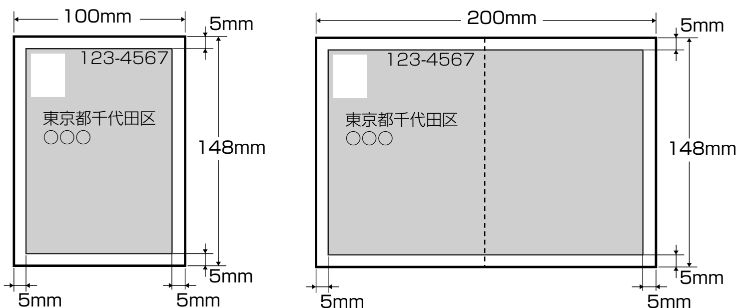
●普通紙 / 厚紙 / ラベル紙 / コート紙

用紙の周囲 5mm より内側の範囲に印刷できます。



●はがき / 往復はがき /4 面はがき

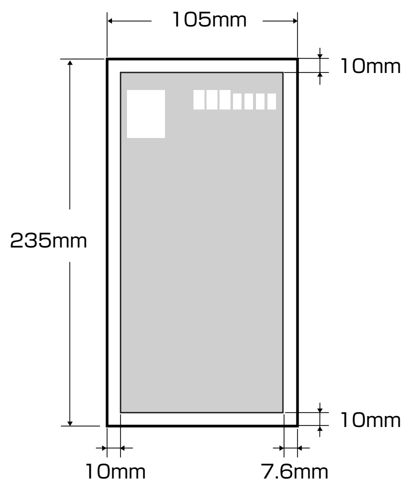
はがきの周囲 5mm より内側の範囲に印刷できます。



●封筒

次の範囲に印刷できます。
お使いのアプリケーションソフトによっては、印刷時に位置を調整してお使いください。

（洋形4号封筒の例）



Point

はがきまたは封筒の有効印字領域いっぱいのデータを印刷した場合、最適な印字品質が得られない場合があります。データをはがきまたは封筒の有効印字領域より少し小さ目に設定することをおすすめします。

給紙カセットに用紙をセットして印刷する

給紙カセットには、次の用紙がセットできます。

用紙タイプ	用紙サイズ	積載枚数
普通紙 (64 ～ 105g/m^2)	A3、B4、A4、B5、A5、レジャー（11 ×１７)、リーガル、レター、エグゼクティブ	カセット 1：約 250 枚 カセット 2、3、4*1：約 550 枚
	ユーザ定義用紙 *1*2	
ラベル用紙	A4*3	約 50 枚

*1 オプションのペーパーフィーダ装着時のみ

*2 ユーザ定義用紙については、「ユーザ定義用紙（不定形用紙)、長尺紙に印刷する」（→ P.2-22）を参照してください

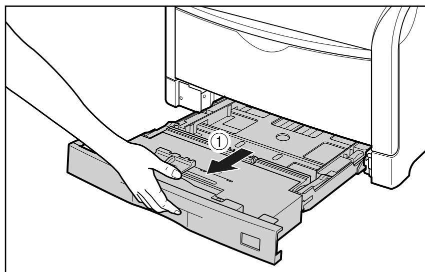
*3 キヤノン推奨品ラベル用紙 A4

カセット 1 に用紙をセットする→ P.2-7
カセット 2、カセット 3、カセット 4 に定形の用紙をセットする→ P.2-12

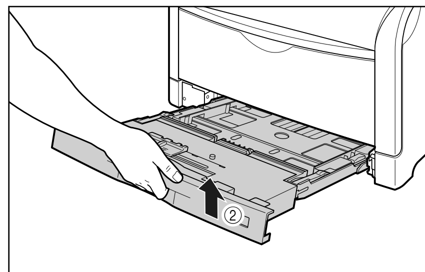
カセット 1 に用紙をセットする

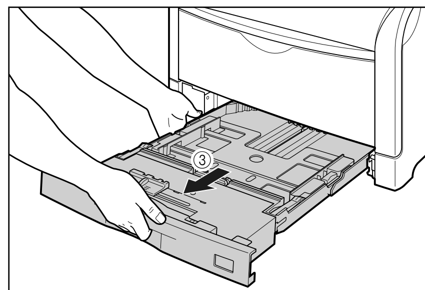
1 給紙カセットを引き出します。

給紙カセットを止まる位置まで引き出します ①。



給紙カセットの手前を少し持ち上げてから ②、図のように手をそえて引き出します ③。





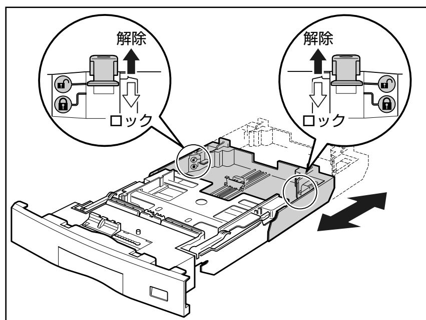
2 セットする用紙のサイズを変更するときは、給紙カセットの長さと用紙ガイドの位置を変更します。

a セットする用紙に合わせて、給紙カセットの長さを調整します。

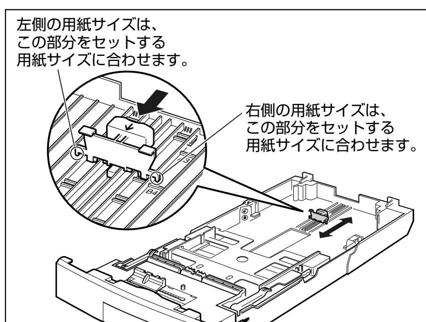
A4、B5、A5、レター、エグゼクティブサイズのように用紙を横置きでセットする場合は、給紙カセットを押し込みます。

A3、B4、レジャー（11 × 17）、リーガルサイズのように用紙を縦置きでセットする場合は、給紙カセットを引き出します。

給紙カセットの長さを調整するには、ロック解除レバーをゆっくりと持ち上げロックを解除し、給紙カセットの後部を持ってスライドさせ、ロック解除レバーを押し下げてロックします。

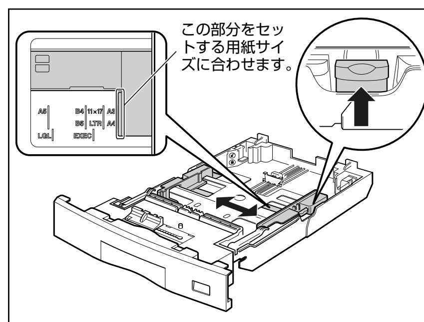


b 後端の用紙ガイドのロック解除レバーをつまみながら、セットする用紙に合わせて用紙ガイドを移動します。

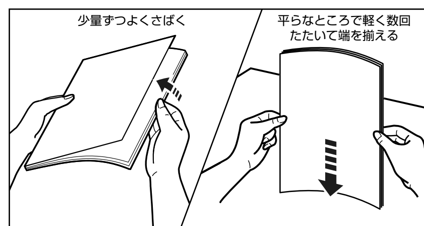


c 側面の用紙ガイドのロック解除レバーをつまみながら、セットする用紙に合わせて用紙ガイドを移動します。

側面の用紙ガイドは左右が連動しています。

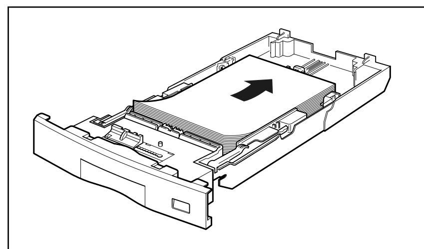


3 ラベル用紙をセットする場合は、用紙を少量ずつさばき、端を揃えます。



4 用紙の後端を用紙ガイドに合わせてセットします。

セットする用紙の向きについては、「用紙のセット向きについて」（→ P.2-34）を参照してください。



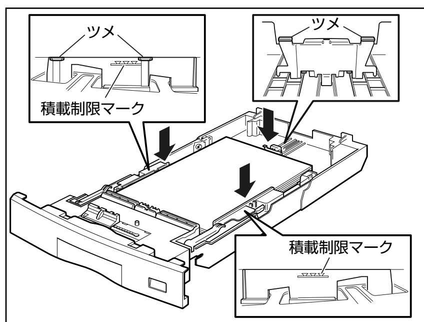
5 用紙を図のように下へ押さえ、積載制限マークを超えていないか確認し、用紙ガイドに付いているツメの下に用紙を入れます。

用紙ガイドのツメと用紙の間に十分すき間があることを確認してください。すき間が十分にない場合は用紙を少し減らします。

給紙カセットにセットできる用紙の枚数は、次の通りです。

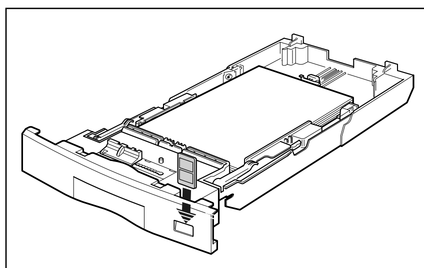
普通紙（64g/m^2 の場合）: 約 250 枚

ラベル用紙 : 約 50 枚

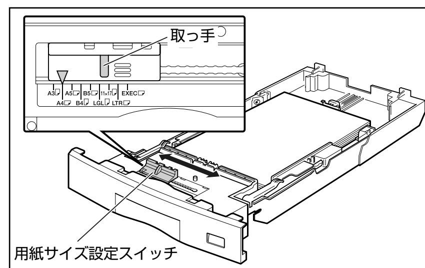


6 用紙サイズを変更した場合は、次の作業を行います。

a 用紙サイズ表示板に、セットした用紙サイズのシールを貼り、給紙カセット前面の用紙サイズ表示板差し込み口に差し込みます。

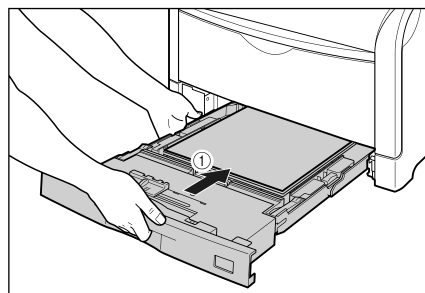


b 用紙サイズ設定スイッチの取っ手を持って、用紙サイズ設定スイッチの三角マークをセットした用紙のサイズに合わせます。

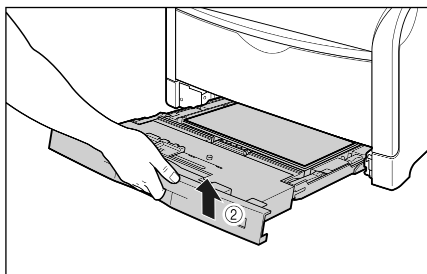


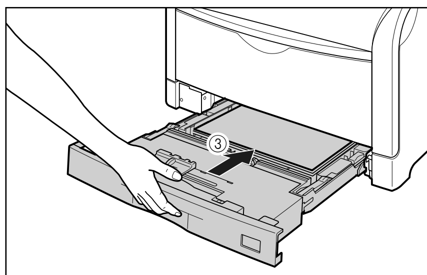
7 給紙カセットをプリンタにセットします。

図のように給紙カセットを両手で持って、止まる位置まで差し込みます ①。



給紙カセットの手前を少し持ち上げてから ②、給紙カセットの前面が、プリンタの前面と揃うまで、しっかりと奥まで押し込みます ③。





8 以降の手順で、プリンタドライバの設定を行います。

● ここでは、Windows をお使いの場合の操作方法で説明しています。Macintosh をお使いの場合は、オンラインマニュアル「第 3 章 基本的な印刷機能」を参照してください。

9 アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［印刷］を選択します。

10 ［名前］または［プリンタ名］で本プリンタを選択し、［プロパティ］をクリックします。



11 ［ページ設定］ページを表示して、［原稿サイズ］からアプリケーションソフトで作成した原稿のサイズを選択します。



12 必要に応じて［出力用紙サイズ］でセットした用紙のサイズを選択します。

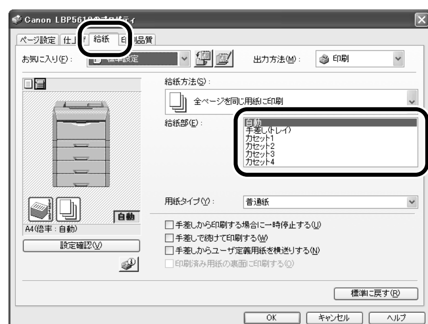
［原稿サイズ］と給紙カセットにセットした用紙サイズが同じ場合は、設定を変更する必要はありませんので、［原稿サイズと同じ］に設定しておきます。

［原稿サイズ］と［出力用紙サイズ］の設定が異なると、自動的に拡大または縮小して印刷されます。



13 ［給紙］ページを表示して、［給紙部］で使用するカセットを選択します。

［給紙方法］を［全ページを同じ用紙に印刷］以外に設定している場合は、［給紙部］の設定が［最初のページ］や［その他のページ］などに変わりますが、［給紙部］の設定と同様に設定します。



Point

ラベル用紙を給紙カセットから印刷する場合は、［カセット 1］を選択してください。［自動］を選択すると、給紙カセットからは給紙できません。

14 ［用紙タイプ］でセットした用紙のタイプを選択します。



［用紙タイプ］に応じて、次のように設定してください。

普通紙（64 ～ 105g/m^2）	［普通紙］
	［普通紙 L］ *
ラベル用紙	［ラベル用紙］

* ［普通紙］に設定して印刷した結果、次のような不具合があった場合は、［普通紙 L］に設定してください。

・普通紙（64g/m^2）を印刷した結果、用紙のカールが目立つ場合

・幅がレターサイズ（279.4mm）以下の用紙を連続印刷したときに、印刷速度が遅くなる場合

15 ［OK］をクリックして、プロパティダイアログボックスを閉じます。



16 [OK] をクリックして、印刷を実行します。

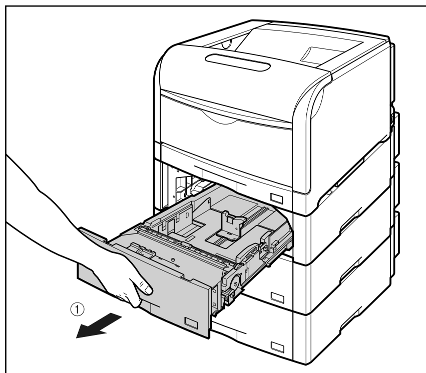


カセット 2、カセット 3、カセット 4 に定形の用紙をセットする

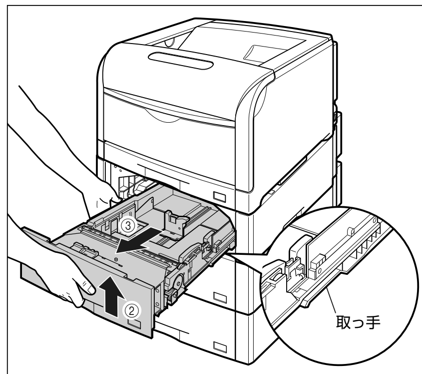
ユーザ定義用紙をセットする場合は、「ユーザ定義用紙（不定形用紙）、長尺紙に印刷する」（→ P.2-22）を参照してください。

1 給紙カセットを引き出します。

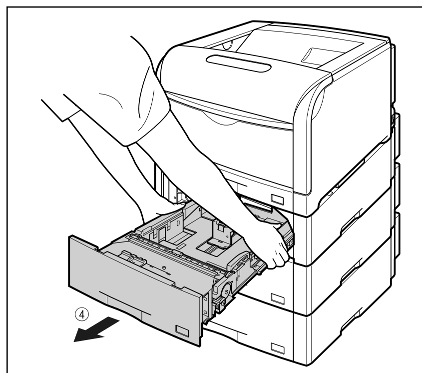
給紙カセットを止まる位置まで引き出します ①。



給紙カセットの手前を少し持ち上げてから ②、左手をそえて給紙カセット右側にある取っ手が完全に見えるまで、引き出します ③。

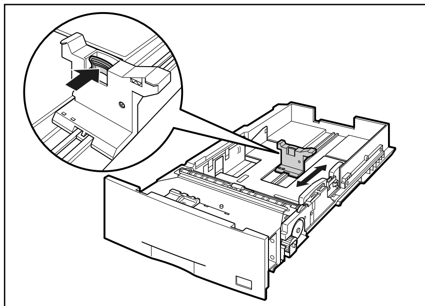


図のように給紙カセットを両手で持って、完全に引き出します ④。



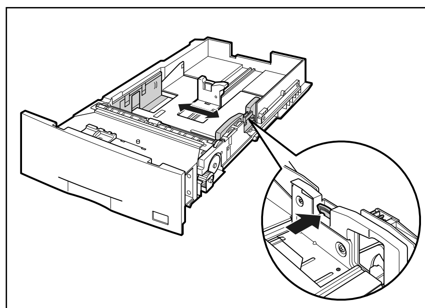
2 セットする用紙のサイズを変更するときは、給紙カセットの長さと用紙ガイドの位置を変更します。

a 後端の用紙ガイドのロック解除レバーをつまみながら、セットする用紙に合わせて用紙ガイドを移動します。

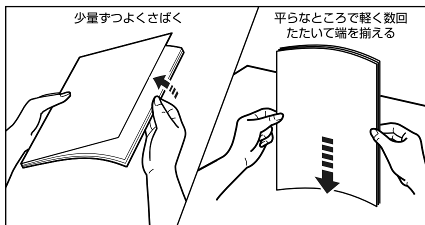


b 側面の用紙ガイドのロック解除レバーをつまみながら、セットする用紙に合わせて用紙ガイドを移動します。

側面の用紙ガイドは左右が連動しています。

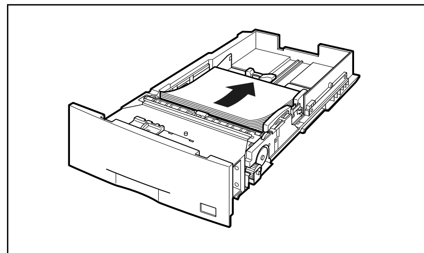


3 ラベル用紙をセットする場合は、用紙を少量ずつさばき、端を揃えます。



4 用紙の後端を用紙ガイドに合わせてセットします。

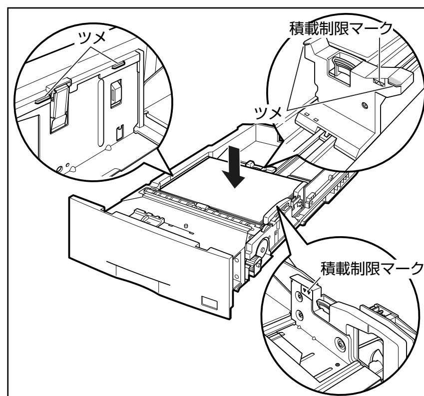
セットする用紙の向きについては、「用紙のセット向きについて」（→ P.2-34）を参照してください。



5 用紙を図のように下へ押さえ、積載制限マークを超えていないか確認し、用紙ガイドに付いているツメの下に用紙を入れます。

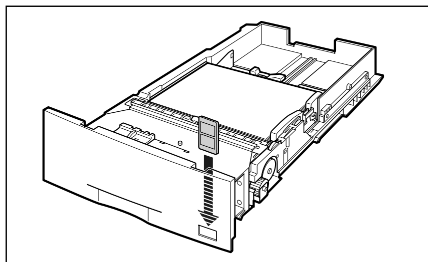
用紙ガイドのツメと用紙の間に十分すき間があることを確認してください。すき間が十分にない場合は用紙を少し減らします。
給紙カセットにセットできる用紙の枚数は、次の通りです。

- 普通紙（64g/m^2 の場合）：約 550 枚
- ラベル用紙：約 50 枚

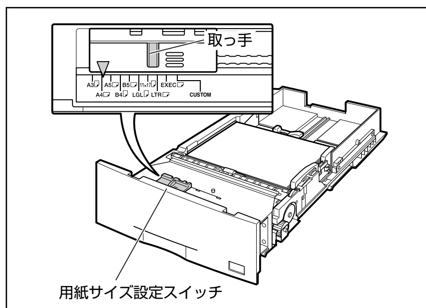


6 用紙サイズを変更した場合は、次の作業を行います。

a 用紙サイズ表示板に、セットした用紙サイズのシールを貼り、給紙カセット前面の用紙サイズ表示板差し込み口に差し込みます。

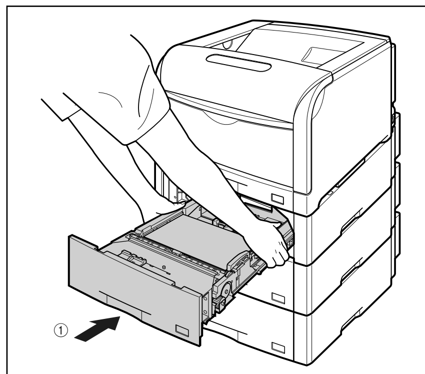


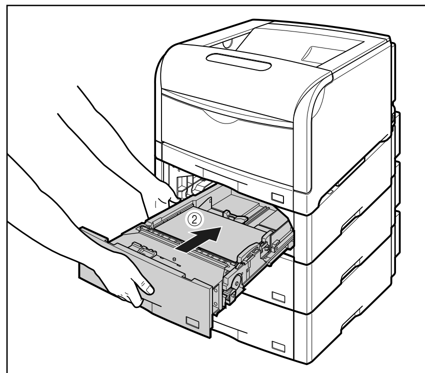
b 用紙サイズ設定スイッチの取っ手を持って、用紙サイズ設定スイッチの三角マークをセットした用紙のサイズに合わせます。



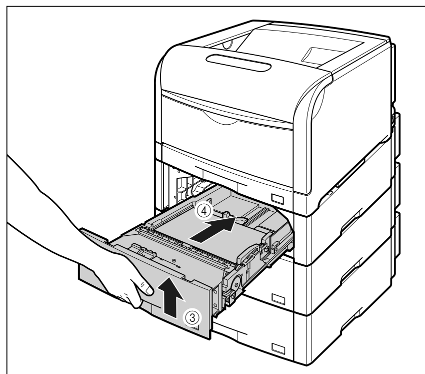
7 給紙カセットをペーパーフィーダにセットします。

給紙カセットを両手で持って図の位置まで押し込み①、右手で給紙カセットの手前を持ち、止まる位置まで押し込みます②。





給紙カセットの手前を少し持ち上げて③、給紙カセットの前面が、ペーパーフィーダの前面と揃うまで、しっかりと奥まで押し込みます④。



8 以降の手順で、プリンタドライバの設定を行います。

● ここでは、Windows をお使いの場合の操作方法で説明しています。Macintosh をお使いの場合は、オンラインマニュアル「第３章 基本的な印刷機能」を参照してください。

9 アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［印刷］を選択します。

10 ［名前］または［プリンタ名］で本プリンタを選択し、［プロパティ］をクリックします。



11 ［ページ設定］ページを表示して、［原稿サイズ］からアプリケーションソフトで作成した原稿のサイズを選択します。



12 必要に応じて［出力用紙サイズ］でセットした用紙のサイズを選択します。

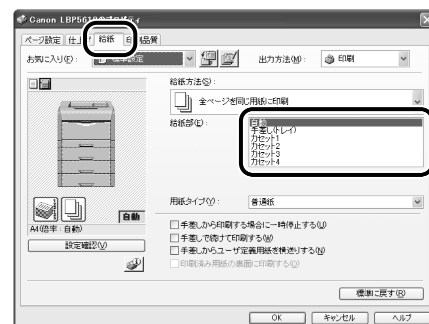
［原稿サイズ］と給紙カセットにセットした用紙サイズが同じ場合は、設定を変更する必要はありませんので、［原稿サイズと同じ］に設定しておきます。

［原稿サイズ］と［出力用紙サイズ］の設定が異なると、自動的に拡大または縮小して印刷されます。



13 ［給紙］ページを表示して、［給紙部］で使用するカセットを選択します。

［給紙方法］を［全ページを同じ用紙に印刷］以外に設定している場合は、［給紙部］の設定が［最初のページ］や［その他のページ］などに変わりますが、［給紙部］の設定と同様に設定します。



Point

ラベル用紙を給紙カセットから印刷する場合は、［カセット N］（N=2、3、4）を選択してください。［自動］を選択すると、給紙カセットからは給紙できません。

14 [用紙タイプ] でセットした用紙のタイプを選択します。



[用紙タイプ] に応じて、次のように設定してください。

普通紙（64 ～ 105g/m^2）	[普通紙]
	[普通紙 L] *
ラベル用紙	[ラベル用紙]

* [普通紙] に設定して印刷した結果、次のような不具合があった場合は、[普通紙 L] に設定してください。

・普通紙（64g/m^2）を印刷した結果、用紙のカールが目立つ場合

・幅がレターサイズ（279.4mm）以下の用紙を連続印刷したときに、印刷速度が遅くなる場合

15 [OK] をクリックして、プロパティダイアログボックスを閉じます。



16 [OK] をクリックして、印刷を実行します。



手差しトレイに用紙をセットして印刷する

手差しトレイには、次の用紙がセットできます。

<table>
<tr><th>用紙タイプ</th><th>用紙サイズ</th><th>積載枚数</th></tr>
<tr><td>普通紙</td><td rowspan="2">・定形サイズ
A3、B4、A4、B5、A5、SRA3、12 × 18、
レジャー（11 × 17）、リーガル、レター、エグゼクティブ
・はがきサイズ
はがき（幅：100.0mm、長さ：148.0mm）、往復はがき（幅：148.0mm、長さ：200.0mm）、4 面はがき（幅：200.0mm、長さ：296.0mm）
・ユーザ定義用紙 *1、長尺紙 *1</td><td>約 100 枚
（64g/m^2 の場合）</td></tr>
<tr><td>厚紙
（106 ～ 169g/m^2）</td><td rowspan="2">約 50 枚
（128g/m^2 の場合）</td></tr>
<tr><td>厚紙
（170 ～ 220g/m^2）</td><td>・定形サイズ
A3、B4、A4、B5、A5、SRA3、12 × 18、
レジャー（11 × 17）、リーガル、レター、エグゼクティブ
・ユーザ定義用紙 *1、長尺紙 *1</td></tr>
<tr><td>コート紙</td><td>A3*2、A4*3</td><td>約 50 枚</td></tr>
<tr><td>ラベル用紙</td><td>A4*4</td><td>約 40 枚</td></tr>
</table>

封筒	・定形サイズ 洋形 4 号（幅：105.0mm、長さ：235.0mm） 洋形 2 号（幅：114.0mm、長さ：162.0mm） 角形 2 号 *5（幅：240.0mm、長さ：332.0mm） ・ユーザ定義用紙 *1	約 10 枚
はがき	はがき（幅：100.0mm、長さ：148.0mm） 往復はがき（幅：148.0mm、長さ：200.0mm） 4 面はがき（幅：200.0mm、長さ：296.0mm） キヤノン推奨 4 面はがき（幅：200.0mm、長さ：296.0mm）	約 10 枚

*1 ユーザ定義用紙、長尺紙については、「ユーザ定義用紙（不定形用紙）、長尺紙に印刷する」（→ P.2-22）を参照してください。

*2 キヤノン推奨品イメージコート A3

*3 キヤノン推奨品イメージコート A4

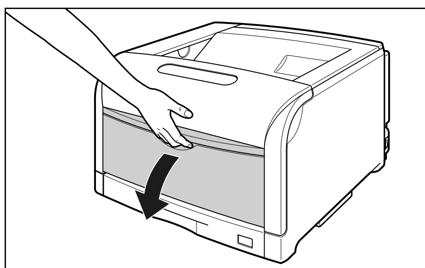
*4 キヤノン推奨品ラベル用紙 A4

*5 キヤノン推奨品 LBP 用封筒 K201-G

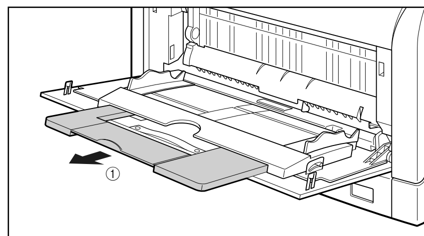
● 紙の厚さについて
紙の厚さは、$1m^2$* あたりの重さがどれくらいかということで表され、一般的に g/m^2 という単位が使われます。
*$1m^2$ = A4 サイズ 16 枚分

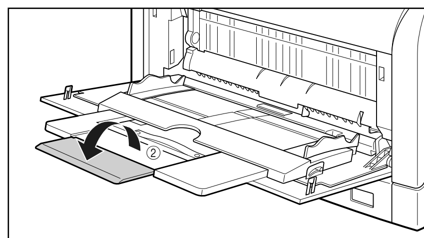
1 手差しトレイを開けます。

手差しトレイは中央の取っ手を持って開けます。

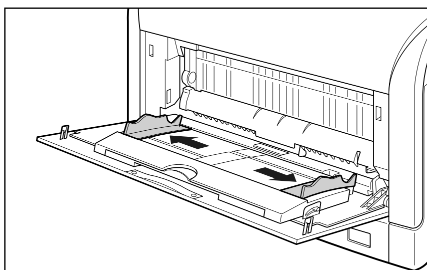


2 A3やB4などの長いサイズの用紙をセットするときは補助トレイを引き出し ①、延長トレイを開けます ②。

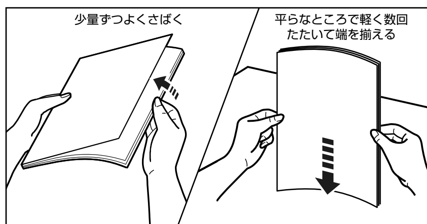




3 用紙ガイドの幅を紙幅より少し広めにセットします。



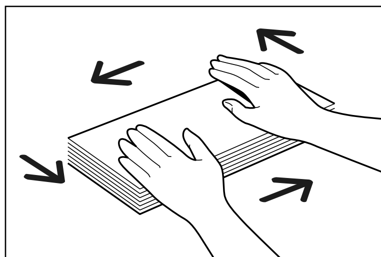
4 ラベル用紙、コート紙をセットする場合は、用紙を少量ずつさばき、端を揃えます。



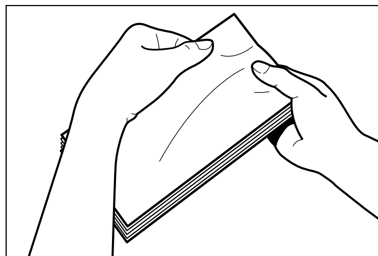
Point

封筒は次の手順で揃えます。

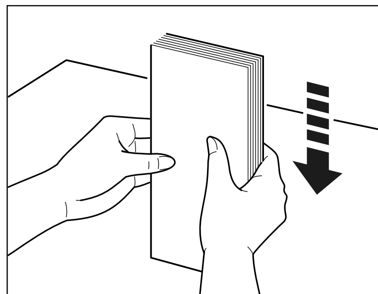
a 封筒の束を平らな場所へ置き、上面を押して空気を抜いてから、縁の折り目をきちんと付けて、平らにします。



b 封筒の四隅の固い部分を図のように取り除き、カールをなおします。



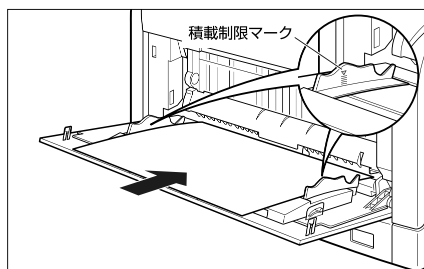
c 封筒を平らな場所で揃えます。



5 用紙の印刷面を下にして、奥に当たるまでゆっくりと差し込みます。

用紙束は積載制限マークの下を通してください。

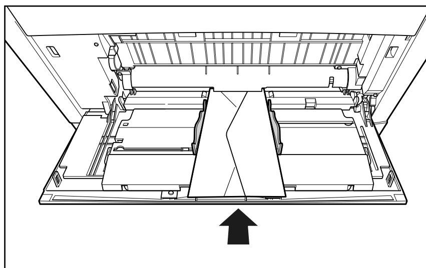
セットする用紙の向きについては、「用紙のセット向きについて」（→ P.2-34）を参照してください。



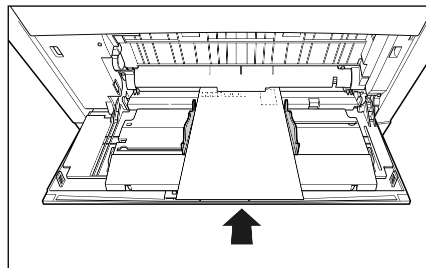
Point

封筒、はがきの場合は次のようにセットします。

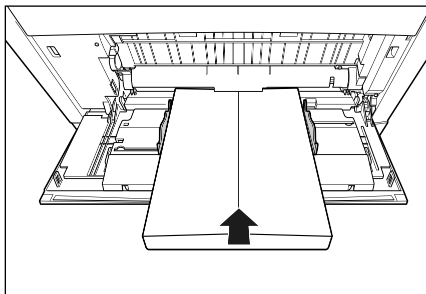
・封筒　洋形４号／洋形２号
ふたがプリンタを前面から見て右側になるようにセットします。



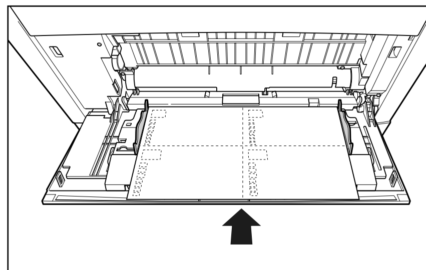
・はがき／往復はがき
はがきの上端がプリンタを前面から見て奥側になるようにセットします。



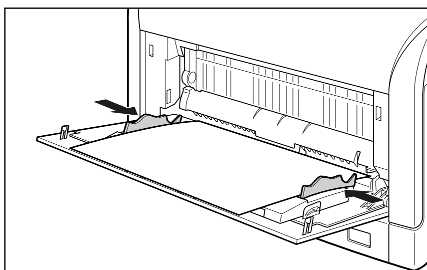
・封筒　角形２号
ふたを開けたまま、底辺がプリンタを前面から見て奥側になるようにセットします。



・４ 面はがき
はがきの上端がプリンタを前面から見て左側になるようにセットします。

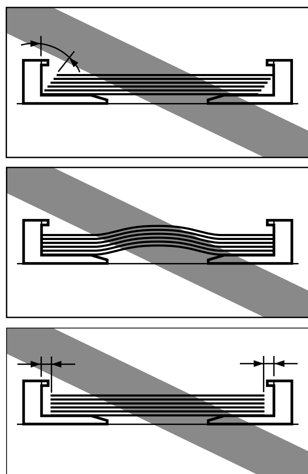


6 用紙ガイドを用紙の幅に合わせます。



Check!

必ず用紙ガイドを用紙の幅に合わせてください。ゆるすぎたりきつすぎたりすると、正しく送られなかったり、紙づまりの原因になります。



7 以降の手順で、プリンタドライバの設定を行います。

- ここでは、Windows をお使いの場合の操作方法で説明しています。Macintosh をお使いの場合は、オンラインマニュアル「第 3 章 基本的な印刷機能」を参照してください。

8 アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［印刷］を選択します。

9 ［名前］または［プリンタ名］で本プリンタを選択し、［プロパティ］をクリックします。



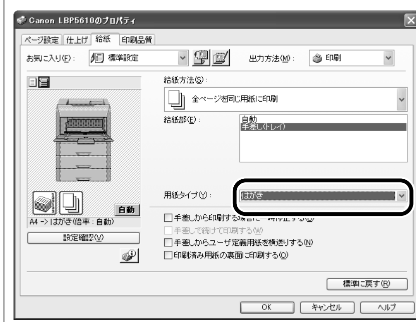
Point

Windows をお使いの場合は、アプリケーションソフトで用紙サイズを［はがき］や［ハガキ］に設定しても、プリンタドライバの用紙タイプは［はがき］に設定されません（アプリケーションソフトの用紙サイズの設定は、通常［ファイル］メニューの［ページ設定］や［印刷設定］で行います）。
例）Adobe Reader 7.0



ここで［はがき］を選択しても、用紙タイプは［はがき］には設定されません。

郵便はがき、郵便往復はがき、郵便 4 面はがきに印刷する場合は、必ずプリンタドライバの［給紙］ページの［用紙タイプ］を［はがき］に設定してください。



10 ［ページ設定］ページを表示して、［原稿サイズ］からアプリケーションソフトで作成した原稿のサイズを選択します。



11 必要に応じて［出力用紙サイズ］でセットした用紙のサイズを選択します。

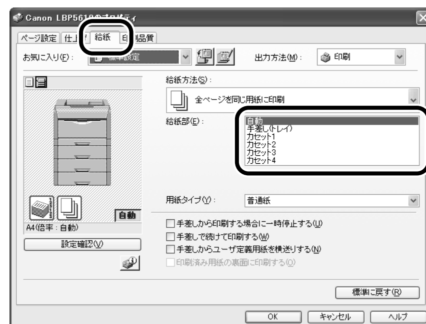
［原稿サイズ］と給紙カセットにセットした用紙サイズが同じ場合は、設定を変更する必要はありませんので、［原稿サイズと同じ］に設定しておきます。

［原稿サイズ］と［出力用紙サイズ］の設定が異なると、自動的に拡大または縮小して印刷されます。



12 ［給紙］ページを表示して、［給紙部］で［手差し（トレイ）］を選択します。

［給紙方法］を［全ページを同じ用紙に印刷］以外に設定している場合は、［給紙部］の設定が［最初のページ］や［その他のページ］などに変わりますが、［給紙部］の設定と同様に設定します。



13 ［用紙タイプ］でセットした用紙のタイプを選択します。



［用紙タイプ］に応じて、次のように設定してください。

普通紙	64 ～ 105g/m^2	［普通紙］
		［普通紙L］ *1
厚紙	106 ～ 169g/m^2	［厚紙 1］
	170 ～ 220g/m^2	［厚紙 2］
コート紙		［コート紙］ *2
ラベル用紙		［ラベル用紙］
はがき		［はがき］ *3
封筒		［封筒］ *4

*1 ［普通紙］に設定して印刷した結果、次のような不具合があった場合に設定してください。

- 普通紙（64g/m^2）を印刷した結果、用紙のカールが目立つ場合
- 幅がレターサイズ（279.4mm）以下の用紙を連続印刷したときに、印刷速度が遅くなる場合

*2 106 ～ 169g/m2 以外のコート紙の場合は、次の設定を行ってください。
105g/m2 以下の場合：［用紙タイプ］の設定を［普通紙］にする
170 ～ 220g/m2 の場合：［用紙タイプ］の設定を［コート紙］にして、［仕上げ］-［仕上げ詳細］-［処理オプション］の順にクリックし、［特殊定着モード］の設定を［モード 4］にする

*3 ［はがき］は、［ページ設定］ページの［出力用紙サイズ］の設定が［はがき］、［往復はがき］、［4 面はがき］の場合にのみ選択できます。また、本プリンタは、はがき、往復はがき、4 面はがきサイズの普通紙（64 ～ 105g/m2）、厚紙（106 ～ 169g/m2）やキヤノン推奨 4 面はがきにも印刷することができます。普通紙に印刷する場合は、［普通紙］を選択し、厚紙やキヤノン推奨4 面はがきに印刷する場合は、［厚紙 1］を選択します。

*4 ［封筒］は、［ページ設定］ページの［出力用紙サイズ］の設定が［封筒洋形 2 号］、［封筒洋形４号］、［封筒角形 2 号］、またはユーザ定義用紙の場合にのみ選択できます。

14 ［OK］をクリックして、プロパティダイアログボックスを閉じます。



15 ［OK］をクリックして、印刷を実行します。



ユーザ定義用紙（不定形用紙）、長尺紙に印刷する

本プリンタの手差しトレイには次のユーザ定義用紙と長尺紙をセットすることができます。

- ユーザ定義用紙
  縦置き：幅 98.0 ～ 320.0mm、長さ 148.0 ～ 457.2mm
  横置き：幅 210.0 ～ 297.0mm、長さ 148.0 ～ 297.0mm
- 長尺紙 *
  幅 210.0 ～ 297.0mm、長さ 457.3 ～ 1200.0mm
  * 縦置きのみセット可能

またオプションのペーパーフィーダ（カセット 2、3、4）には、次のユーザ定義用紙の普通紙をセットすることができます。

- 縦置きの場合：幅 210.0 ～ 297.0mm、長さ 210.0 ～ 431.8mm
- 横置きの場合：幅 210.0 ～ 297.0mm、長さ 148.0 ～ 297.0mm

ユーザ定義用紙、長尺紙を印刷する場合は、以下の操作を行ってください。

● ユーザ定義用紙、長尺紙の登録する（→ P.2-23）
● ユーザ定義用紙、長尺紙をセットする
　・手差しトレイにセットする場合（→ P.2-24）
　・給紙カセットにセットする場合（→ P.2-26）
● プリンタドライバを設定して、ユーザ定義用紙、長尺紙を印刷する（→ P.2-29）

ユーザ定義用紙、長尺紙の登録方法

ユーザ定義用紙、長尺紙を印刷する場合は、ユーザ定義用紙、長尺紙をプリンタドライバに登録する必要があります。

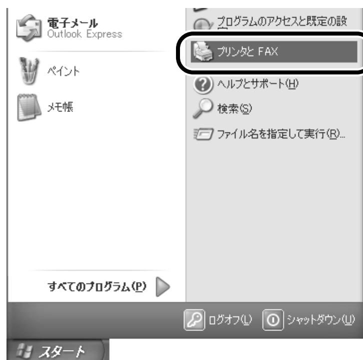
プリンタドライバへの登録は、次の手順で行ってください。

Point

ここでは、Windows をお使いの場合の操作方法で説明しています。Macintosh をお使いの場合は、オンラインマニュアル「第４章 便利な印刷機能」を参照してください。

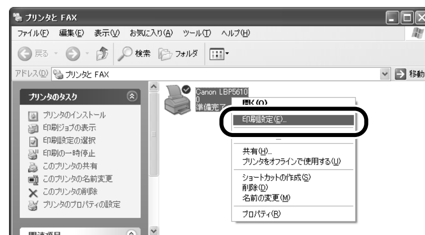
1 ［プリンタと FAX］または［プリンタ］フォルダを表示します。

- Windows 98/Me/2000の場合：
  ［スタート］メニューから［設定］→［プリンタ］を選択します。
- Windows XP Professional/Server 2003 の場合：
  ［スタート］メニューから［プリンタと FAX］を選択します。
- Windows XP Home Edition の場合：
  ［スタート］メニューから［コントロールパネル］を選択し、［プリンタとその他のハードウェア］→［プリンタと FAX］の順にクリックします。
- Windows Vista の場合：
  ［スタート］メニューから［コントロールパネル］を選択し、［プリンタ］をクリックします。



2 ［印刷設定］または［プロパティ］ダイアログボックスを表示します。

- Windows 98/Me の場合：
  本プリンタのアイコンを右クリックして、ポップアップメニューから［プロパティ］を選択します。
- Windows 2000/XP/Server 2003/Vista の場合：
  本プリンタのアイコンを右クリックして、ポップアップメニューから［印刷設定］を選択します。



3 ［ページ設定］ページを表示し、［ユーザ定義用紙］をクリックします。



4 必要に応じて各項目を設定します。



［用紙一覧］: 定形用紙と登録済みのユーザ定義用紙、長尺紙の［名前］と［サイズ］が表示されます。

［ユーザ定義用紙名］: 登録するユーザ定義用紙、長尺紙の名称を入力します。Windows 98/Me の場合は、半角 31 文字 / 全角 15 文字まで、Windows 2000/XP/Server 2003/Vista の場合は、半角 / 全角 31 文字まで入力できます。

［単位］: ユーザ定義用紙、長尺紙のサイズを設定するときに使用する単位（［ミリメートル］または［インチ］）を選択します。

［用紙サイズ］: ユーザ定義用紙、長尺紙の高さと幅（［高さ］≧［幅］）を設定します。用紙サイズは、縦長（［高さ］≧［幅］）かつ、定義可能な範囲内で指定してください。

5 ［登録］をクリックして、［OK］をクリックします。

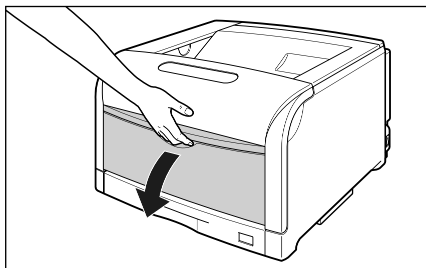


手差しトレイにユーザ定義用紙、長尺紙をセットする

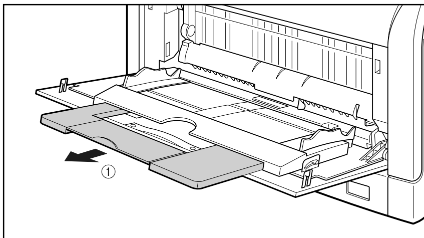
手差しトレイにユーザ定義用紙、長尺紙をセットするときは、次の手順でセットします。

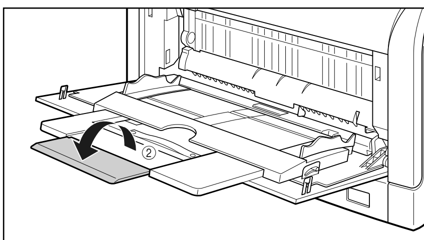
1 手差しトレイを開けます。

手差しトレイは中央の取っ手を持って開けます。

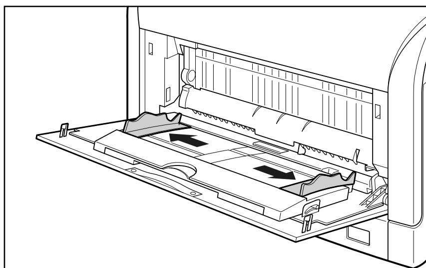


2 長尺紙などの長いサイズの用紙をセットするときは、補助トレイを引き出し ①、延長トレイを開けます ②。





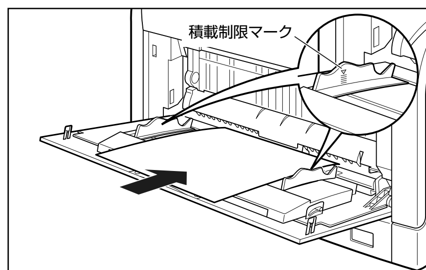
3 用紙ガイドの幅を紙幅より少し広めにセットします。



4 用紙の印刷面を下にして、奥に当たるまでゆっくりと差し込みます。

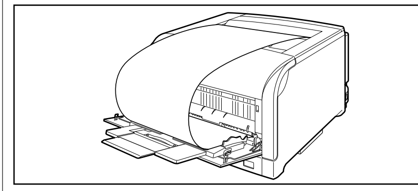
用紙束は積載制限マークの下を通してください。

セットする用紙の向きについては、「用紙のセット向きについて」（→ P.2-34）を参照してください。

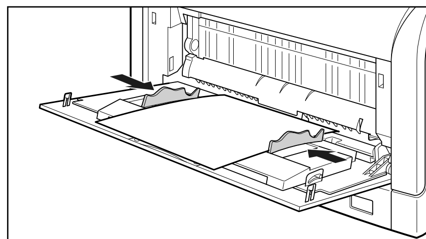


Point

長尺紙をセットする場合は、1 枚ずつ図のように手差しトレイにセットします。

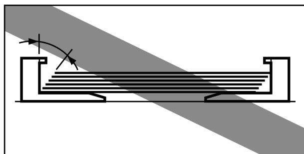


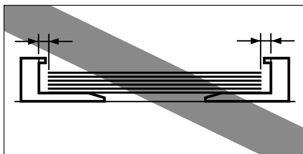
5 用紙ガイドを用紙の幅に合わせます。

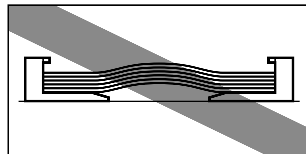


Point

必ず用紙ガイドを用紙の幅に合わせてください。ゆるすぎたりきつすぎたりすると、正しく送られなかったり、紙づまりの原因になります。







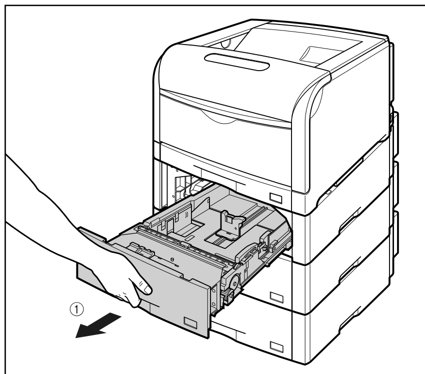
引き続きプリンタドライバの設定を行います（→ P.2-29）。

カセット 2、3、4 にユーザ定義用紙をセットする

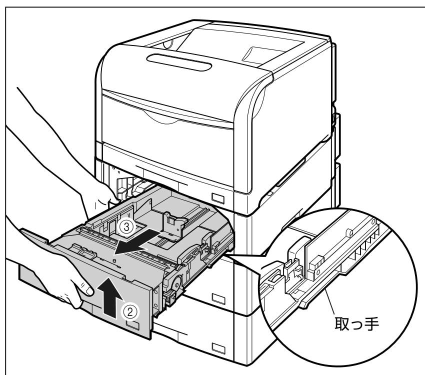
オプションのペーパーフィーダ（カセット 2、3、4）にユーザ定義用紙をセットするときは、次の手順でセットします。

1 給紙カセットを引き出します。

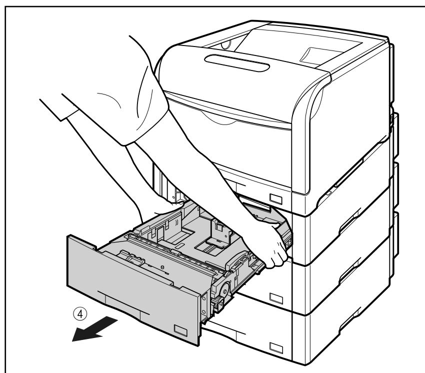
給紙カセットを止まる位置まで引き出します ①。



給紙カセットの手前を少し持ち上げてから ②、左手をそえて給紙カセット右側にある取っ手が完全に見えるまで、引き出します ③。

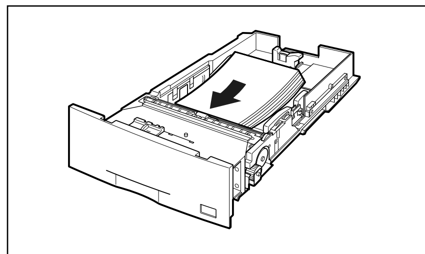


図のように給紙カセットを両手で持って、完全に引き出します ④。

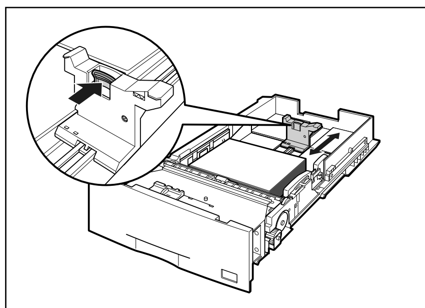


2 用紙を給紙カセットの手前側に合わせてセットします。

セットする用紙の向きについては、「用紙のセット向きについて」（→ P.2-34）を参照してください。

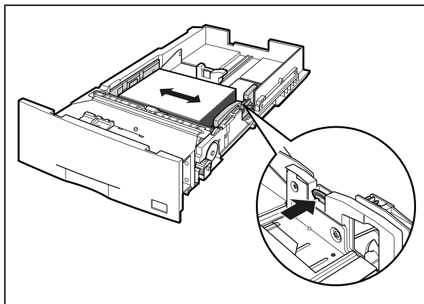


3 後側の用紙ガイドのロック解除レバーをつまみながら、セットした用紙に合わせて用紙ガイドを移動します。



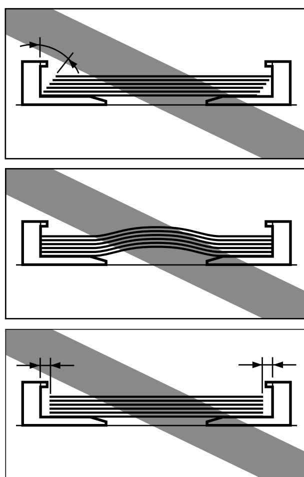
4 側面の用紙ガイドのロック解除レバーをつまみながら、セットした用紙に合わせて用紙ガイドを移動します。

側面の用紙ガイドは左右が連動しています。



Check!

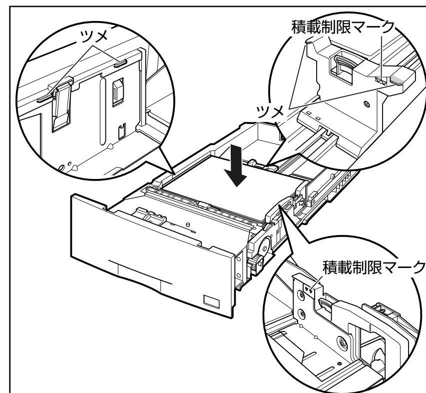
必ず用紙ガイドを用紙の幅に合わせてください。ゆるすぎたりきつすぎたりすると、正しく送られなかったり、紙づまりの原因になります。



5 用紙を図のように下へ押さえ、積載制限マークを超えていないか確認し、用紙ガイドに付いているツメの下に用紙を入れます。

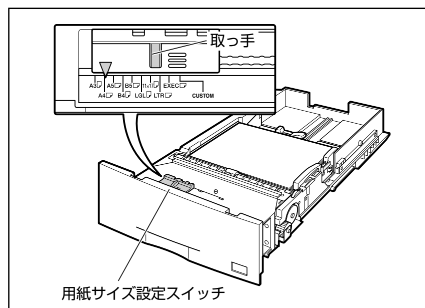
用紙ガイドのツメと用紙の間に十分すき間があることを確認してください。すき間が十分にない場合は用紙を少し減らします。

給紙カセットにセットできる用紙の枚数は、普通紙（$64g/m^2$ の場合）で約 550 枚です。



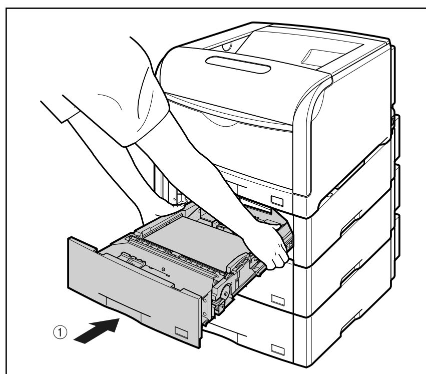
6 用紙サイズ設定スイッチの取っ手を持って、用紙サイズ設定スイッチの三角マークを「CUSTOM」に合わせます。

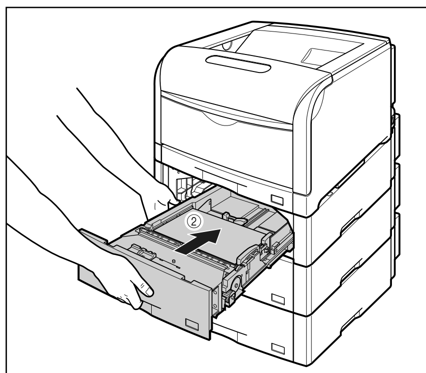
用紙サイズ設定スイッチが「CUSTOM」に合っていることを必ず確認してから給紙カセットをプリンタにセットしてください。



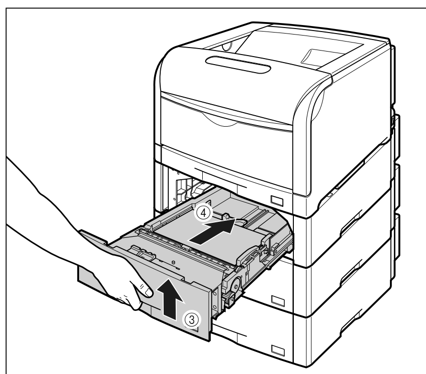
7 給紙カセットをペーパーフィーダにセットします。

給紙カセットを両手で持って図の位置まで押し込み①、右手で給紙カセットの手前を持ち、止まる位置まで押し込みます②。





給紙カセットの手前を少し持ち上げて③、給紙カセットの前面が、ペーパーフィーダの前面と揃うまで、しっかりと奥まで押し込みます④。



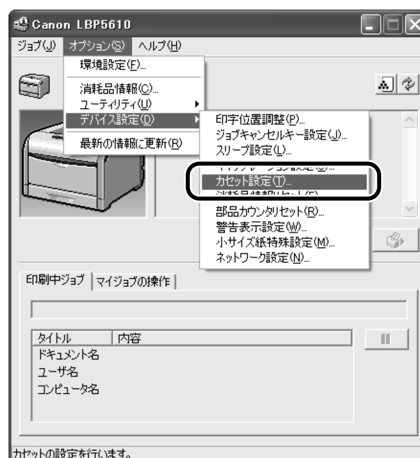
8 以降の手順でセットしたユーザ定義用紙の送り方向（置き方）を設定します。

- ここでは、Windows をお使いの場合の操作方法で説明しています。Macintoshをお使いの場合は、オンラインマニュアル「第 4 章 便利な印刷機能」を参照してください。

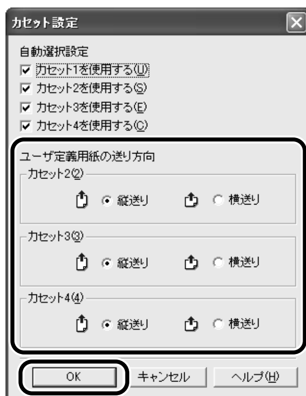
9 プリンタステータスウィンドウを表示します。

プリンタステータスウィンドウの表示方法は、「プリンタステータスウィンドウの表示方法」（→ P.1-7）を参照してください。

10 [オプション] メニューから [デバイス設定]→[カセット設定] を選択します。



11 ［ユーザ定義用紙の送り方向］でセットした用紙の送り方向（置き方）を選択して［OK］をクリックします。



引き続きプリンタドライバの設定を行います（→ P.2-29）。

プリンタドライバの設定方法

ユーザ定義用紙、長尺紙を印刷するときは、次の手順でプリンタドライバを設定します。

Point

ここでは、Windows をお使いの場合の操作方法で説明しています。Macintosh をお使いの場合は、オンラインマニュアル「第 3 章 基本的な印刷機能」を参照してください。

1 アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［印刷］を選択します。

2 ［名前］または［プリンタ名］で本プリンタを選択し、［プロパティ］をクリックします。



3 ［ページ設定］ページを表示して、［原稿サイズ］からアプリケーションソフトで作成した原稿のサイズを選択します。



4 必要に応じて［出力用紙サイズ］でセットしたユーザ定義用紙を選択します。

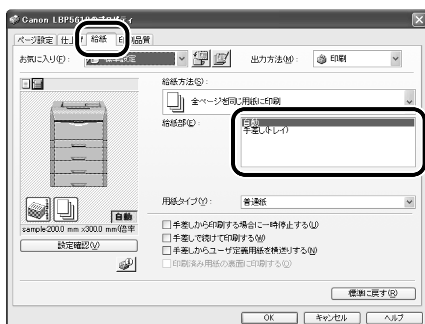
［原稿サイズ］と給紙カセットにセットした用紙サイズが同じ場合は、設定を変更する必要はありませんので、［原稿サイズと同じ］に設定しておきます。

［原稿サイズ］と［出力用紙サイズ］の設定が異なると、自動的に拡大または縮小して印刷されます。



5 ［給紙］ページを表示して、［給紙部］を選択します。

［給紙方法］を［全ページを同じ用紙に印刷］以外に設定している場合は、［給紙部］の設定が［最初のページ］や［その他のページ］などに変わりますが、［給紙部］の設定と同様に設定します。



6 ［用紙タイプ］でセットした用紙のタイプを選択します。



［用紙タイプ］に応じて、次のように設定してください。

普通紙	64 ～ 105g/m^2	［普通紙］
		［普通紙 L］ *1
厚紙	106 ～ 169g/m^2	［厚紙 1］
	170 ～ 220g/m^2	［厚紙 2］
封筒		［封筒］ *2

*1 ［普通紙］に設定して印刷した結果、次のような不具合があった場合に設定してください。

・普通紙（64g/m^2）を印刷した結果、用紙のカールが目立つ場合

・幅がレターサイズ（279.4mm）以下の用紙を連続印刷したときに、印刷速度が遅くなる場合

*2 ［封筒］は、［ページ設定］ページの［出力用紙サイズ］の設定が［封筒洋形 2 号］、［封筒洋形 4 号］、［封筒角形 2 号］、またはユーザ定義用紙の場合にのみ選択できます。

7 ［OK］をクリックして、プロパティダイアログボックスを閉じます。



8 ［OK］をクリックして、印刷を実行します。



手動で両面に印刷する

本プリンタは、裏面に印刷済みの用紙にも対応しており、自動両面印刷できない用紙にも両面印刷することが可能です。

Point

- ここでは、Windows をお使いの場合の操作方法で説明しています。Macintosh をお使いの場合は、［給紙］パネルの［印刷済み用紙の裏面に印刷する］にチェックマークを付けます。
- はがきに両面印刷する場合、裏面（文書側の面）から先に印刷したあと、表面（宛名側の面）を印刷してください。

1 手差しトレイに用紙をセットします。

用紙のセットのしかたについては、「用紙のセット向きについて」（→P.2-34）を参照してください。

2 アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［印刷］を選択します。

3 ［名前］または［プリンタ名］で本プリンタを選択し、［プロパティ］をクリックします。



4 ［ページ設定］ページを表示して、［原稿サイズ］からアプリケーションソフトで作成した原稿のサイズを選択します。



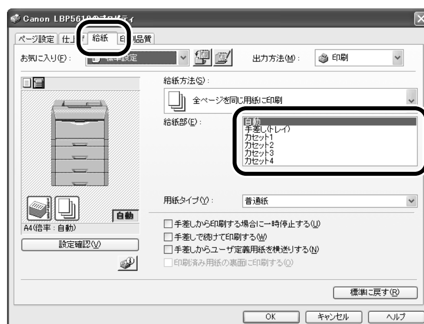
5 必要に応じて［出力用紙サイズ］でセットした用紙のサイズを選択します。

原稿サイズと給紙部にセットした用紙サイズが同じ場合は、設定を変更する必要はありませんので、［原稿サイズと同じ］に設定しておきます。

［原稿サイズ］と［出力用紙サイズ］の設定が異なると、自動的に拡大または縮小して印刷されます。



6 ［給紙］ページを表示して、給紙部で［手差し（トレイ）］を選択します。



7 ［用紙タイプ］でセットした用紙のタイプを選択します。



普通紙	64 ～ 105g/m^2	［普通紙］
		［普通紙 L］ *1
厚紙	106 ～ 169g/m^2	［厚紙 1］
	170 ～ 220g/m^2	［厚紙 2］
コート紙		［コート紙］ *2
はがき		［はがき］ *3
封筒		［封筒］ *4

*1 ［普通紙］に設定して印刷した結果、次のような不具合があった場合に設定してください。

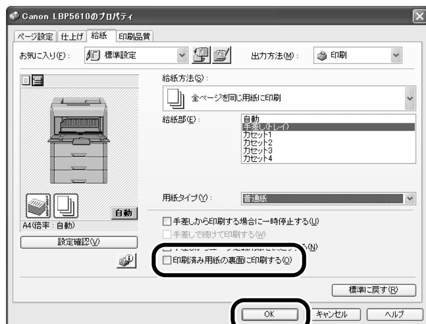
- 普通紙（64g/m^2）を印刷した結果、用紙のカールが目立つ場合
- 幅がレターサイズ（279.4mm）以下の用紙を連続印刷したときに、印刷速度が遅くなる場合

*2 106 ～ 169g/m^2 以外のコート紙の場合は、次の設定を行ってください。
105g/m^2 以下の場合：［用紙タイプ］の設定を［普通紙］にする
170 ～ 220g/m^2 の場合：［用紙タイプ］の設定を［コート紙］にして、［仕上げ］-［仕上げ詳細］-［処理オプション］の順にクリックし、［特殊定着モード］の設定を［モード4］にする

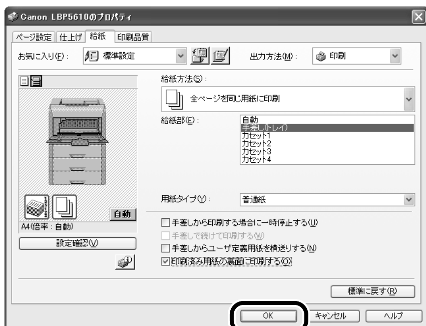
*3［はがき］は、［ページ設定］ページの［出力用紙サイズ］の設定が［はがき］、［往復はがき］、［4 面はがき］の場合にのみ選択できます。また、本プリンタは、はがき、往復はがき、4 面はがきサイズの普通紙（64 ～ 105g/m^2）、厚紙（106 ～ 169g/m^2）やキヤノン推奨 4 面はがきにも印刷することができます。普通紙に印刷する場合は、［普通紙］を選択し、厚紙やキヤノン推奨 4 面はがきに印刷する場合は、［厚紙 1］を選択します。

*4［封筒］は、［ページ設定］ページの［出力用紙サイズ］の設定が［封筒洋形 2 号］、［封筒洋形 4 号］、［封筒角形 2 号］、またはユーザ定義用紙の場合にのみ選択できます。

8 ［印刷済み用紙の裏面に印刷する］にチェックマークを付けます。



9 ［OK］をクリックして、プロパティダイアログボックスを閉じます。



10 ［OK］をクリックして、印刷を実行します。



用紙のセット向きについて

レターヘッドやロゴ付きの用紙などに印刷する場合は、次のように正しい向きに用紙をセットしてください。表中の➡は給紙方向を表しています。

	A4、B5、A5、レター、エグゼクティブサイズのように用紙を横置きでセットする場合		A3、B4、レジャー（11 × 17）、リーガルサイズのように用紙を縦置きでセットする場合	
	縦レイアウト	横レイアウト	縦レイアウト	横レイアウト
カセット1～4（片面印刷）				
カセット1～4（自動両面印刷）				
手差しトレイ（片面印刷）				
手差しトレイ（自動両面印刷）				
手差しトレイ（手動両面印刷）				

・封筒、はがきの用紙セットの方向については「手差しトレイに用紙をセットして印刷する」（→ P.2-16）を参照してください。

トナーカートリッジを交換する

メッセージが表示されたときは

トナーカートリッジは消耗品です。プリンタの使用中にトナーが少なくなると、プリンタステータスウィンドウ（Windows）／ステータスモニタ（Macintosh）にメッセージが表示されます。

メッセージ	表示される時期	内容および対処
「（トナーの色）* のトナーカートリッジは交換時期が近づいています。」	トナーカートリッジの交換時期が近づいたとき	・印刷は継続できます ・表示された色の新品のトナーカートリッジを用意してください ・大量の印刷をするときは、トナーカートリッジを交換することをおすすめします
「トナーカートリッジの交換が必要です」 「（トナーの色）* のトナーカートリッジが寿命になりました。トナーカバーを開けて、トナーカートリッジを交換してください。」	トナーカートリッジが寿命になったとき	・ブラックのトナーカートリッジが寿命になったときは、プリンタは停止し、継続して印刷することはできません ・ブラック以外のトナーカートリッジが寿命になったときは、モノクロ印刷のみ行うことができます ・表示された色のトナーカートリッジを新品のトナーカートリッジに交換してください

* （トナーの色）には、ブラック、イエロー、マゼンタ、シアンが表示されます（複数表示される場合もあります）。

● トナーカートリッジの寿命について

本プリンタ用トナーカートリッジ（キヤノン純正品）の寿命は、次のようになっています。このページ数は下記の条件でのページ数です。

印字比率：5%、印字濃度：工場出荷初期設定値、用紙サイズ：A4、用紙タイプ：普通紙

トナーの消費量は、印刷する書類の内容によって異なります。図・表・グラフなどのように空白部分が少ない書類はトナー消費量が多くなるので、このような書類を多く印刷する場合はトナーカートリッジの寿命が短くなります。

・ブラック（Toner Cartridge 502 Black）：約10,000ページ
・イエロー（Toner Cartridge 502 Yellow）：約6,000ページ
・マゼンタ（Toner Cartridge 502 Magenta）：約6,000ページ
・シアン（Toner Cartridge 502 Cyan）：約6,000ページ

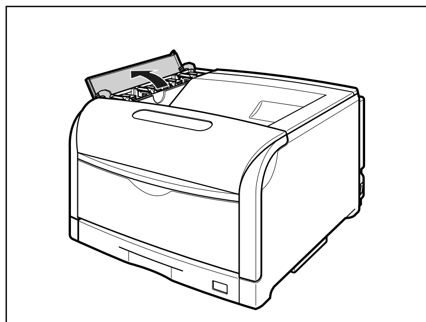
トナーカートリッジの交換

次の手順で新品のトナーカートリッジに交換してください。

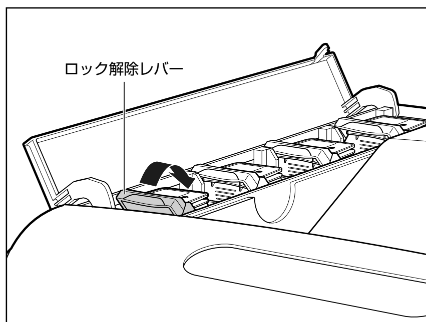
* 梱包材は予告なく位置・形状が変更されたり、追加や削除されることがあります。

1 トナーカバーを開けます。

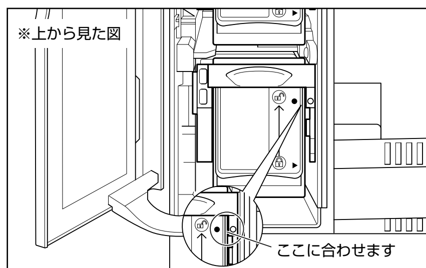
トナーカートリッジは、奥からイエロー、マゼンタ、シアン、ブラックの順に取り付けられています。



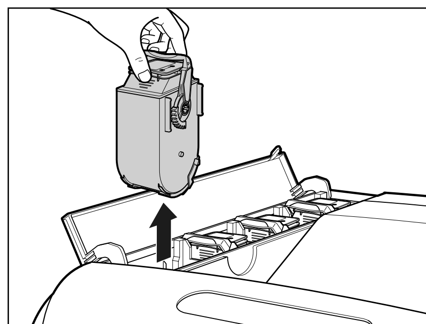
2 交換する色のトナーカートリッジのロック解除レバーを「 」の位置まで倒して、ロックを解除します



ロック解除レバーの丸マークをトナーカートリッジの丸マークに合わせます。

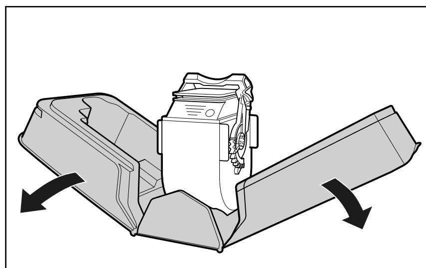


3 トナーカートリッジを取り外します。

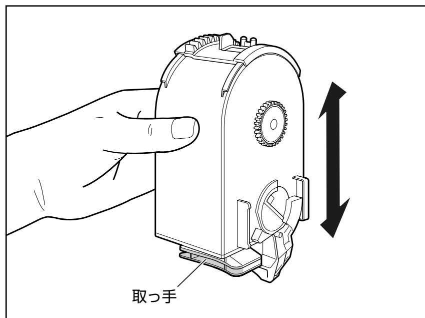


4 新しいトナーカートリッジを箱から取り出します。

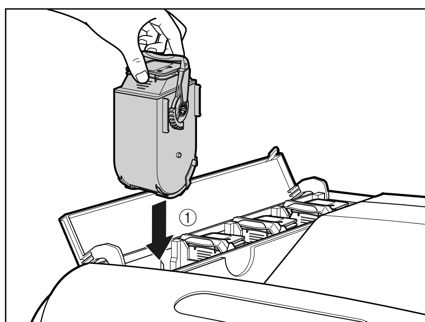
5 保護パックからトナーカートリッジを取り出します。

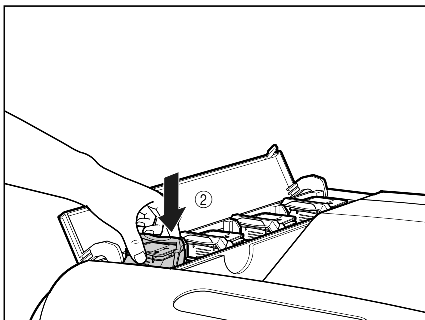


6 図のようにトナーカートリッジの取っ手部分を下側にして、上下に往復 10 回振って、内部のトナーを均一にならします。

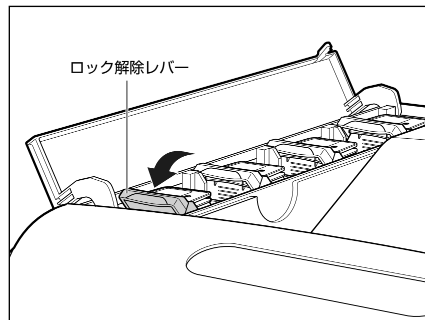


7 図のように取っ手を持って、トナーカートリッジを挿入し ①、止まるまでゆっくりと押し込みます ②。

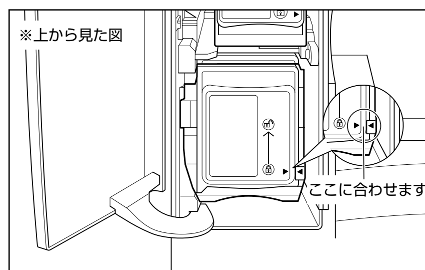




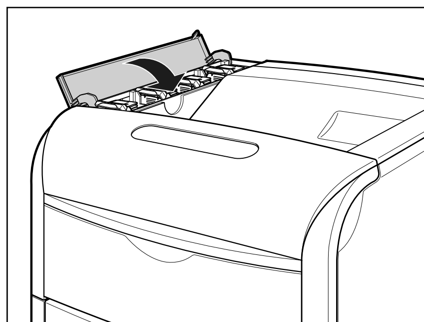
8 ロック解除レバーを「🔒」の位置まで倒して、トナーカートリッジをロックします。



ロック解除レバーの三角マークをトナーカートリッジの三角マークに合わせます。



9 トナーカバーを閉めます。



Check!

トナーカートリッジをセットしても、「トナーカートリッジの交換が必要です」が消えるまで数秒時間がかかります。「トナーカートリッジの交換が必要です」が消えない場合は、次の操作を行ってください。

1. 交換したトナーカートリッジを取り出す
2. 取っ手部分を下側にして、再度上下に強く振って、内部のトナーを均一にならす
3. トナーカートリッジを取り付ける

「トナーカートリッジの交換が必要です」のメッセージが表示されていない状態で、トナーカートリッジを交換した場合は、ユーザーズガイド「第 6 章 日常のメンテナンス」を参照してカウンタのリセットを行います。

ドラムカートリッジを交換する

メッセージが表示されたときは

ドラムカートリッジは消耗品です。ドラムカートリッジが寿命に近づくと、プリンタステータスウィンドウ（Windows）／ステータスモニタ（Macintosh）にメッセージが表示されますので、メッセージに応じて対処してください。

メッセージ	表示される時期	内容および対処
「（ドラムの色）* のドラムカートリッジは交換時期が近づいています。」	ドラムカートリッジの交換時期が近づいたとき	· 印刷は継続できます · 表示された色の新品のドラムカートリッジを用意してください · 大量の印刷をするときは、ドラムカートリッジを交換することをおすすめします
「ドラムカートリッジの交換が必要です」 「（ドラムの色）* のドラムカートリッジは交換が必要ですが、このまま印刷を続けることもできます。ただし、正しい印刷結果を得られない場合があります。」	ドラムカートリッジが寿命になったとき	· プリンタは停止します · ［エラー復帰］ボタン（Windows）／［再開］ボタン（Macintosh）をクリックするとそのまま印刷を継続できますが、印字品質が低下することがあります · 表示された色の新品のドラムカートリッジに交換してください
「（ドラムの色）* のドラムカートリッジは交換が必要です。なるべく早く交換してください。」	ドラムカートリッジが寿命になったとき	· そのまま印刷を継続できますが、印字品質が低下することがあります · 表示された色の新品のドラムカートリッジに交換してください
「ドラムカートリッジの交換が必要です」 「（ドラムの色）* のドラムカートリッジが寿命になりました。カバーを開けて、ドラムカートリッジを交換してください。」	ドラムカートリッジが使用できなくなったとき	· プリンタは停止し、継続して印刷することはできません · 表示された色の新品のドラムカートリッジに交換してください

* （ドラムの色）には、ブラック、イエロー、マゼンタ、シアンが表示されます（複数表示される場合もあります）。

● ドラムカートリッジの寿命について

- 本プリンタ用ドラムカートリッジ（キヤノン純正品）の寿命は、次のようになっています。このページ数は下記の条件でのページ数です。
  印字比率：5%、印字濃度：工場出荷初期設定値、用紙サイズ：A4、用紙タイプ：普通紙、連続 / 片面印刷
  · ブラック（Drum Cartridge 502 Black）：約 47,500 ページ
  · イエロー（Drum Cartridge 502 Yellow）：約 47,500 ページ
  · マゼンタ（Drum Cartridge 502 Magenta）：約 47,500 ページ
  · シアン（Drum Cartridge 502 Cyan）：約 47,500 ページ
- 2 枚ずつ間隔をあけて印刷（2 枚間欠印刷）を行なう場合の本プリンタ用ドラムカートリッジ（キヤノン純正品）の寿命は、ブラック約 43,000 ページ、カラー各色約 38,000 ページとなります。この数値はカラー印刷のみを行った場合の印刷可能なページ数です。
  モノクロ印刷をした場合でも、各カラーのドラムカートリッジの消耗は進むため、モノクロ印刷を多く行ったときには、各カラーのドラムカートリッジの寿命が半分程度の枚数になることがあります。
- 間欠印刷（ 間隔をおいた印刷）、用紙サイズ、用紙タイプ、片面 / 両面印刷など、印刷条件や印刷環境によっては、半分程度の枚数になることがあります。

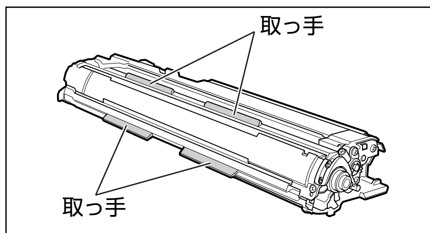
ドラムカートリッジの交換

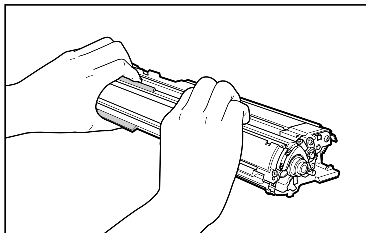
次の手順で新品のトナーカートリッジに交換してください。

* 梱包材は予告なく位置・形状が変更されたり、追加や削除されることがあります。

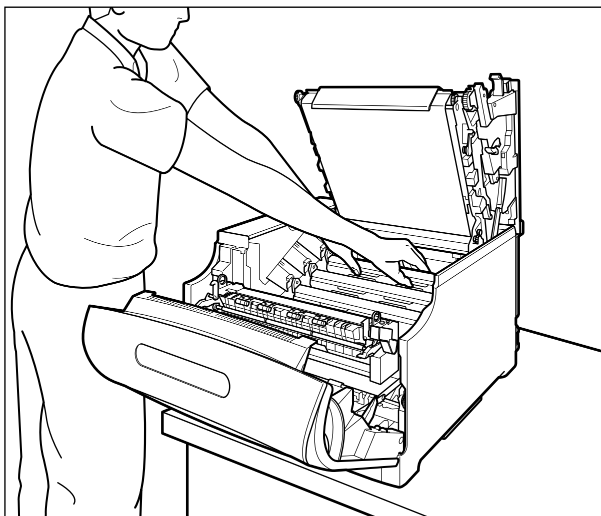
Point

- ドラムカートリッジを取り扱う際は、図のように青色の取っ手を持って正しく取り扱ってください。立てたり、裏返したりしないでください。





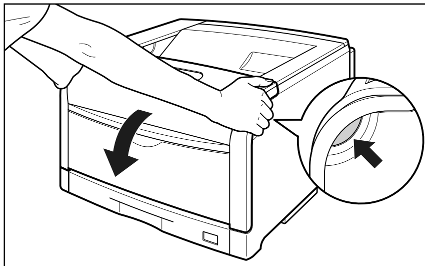
- ドラムカートリッジは、保護袋に入っています。ドラムカートリッジをセットする準備ができるまで、保護袋から取り出さないでください。
- ドラムカートリッジを取り外すときや取り付けるときは、図のようにプリンタの左側から作業を行ってください。



交換するドラムカートリッジを取り出す

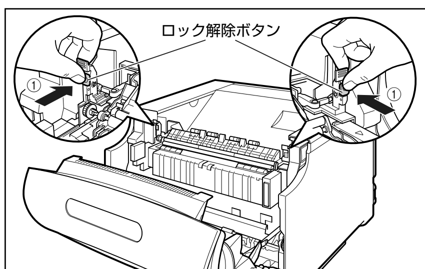
1 前カバーを開けます。

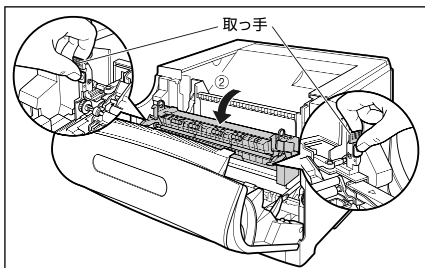
前カバー右側にあるレバーを押しながら、前カバーを手前に開けます。



2 定着器を手前に倒します。

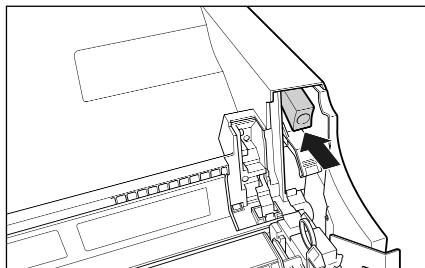
図のように定着器の左右にある緑色のロック解除ボタンを押しながら ①、取っ手を持って定着器を手前に倒します ②。



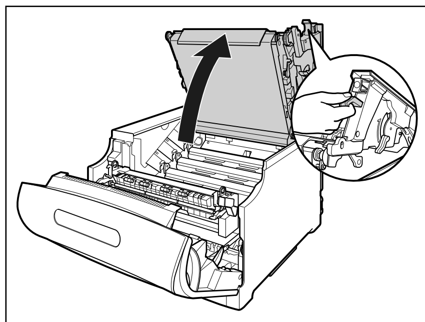


3 上カバーを開けます。

上カバーの青色のロック解除ボタンを押します。



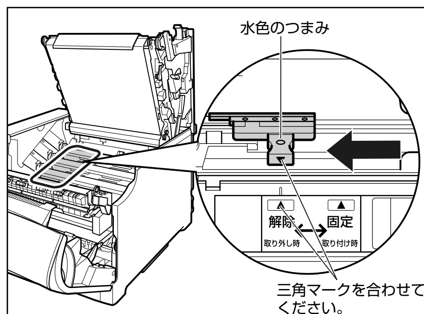
上カバーのレバーを持って、上カバーを開けます。



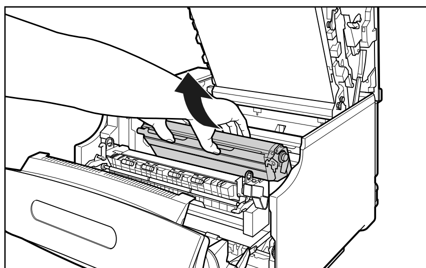
4 交換する色のドラムカートリッジの水色のつまみを「解除」の位置までスライドさせて、ロックを解除します。

水色のつまみの三角マークとラベルの三角マークが合う位置までスライドさせます。

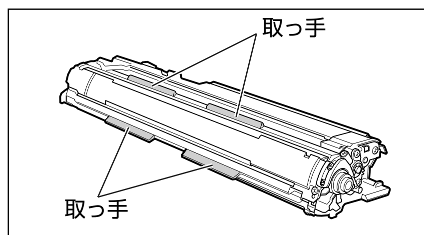
ドラムカートリッジは、奥からイエロー、マゼンタ、シアン、ブラックの順に取り付けられています。

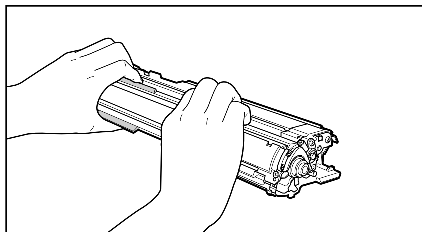


5 ドラムカートリッジを取り出します。



ドラムカートリッジは、図のように青色の取っ手を持って取り外します。





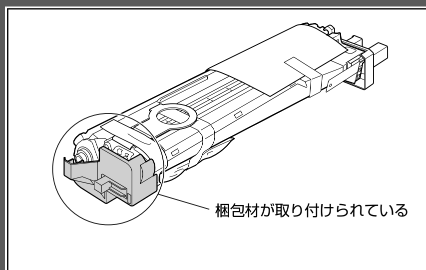
新しいドラムカートリッジを取り付ける

1 新しいドラムカートリッジを箱から取り出します。

2 保護袋からドラムカートリッジを取り出します。

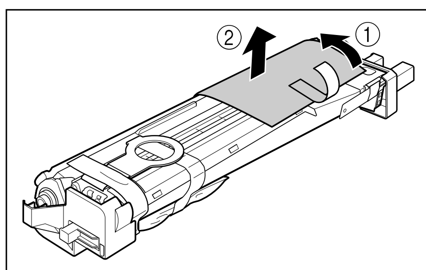
3 交換用のドラムカートリッジは、2 種類あります。
梱包状態によって、手順が異なりますので、梱包状態を確認します。

●次の部分に梱包材が取り付けられている場合



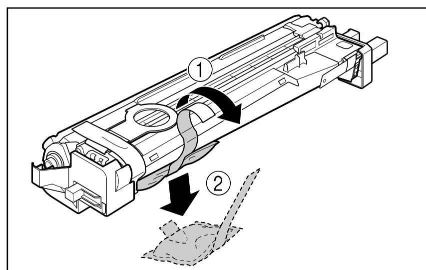
a 注意事項が記載されている用紙をドラムカートリッジから取り外して、内容をよく読みます。

用紙はテープをはがしてから ①、取り外します ②。

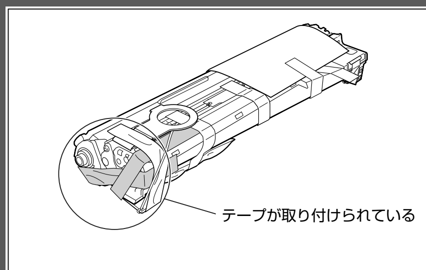


b 図の位置にあるテープ付き乾燥剤（1 個）を取り外します。

テープ付き乾燥剤はテープをはがしてから①、取り外します ②。

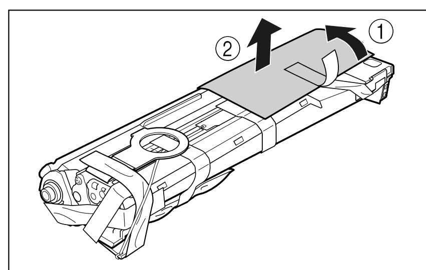


●次の部分にテープが取り付けられている場合



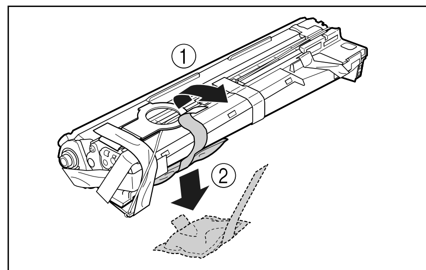
a 注意事項が記載されている用紙をドラムカートリッジから取り外して、内容をよく読みます。

用紙はテープをはがしてから ①、取り外します ②。



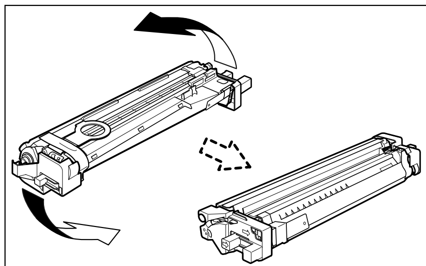
b 図の位置にあるテープ付き乾燥剤（1 個）を取り外します。

テープ付き乾燥剤はテープをはがしてから①、取り外します ②。



梱包材が取り付けられている場合の続き

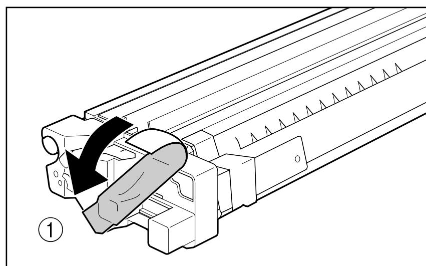
c ドラムカートリッジをゆっくりと矢印の方向に裏返します。



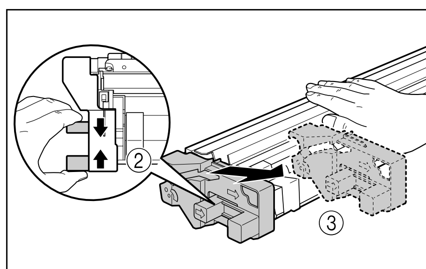
d 左右にある梱包材（2 個）を取り外します。

●左側

図の位置にあるテープ(1 枚)を取り外します ①。

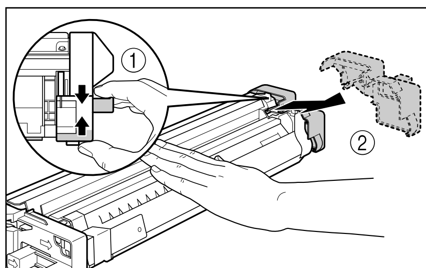


梱包材の取っ手をつまみ ②、斜め上方向に取り外します③。



●右側

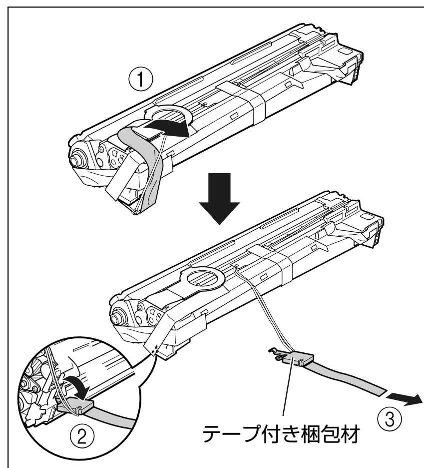
梱包材の取っ手をつまみ ①、斜め上方向に取り外します ②。



テープが取り付けられている場合の続き

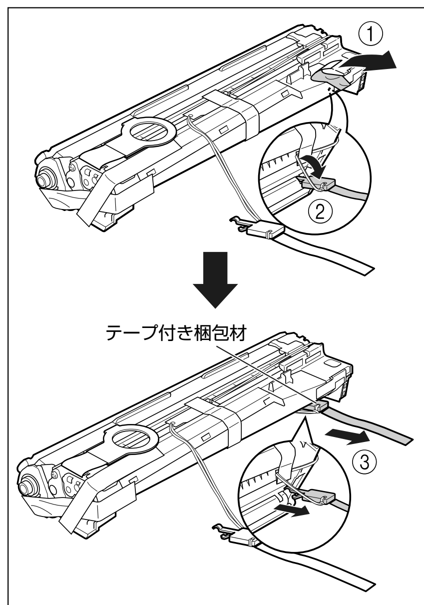
c 図の位置にあるテープ付き梱包材（1 個）を取り外します。

テープ付き梱包材は、テープを取り外し ①、梱包材も同時に取り外します。梱包材が取り外せない場合は、倒してから ②、取り外します ③。



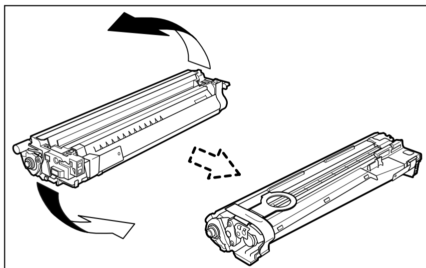
d 図の位置にあるテープ付き梱包材（1 個）を取り外します。

テープ付き梱包材は、テープを取り外し ①、梱包材も同時に取り外します。梱包材が取り外せない場合は、倒してから ②、取り外します ③。



梱包材が取り付けられている場合の続き

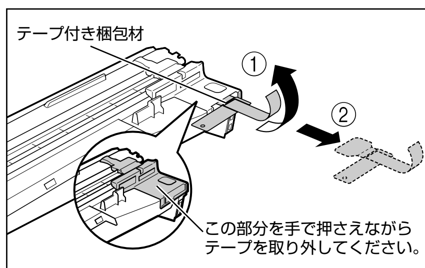
e ドラムカートリッジをゆっくりと元に戻します。



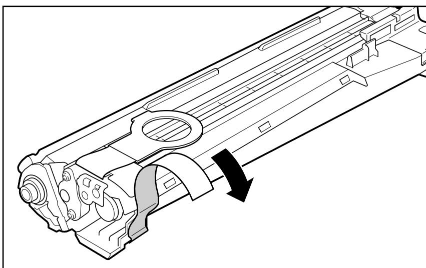
f 図の位置にあるテープ付き梱包材（1 個）を取り外します。

テープ付き梱包材は、テープをはがしてから ①、梱包材を引き抜いてください ②。

テープを取り外す際は、青色のシャッターを手で押さえながらゆっくりと取り外します。



g 図の位置にあるテープ（1 枚）を取り外します。



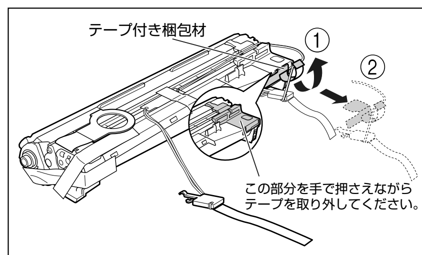
h 手順 4 に進みます。

テープが取り付けられている場合の続き

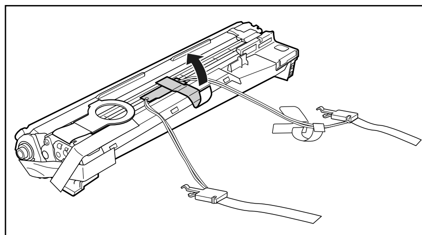
e 図の位置にあるテープ付き梱包材（1 個）を取り外します。

テープ付き梱包材は、テープをはがしてから ①、梱包材を引き抜いてください ②。

テープを取り外す際は、青色のシャッターを手で押さえながらゆっくりと取り外します。

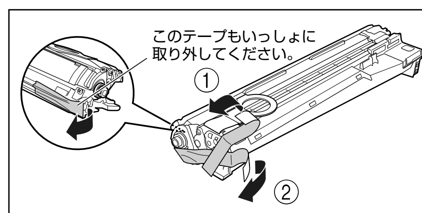


f 図の位置にあるテープ（1 枚）とタグ（2 個）を取り外します。



g 図の位置にあるテープ（3 枚）を ①、② の順に取り外します。

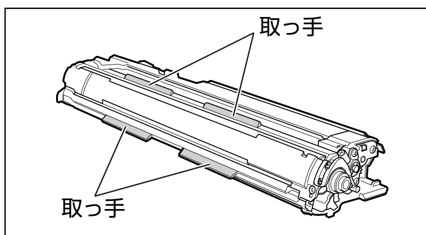
② で取り外すテープは、テープの後端にもう 1 枚のテープが貼り付いていますので、いっしょに取り外します。

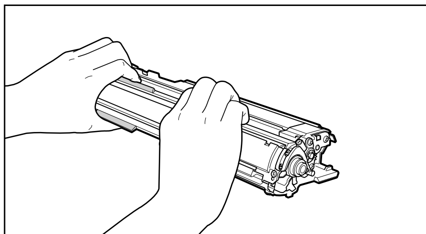


h 手順 4 に進みます。

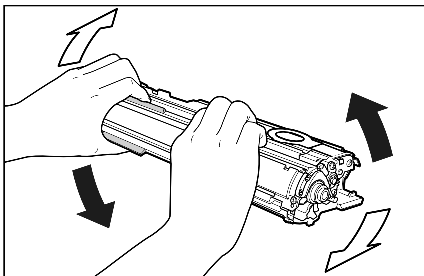
4 ドラムカートリッジの青色の取っ手を持ち、図のように往復 10 ～ 12 回振って、内部の現像剤を均一にならします。

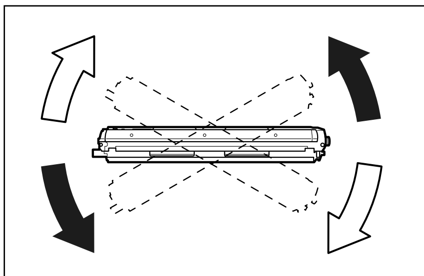
ドラムカートリッジの青色の取っ手を持ちます。



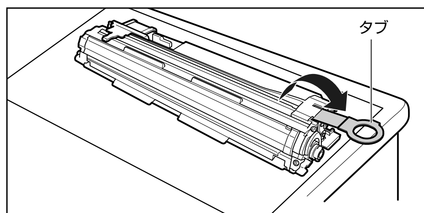


ドラムカートリッジを図のように往復 10 ～ 12 回振ります。



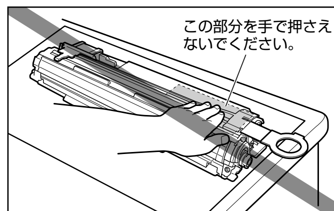


5 平らな場所に用紙などを敷いて、その上にドラムカートリッジを置き、シーリングテープのタブを図のように倒します。

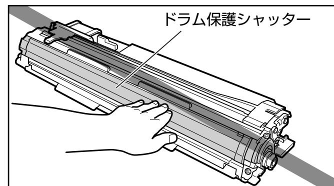


Point

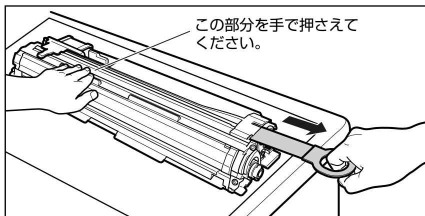
- ドラムカートリッジを置くときは、ドラムカートリッジの底面で机などを傷つけないために、用紙などをドラムカートリッジの下に敷いてください。
- シーリングテープを引き抜くときは、シーリングテープの引き出し口付近を手で押さえないでください。シーリングテープが途中で切れ、完全に引き抜けなくなることがあります。

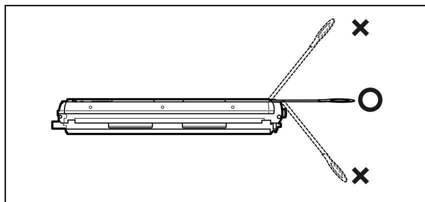


- シーリングテープを引き抜くときは、ドラム保護シャッターを手で押さえつけないように気を付けて作業を行ってください。



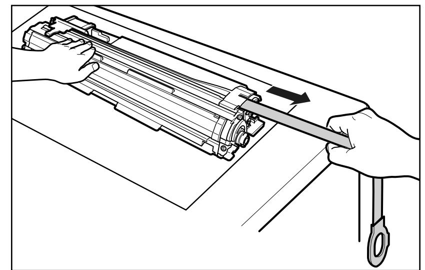
6 ドラムカートリッジを押さえながらシーリングテープ（長さ約 70cm）をゆっくりと水平にまっすぐ引き抜きます。シーリングテープを引き抜く際、重くなる場合がありますが故障ではありませんので最後まで完全に引き抜きます。



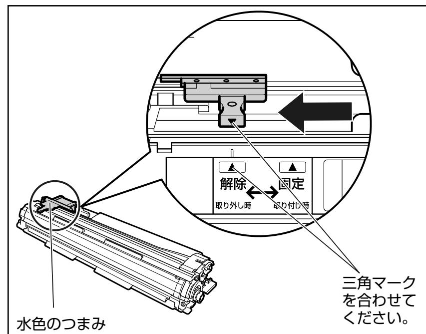


Point

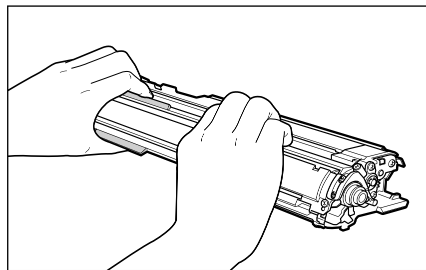
シーリングテープのタブを持って引き抜きにくい場合は、図のようにテープ部分を持って引き抜いてください。ただし、シーリングテープには、トナーが付着していますので、トナーで手が汚れることがあります。



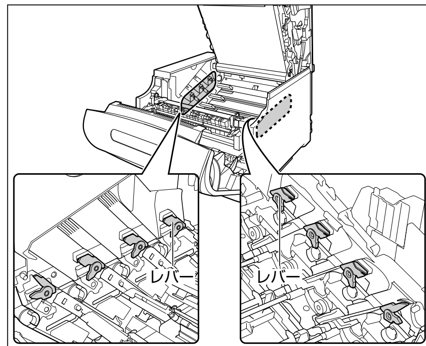
7 ドラムカートリッジをセットする前に、図のように水色のつまみの三角マークとラベルの「解除」の三角マークの位置を同じ位置に合わせてください。



ドラムカートリッジをセットするときは、図のように青色の取っ手を持ちます。

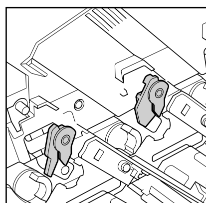


8 左右のドラムカートリッジガイド付近にあるレバーが、図のように正しい位置にあるか確認します。

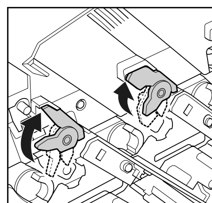


正しい位置にレバーがないとドラムカートリッジを取り付けることはできません。図のようにレバーを正しい位置まで押し上げます。

●正しくない位置

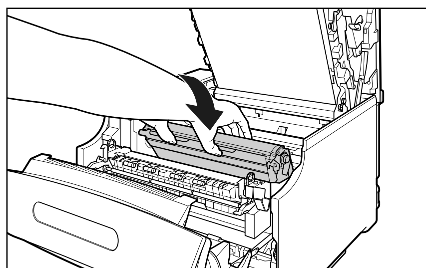


●正しい位置



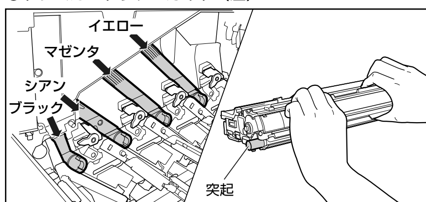
9 ドラムカートリッジを取り付けます。

ドラムカートリッジは奥に突き当たるまで確実に取り付けます。

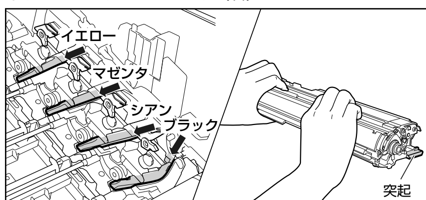


図のようにドラムカートリッジの左右の突起をドラムカートリッジガイドに挿入します。

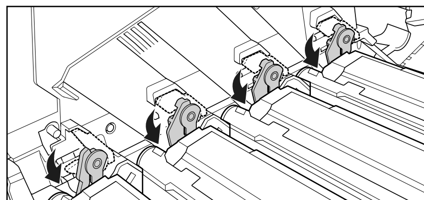
●ドラムカートリッジガイド（左）



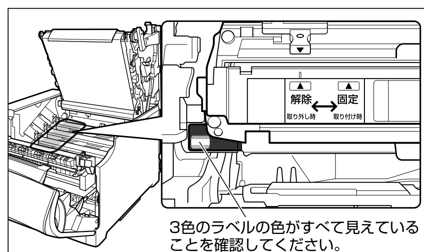
●ドラムカートリッジガイド（右）



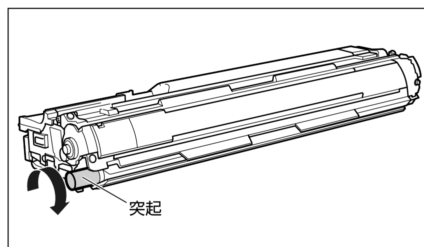
10 左右のドラムカートリッジガイド付近にあるレバーが、図のように正しい位置にあることを確認します。



11 ドラムカートリッジの突起部のラベルが見えていることを確認します。

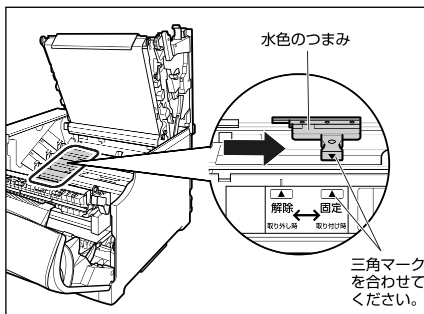


3 色のラベルの色すべてが手前に見えない場合は、一度取り出して、突起を矢印の方向にカチッと止まるまで回してから、取り付け直してください。



12 取り付けた色のドラムカートリッジの水色のつまみを「固定」の位置までスライドさせて、ドラムカートリッジを固定します。

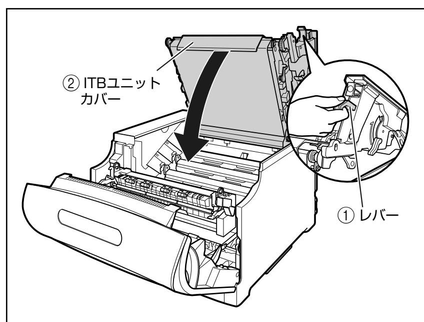
水色のつまみの三角マークとラベルの三角マークが合う位置までスライドさせます。



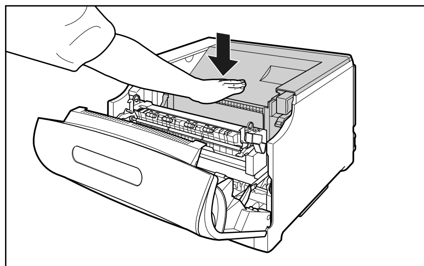
13 上カバーを閉めます。

プリンタの上カバーはレバーを持って ①、ゆっくりと閉めます。

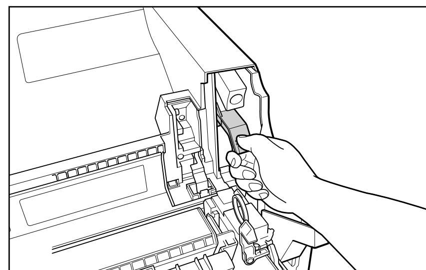
上カバーを勢いよく閉めると、ITB ユニットカバー ② が元の位置に戻らず、プリンタが破損する原因になります。



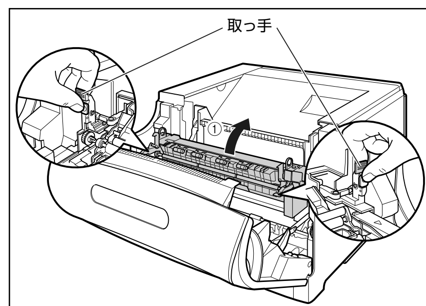
図のように上カバーの「PUSH」と記載されている部分を押して、上カバーを突き当たるまで確実に閉めます。

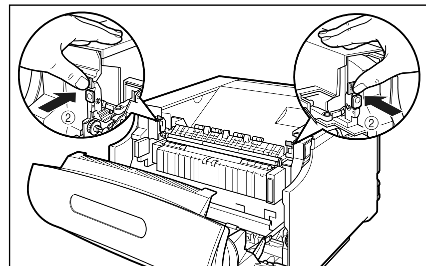


14 図のようにレバーを持って、上カバーが開かないことを確認します。



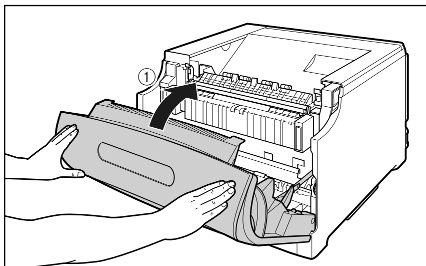
15 取っ手を持って定着器を元の位置に戻し ①、左右の取っ手を図のように押します ②。

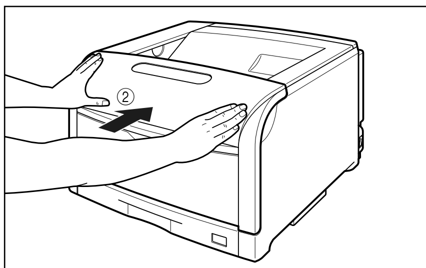




16 前カバーを閉めます。

図のように、両手で前カバーに手をそえて ①、両手で前カバーを押して閉めます ②。





Point

前カバーは、図のように前カバーの前部を押して閉めてください。前カバー左右のレバー部を持って閉めると、指を挟んでけがの原因になることがあります。

回収トナー容器を交換する

メッセージが表示されたときは

回収トナー容器がいっぱいになると、プリンタステータスウィンドウ（Windows）／ステータスモニタ（Macintosh）にメッセージが表示されますので、メッセージに応じて対処してください。

メッセージ	表示される時期	内容および対処
回収トナー容器の交換時期が近づいています。	回収トナー容器の交換時期が近づいたとき	・印刷は継続できます ・新品の回収トナー容器を用意してください
回収トナー容器がいっぱいです。カバーを開けて、回収トナー容器を交換してください。	回収トナー容器がいっぱいになったとき	・プリンタは停止します ・新品の回収トナー容器に交換してください

● 回収トナー容器の寿命について
- 本プリンタ用回収トナー容器（キヤノン純正品回収トナーボックス WT-98B）は、約 6,200 ページでいっぱいになります。
  このページ数は下記の条件でのページ数です。
  印字比率：5%、印字濃度：工場出荷初期設定値、用紙サイズ：A4、用紙タイプ：普通紙、2 枚間欠 / 片面印刷
- 間欠印刷（間隔をおいた印刷）、用紙サイズ、用紙タイプ、片面 / 両面印刷など、印刷条件や印刷環境によっては、半分程度の枚数になることがあります。

Point

「回収トナー容器の交換時期が近づいています。」や「回収トナー容器がいっぱいです。」のメッセージが表示された回収トナー容器は、プリンタから取り外した後は、再びセットすることはできません。トナーがあふれる恐れがありますので、必ず新しい回収トナー容器と交換してください。

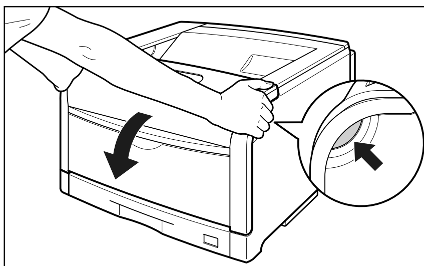
回収トナー容器の交換

次の手順で新品の回収トナー容器に交換してください。

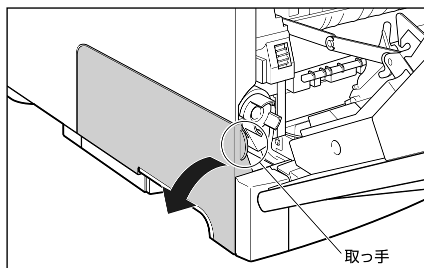
* 梱包材は予告なく位置・形状が変更されたり、追加や削除されることがあります。

1 前カバーを開けます。

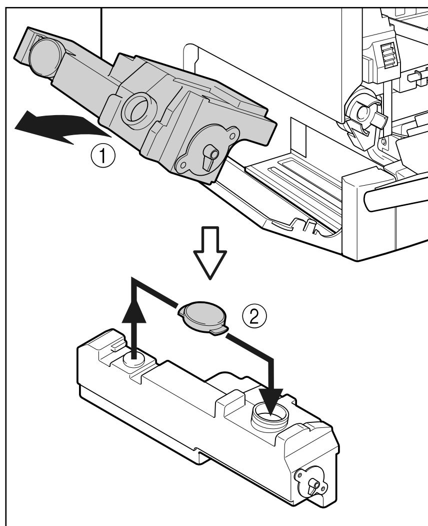
前カバー右側にあるレバーを押しながら、前カバーを手前に開けます。



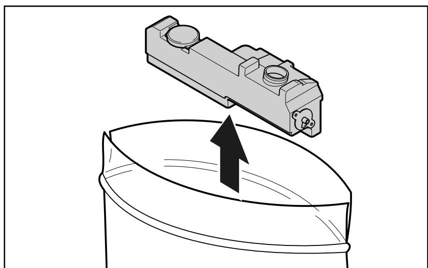
2 回収トナーカバーの取っ手を持って、回収トナーカバーを開けます。



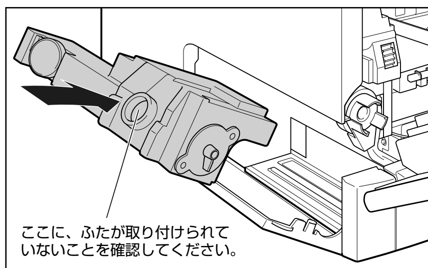
3 古い回収トナー容器を取り外し ①、付属のふたを取り付けます ②。



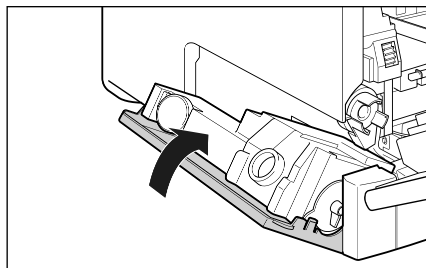
4 新しい回収トナー容器を保護袋から取り出します。



5 新しい回収トナー容器を取り付けます。

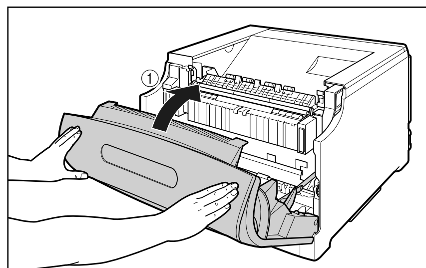


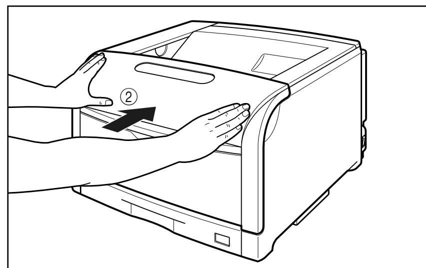
6 回収トナーカバーを閉めます。



7 前カバーを閉めます。

図のように、両手で前カバーに手をそえて ①、両手で前カバーを押して閉めます ②。





Point

前カバーは、図のように前カバーの前部を押して閉めてください。前カバー左右のレバー部を持って閉めると、指を挟んでけがの原因になることがあります。

● 使用済み回収トナー容器の回収について

使用済み回収トナー容器は、新しい回収トナー容器が入っていた保護袋に入れて、密封してください。

なお、回収方法については、キヤノンホームページを参照してください。

ITB ユニットの転写ベルトを清掃する

ITB ユニットの転写ベルトに触れてしまうと、印字品質が低下する場合があります。そのような場合に、次の手順で ITB ユニットの転写ベルトの清掃を行います。

クリーニングの実行には、約 180 秒かかります。

クリーニングは中止することができません。完了するまでお待ちください。

Point

- ここでは、Windows をお使いの場合の操作方法で説明しています。Macintosh をお使いの場合は、オンラインマニュアル「第 4 章 便利な印刷機能」を参照してください。
- 共有プリンタとして使用している場合、クライアントのコンピュータからはクリーニングは実行できません。

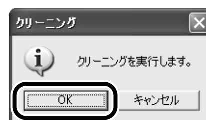
1 **プリンタステータスウィンドウを表示します。**

プリンタステータスウィンドウの表示方法は、「プリンタステータスウィンドウの表示方法」（→ P.1-7）を参照してください。

2 **プリンタステータスウィンドウの［オプション］メニューから［ユーティリティ］→［クリーニング］を選択します。**



3 **［OK］をクリックします。**



プリンタステータスウィンドウに「クリーニング中です」と表示され、クリーニングが開始されます。

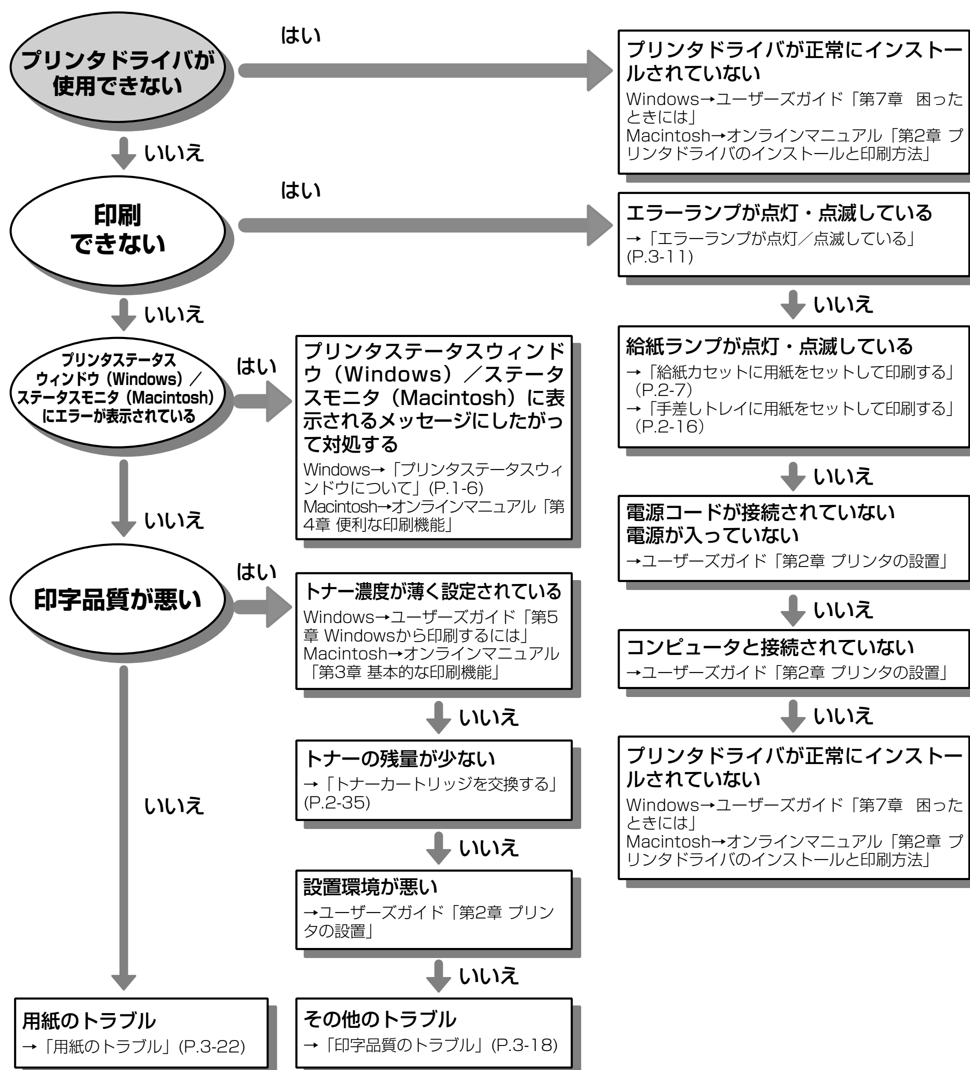
メッセージが消えれば終了です。

トラブルの対処法

Chapter 3

トラブル解決マップ

本プリンタを使用中に異常が発生したときは、次の手順にしたがってチェックしてください。



プリンタの色味が変わってしまったときには

色味が変わり正しい色（指定した色）で印刷されないときや色ずれが発生するときなどに、キャリブレーションを行います。

キャリブレーションの実行には、約 60 秒かかります。

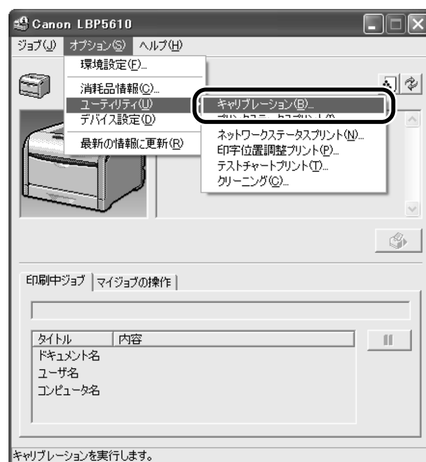
Point

ここでは、Windows をお使いの場合の操作方法で説明しています。Macintosh をお使いの場合は、オンラインマニュアル「第 4 章 便利な印刷機能」を参照してください。

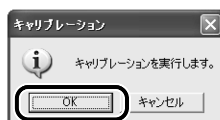
1 プリンタステータスウィンドウを表示します。

プリンタステータスウィンドウの表示方法は、「プリンタステータスウィンドウの表示方法」（→ P.1-7）を参照してください。

2 プリンタステータスウィンドウの［オプション］メニューから［ユーティリティ］→［キャリブレーション］を選択します。



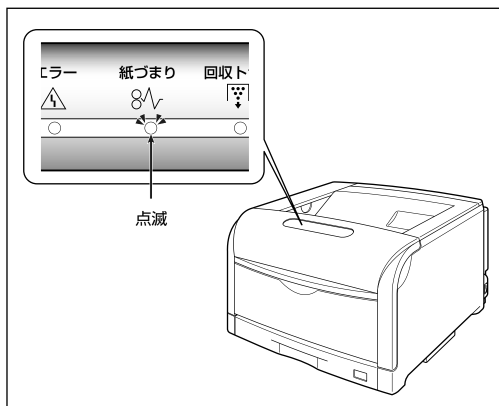
3 ［OK］をクリックします。



紙づまりが起こったときには

印刷中に紙づまりが起こると、紙づまりランプ（オレンジ色）が点滅し、プリンタステータスウィンドウ（Windows）／ステータスモニタ（Macintosh）に次のメッセージが表示されます。

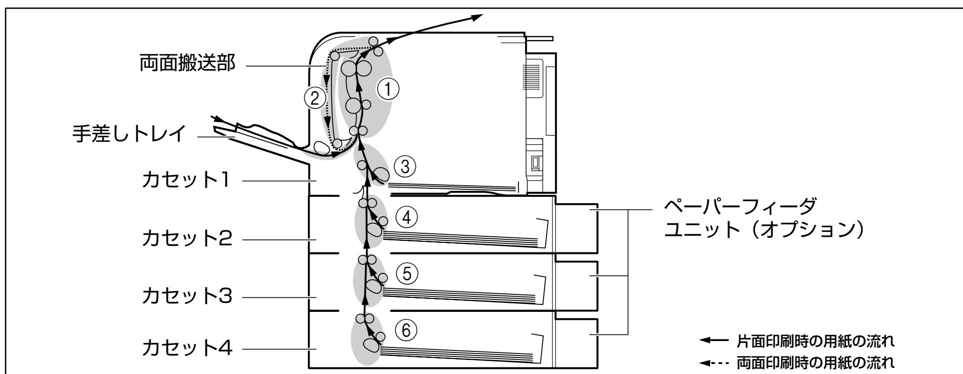
例）プリンタステータスウィンドウ（Windows）





紙づまりの位置

プリンタステータスウィンドウ（Windows）／ステータスモニタ（Macintosh）に表示されているメッセージは、紙づまりが起きた場所を示しており、次の種類があります。



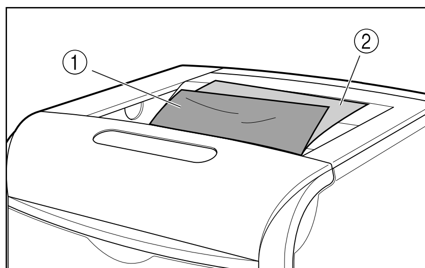
紙づまり位置		メッセージ
①	前カバー内部	前カバー
②	前カバー内側（両面搬送部）	両面ユニット
③	カセット 1	カセット1
④	カセット 2（ペーパーフィーダ装着時のみ）	カセット2
⑤	カセット 3（ペーパーフィーダ装着時のみ）	カセット3
⑥	カセット 4（ペーパーフィーダ装着時のみ）	カセット4

紙づまりの除去手順

次の手順にしたがって、つまっている用紙を取り除きます。

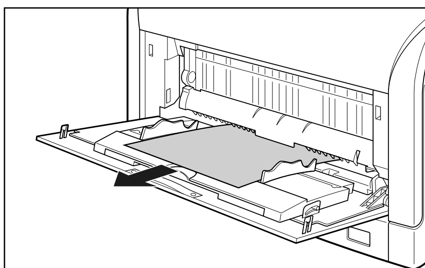
Point
つまっている用紙が簡単に取り除けない場合は、無理に引っぱらずに次の手順に進んでください。

1 **排紙トレイをチェックし、つまっている用紙①と排紙された用紙②をすべて取り除きます。**

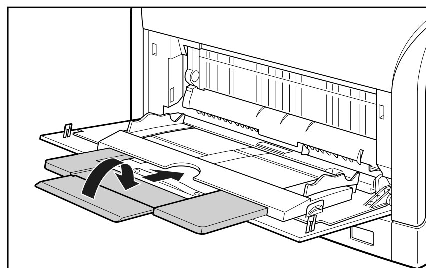


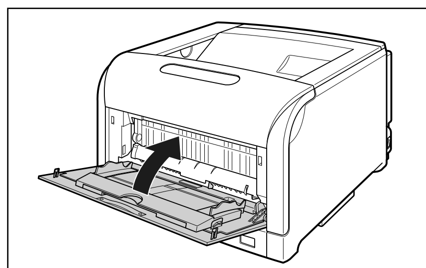
Point
紙づまりの原因になりますので、印刷中は、排紙トレイに用紙や物を置かないでください。

2 **手差しトレイを使用している場合は、手差しトレイにつまっている用紙を取り除きます。**



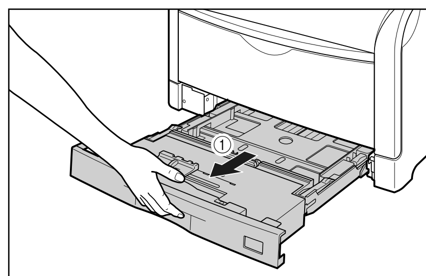
3 **手差しトレイを使用している場合は、手差しトレイを閉めます。**



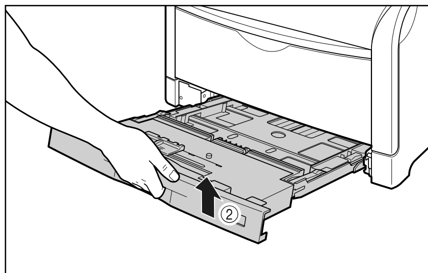


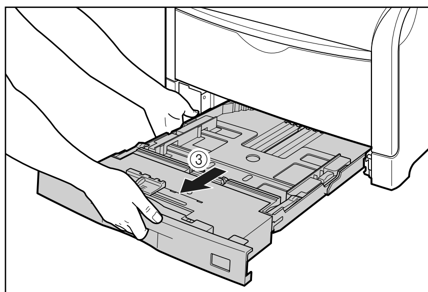
4 **給紙カセットを引き出します。**

給紙カセットを止まる位置まで引き出します ①。



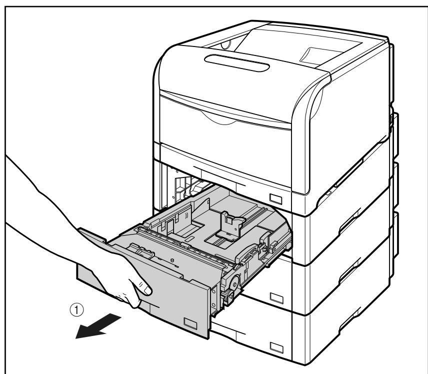
給紙カセットの手前を少し持ち上げてから ②、図のように手をそえて引き出します ③。



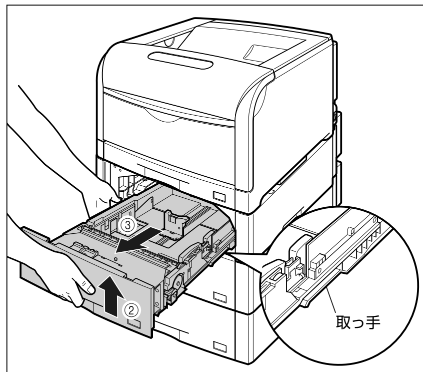


5 ペーパーフィーダが装着されている場合は、上段からすべての給紙カセットを引き出します。

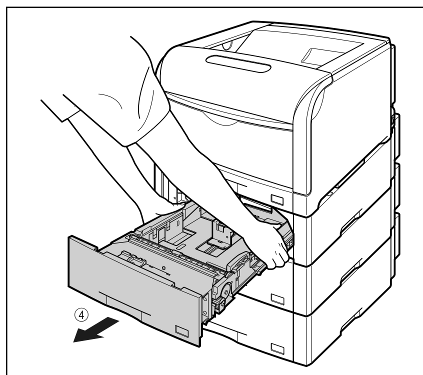
給紙カセットを止まる位置まで引き出します ①。



給紙カセットの手前を少し持ち上げてから ②、左手をそえて給紙カセット右側にある取っ手が完全に見えるまで、引き出します ③。

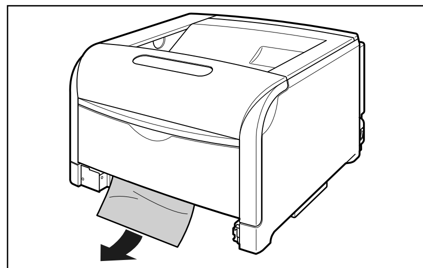


図のように給紙カセットを両手で持って、完全に引き出します ④。

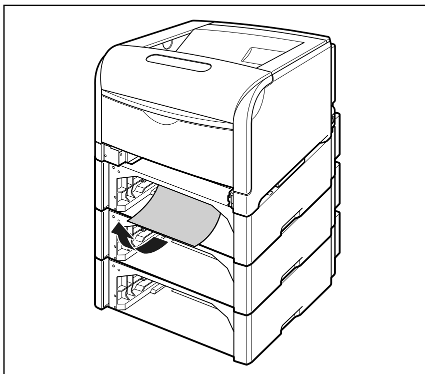


6 用紙を押し下げるように、つまっている用紙を取り除きます。

プリンタの場合

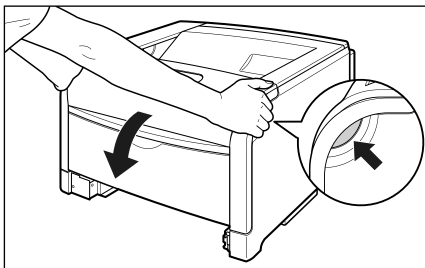


ペーパーフィーダの場合



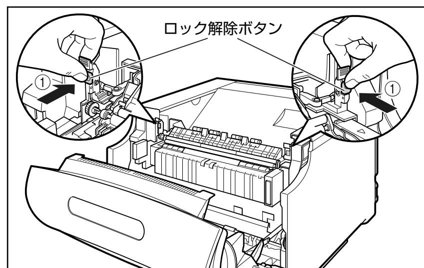
7 前カバーを開けます。

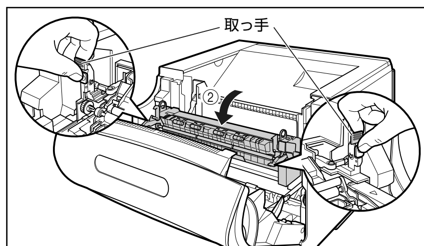
前カバー右側にあるレバーを押しながら、前カバーを手前に開けます。



8 定着器を手前に倒します。

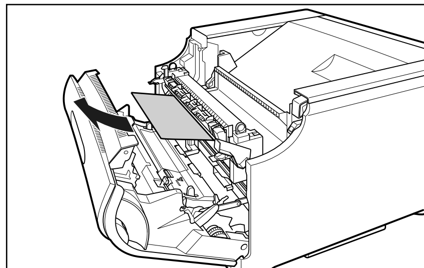
図のように定着器の左右にある緑色のロック解除ボタンを押しながら ①、取っ手を持って定着器を手前に倒します ②。





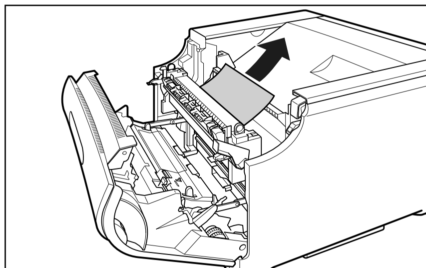
9 定着器の手前側から、つまっている用紙を取り除きます。

つまっている用紙が簡単に取り除けない場合は、ゆっくりと強く引いて取り除いてください。それでも、つまっている用紙が取り除けない場合は、無理に引っぱらずに次の手順に進んでください。

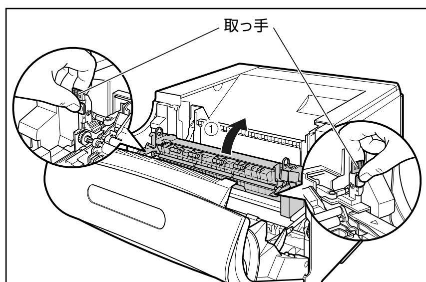


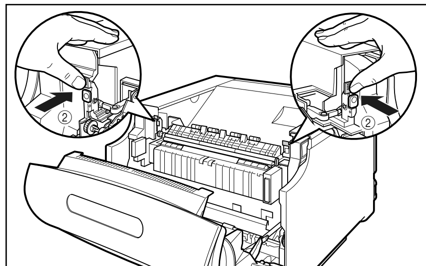
10 定着器の奥側から、つまっている用紙を取り除きます。

定着していないトナーが飛び散らないように、ゆっくりと強く引いてつまっている用紙を取り除きます。



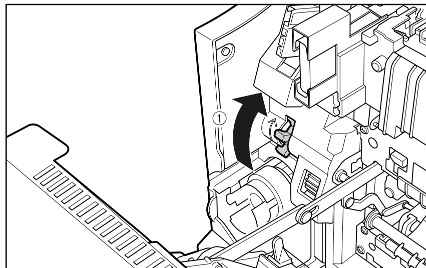
11 取っ手を持って定着器を元の位置に戻し ①、左右の取っ手を図のように押します ②。



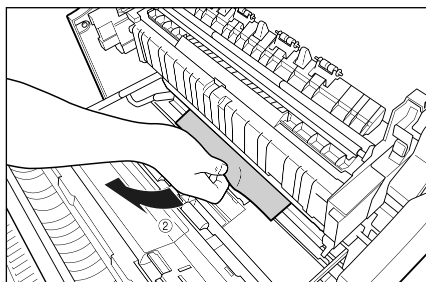


12 定着器の下側につまっている用紙を取り除きます。

図のように定着器の左側にあるダイヤルを矢印の方向に回し、つまっている用紙を送り出します ①。



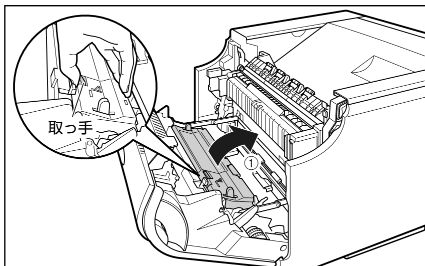
図のようにつまっている用紙を取り除きます ②。

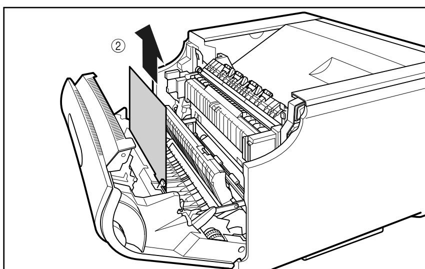


Point

用紙が奥につまっている場合がありますので、ダイヤルをよく回して、用紙を送り出してください。

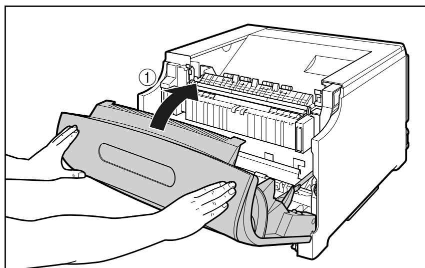
13 両面印刷して紙づまりが起こった場合は、図のように前カバー内側の取っ手を持って両面搬送部のカバーを開け ①、つまっている用紙を取り除きます ②。

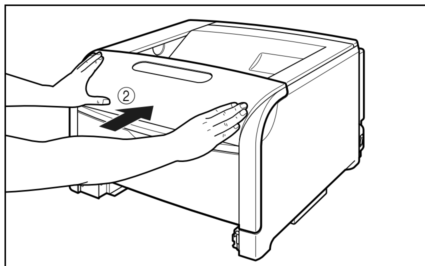




14 前カバーを閉めます。

図のように、両手で前カバーに手をそえて ①、両手で前カバーを押して閉めます ②。



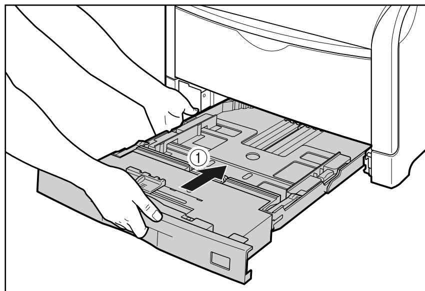


Point

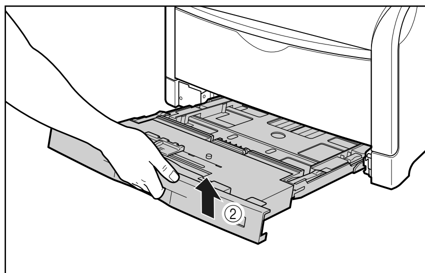
前カバーは、図のように前カバーの前部を押して閉めてください。前カバー左右のレバー部を持って閉めると、指を挟んでけがの原因になることがあります。

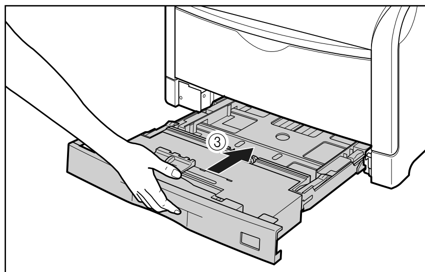
15 給紙カセットをプリンタにセットします。

図のように給紙カセットを両手で持って、止まる位置まで差し込みます ①。



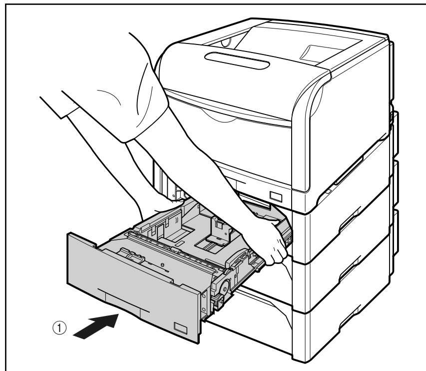
給紙カセットの手前を少し持ち上げてから ②、給紙カセットの前面が、プリンタの前面と揃うまで、しっかりと奥まで押し込みます ③。

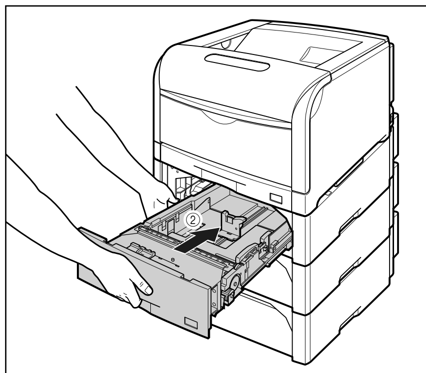




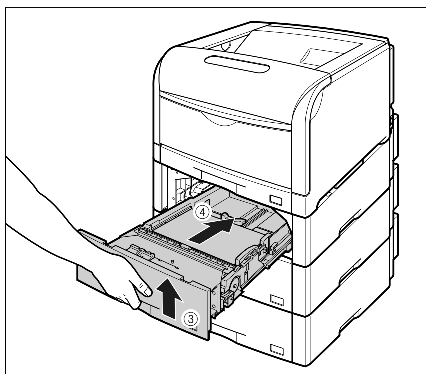
16 ペーパーフィーダが装着されている場合は、上段からすべての給紙カセットをペーパーフィーダにセットします。

給紙カセットを両手で持って図の位置まで押し込み①、右手で給紙カセットの手前を持ち、止まる位置まで押し込みます ②。





給紙カセットの手前を少し持ち上げて ③、給紙カセットの前面が、ペーパーフィーダの前面と揃うまで、しっかりと奥まで押し込みます ④。

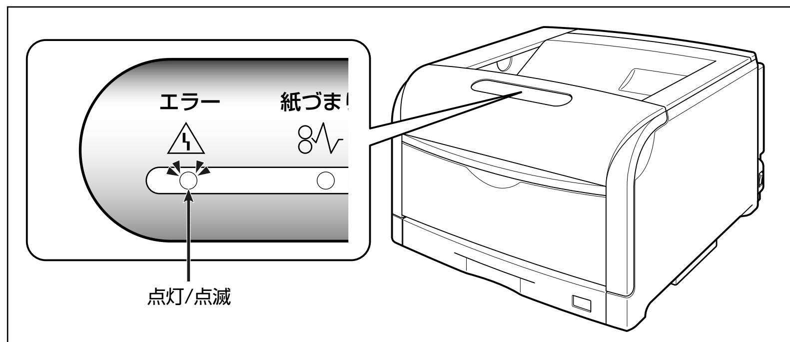


Point

手順通りに紙づまりの除去を行っても、前カバー内部で紙づまりが起こっていることを示すメッセージが消えないときは、定着器の下側に用紙が残っている可能性があります。手順 12 にしたがって、ダイヤルをよく回して、つまっている用紙を送り出して取り除いてください。

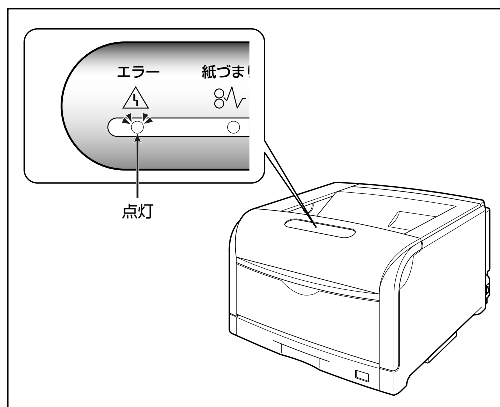
エラーランプが点灯／点滅している

プリンタに何らかのトラブルが起こると、エラーランプ（オレンジ色）が点灯または点滅します。点灯している場合は「エラーランプが点灯している（「サービスエラー」と表示されている）」（→ P.3-11）を、点滅している場合は「エラーランプが点滅している」（→ P.3-13）を参照してください。



エラーランプが点灯している（「サービスエラー」と表示されている）

プリンタに何らかの異常が起こり、正常に動かなくなったときは、プリンタのエラーランプ（オレンジ色）が点灯し、プリンタステータスウィンドウ（Windows）／ステータスモニタ（Macintosh）に次のようなサービスエラーが表示されます。



例）プリンタステータスウィンドウ（Windows）

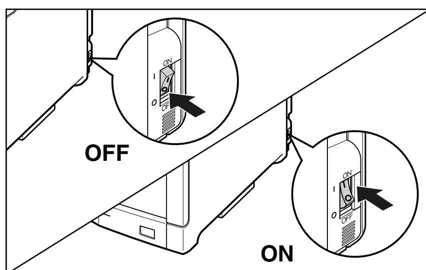


サービスエラーが表示されたら、次の手順で電源を入れなおしてください。メッセージが消えることがあります。

プリンタステータスウィンドウの表示方法は、「プリンタステータスウィンドウの表示方法」（→ P.1-7）を参照してください。

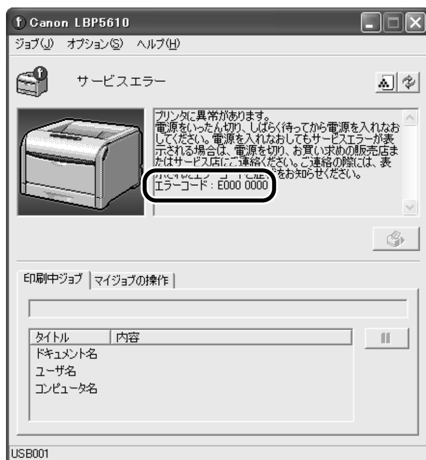
ステータスモニタの表示方法は、オンラインマニュアル「第４章 便利な印刷機能」を参照してください。

1 電源をいったん切り、10秒以上待ってから電源を入れなおしてください。

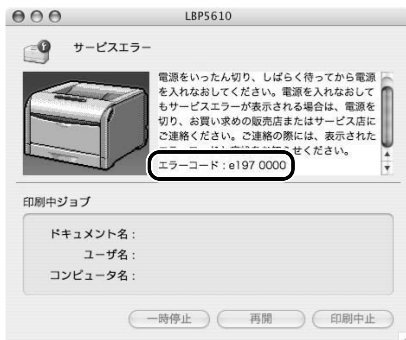


メッセージが表示されない場合は、そのままご使用になれます。再度メッセージが表示された場合は、次の手順に進んでください。

2 プリンタステータスウィンドウ（Windows）／ステータスモニタ（Macintosh）に表示されているエラーコードを書きとめます。



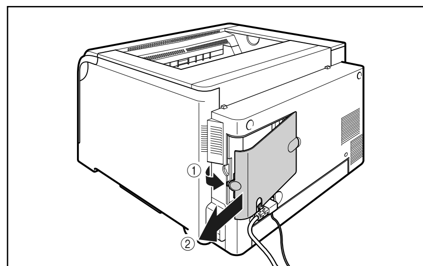
（Windows）



（Macintosh）

3 後カバーを取り外します。

後カバーを少し開けてから ①、後カバーを取り外します ②。



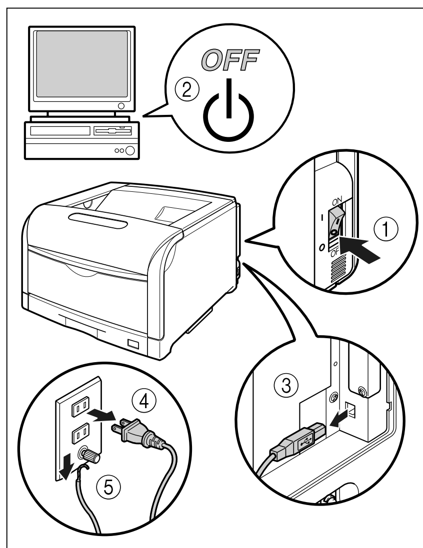
4 プリンタの電源を切り、接続されているケーブルを取り外します。

プリンタの電源を切ります ①。

USB ケーブルを接続している場合は、コンピュータの電源を切って ②、USB ケーブルを抜きます ③。

電源プラグを電源コンセントから抜きます ④。

アース線を専用のアース線端子から取り外します ⑤。



5 お買い求めの販売店にご連絡ください。

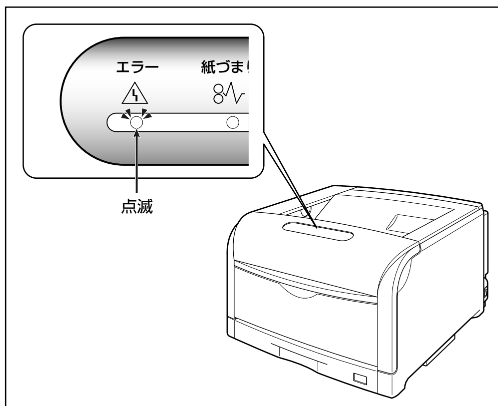
ご連絡の際には、症状および書きとめたエラーコードをお知らせください。

不明な点がありましたら、「お客様相談センター」（→裏表紙）にお問い合わせください。

エラーランプが点滅している

プリンタに何らかのエラーが起こり、処置が必要になった場合は、プリンタのエラーランプ（オレンジ色）が点滅し、プリンタステータスウィンドウ（Windows）／ステータスモニタ（Macintosh）に次のようなエラーメッセージが表示されます。

例）プリンタステータスウィンドウ（Windows）





エラーメッセージが表示されたら、プリンタステータスウィンドウ（Windows）／ステータスモニタ（Macintosh）の表示にしたがって、対処してください。

プリンタステータスウィンドウの表示方法は、「プリンタステータスウィンドウの表示方法」（→ P.1-7）を参照してください。

ステータスモニタの表示方法は、オンラインマニュアル「第 4 章 便利な印刷機能」を参照してください。

エラーランプが点滅している（「カバーが開いています」と表示されている）

前カバーや上カバーが開いている場合、プリンタステータスウィンドウ（Windows）／ステータスモニタ（Macintosh）に次のエラーメッセージが表示されます。

例）プリンタステータスウィンドウ（Windows）



このようなメッセージが表示されたら、次の手順にしたがってカバーを再度しっかりと閉めなおしてください。

・前カバーの閉めかた（→ P.3-15）

・上カバーの閉めかた（→ P.3-16）

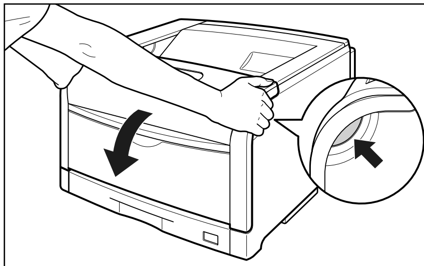
プリンタステータスウィンドウの表示方法は、「プリンタステータスウィンドウの表示方法」（→ P.1-7）を参照してください。

ステータスモニタの表示方法は、オンラインマニュアル「第 4 章 便利な印刷機能」を参照してください。

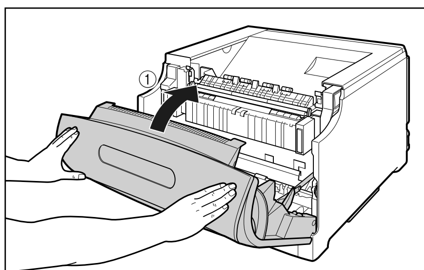
前カバーの閉めかた

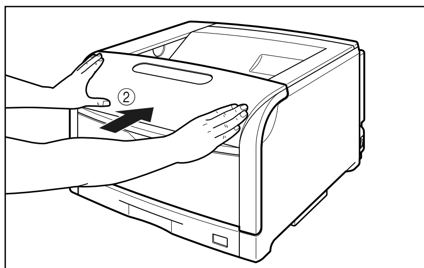
1 **前カバーを開けます。**

前カバー右側にあるレバーを押しながら、前カバーを手前に開けます。



2 **図のように両手で前カバーに手をそえて ①、両手で前カバーを押して、しっかりと閉めます ②。**





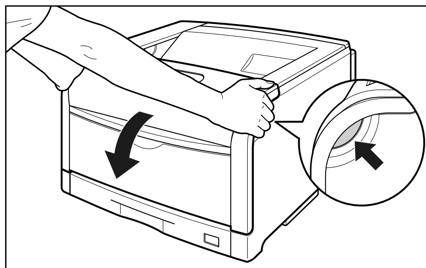
Point

前カバーは、図のように前カバーの前部を押して閉めてください。前カバー左右のレバー部を持って閉めると、指を挟んでけがの原因になることがあります。

上カバーの閉めかた

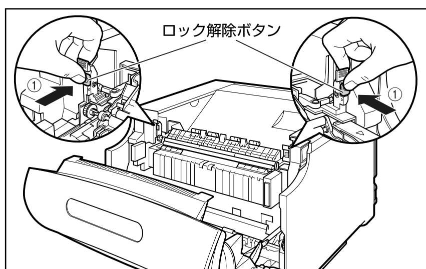
1 前カバーを開けます。

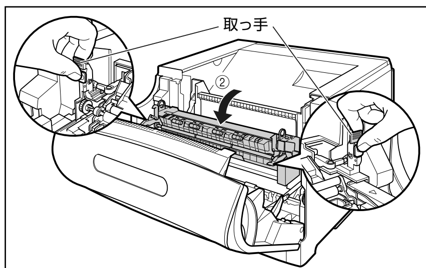
前カバー右側にあるレバーを押しながら、前カバーを手前に開けます。



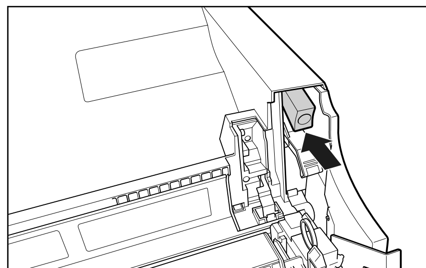
2 定着器を手前に倒します。

図のように定着器の左右にある緑色のロック解除ボタンを押しながら ①、取っ手を持って定着器を手前に倒します ②。



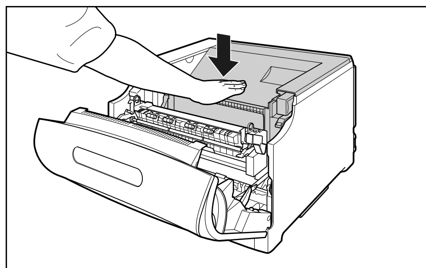


3 上カバーの青色のロック解除ボタンを押します。

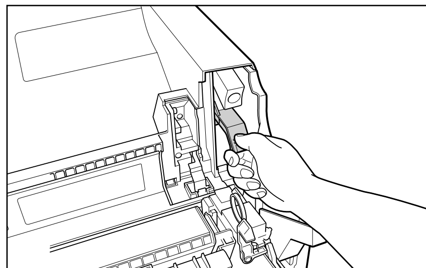


4 上カバーを閉めます。

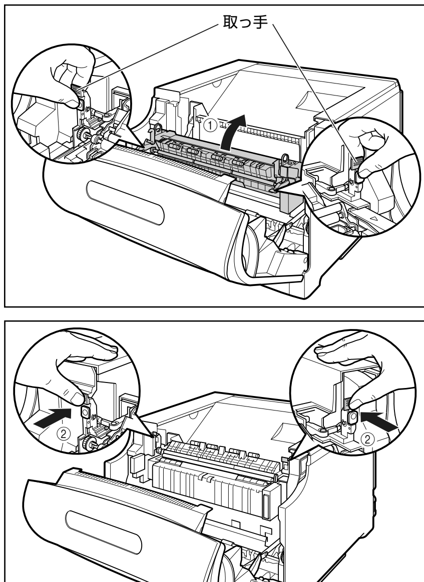
図のように上カバーの「PUSH」と記載されている部分を押して、上カバーを突き当たるまで確実に閉めます。



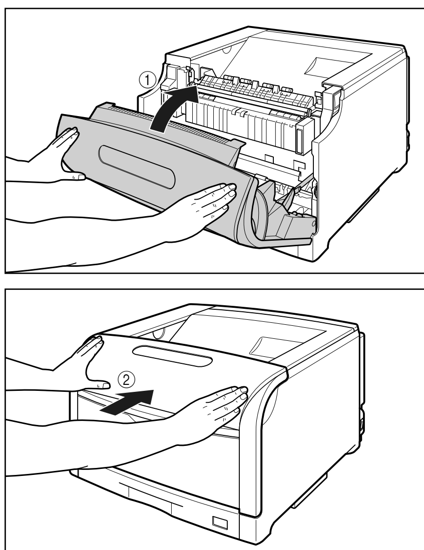
5 図のようにレバーを持って、上カバーが開かないことを確認します。



6 取っ手を持って定着器を元の位置に戻し ①、左右の取っ手を図のように押します ②。



7 図のように両手で前カバーに手をそえて ①、両手で前カバーを押して、しっかりと閉めます ②。



Point

前カバーは、図のように前カバーの前部を押して閉めてください。前カバー左右のレバー部を持って閉めると、指を挟んでけがの原因になることがあります。

正しく印刷できないときには

本プリンタの使用中に、トラブルと思われるような症状が起こったら、症状に応じて次のような処置をします。

印刷を行う前に、アプリケーションソフトの印刷プレビュー機能で、印刷データが画面に正常に表示されているかを確認してください。印刷プレビューの表示方法は、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

Point

- ここに記載されている操作方法は、Windows を例に記載しています。Macintoshをお使いの場合は、「オンラインマニュアル」を参照してください。
- Macintosh をお使いの場合で、ここに記載されていない症状が起こったときは、オンラインマニュアル「第6章 困ったときには」を参照してください。

印字品質のトラブル

症状	原因	処置
用紙が特定の色で塗られて何も印刷されない	ドラムカートリッジが劣化、または損傷している	ユーザーズガイド「第7章　印字不良が起こったときには」を参照して、処置してください。
	プリンタ内部でトラブルが発生している	プリンタステータスウィンドウに「サービスエラー」が表示されているときは、電源をいったん切り、10 秒以上待ってから電源を入れなおしてください。 メッセージが消えることがあります。
		上記の操作をしてもメッセージが消えないときは、お買い求めの販売店に連絡し、修理を依頼してください。
白いすじが入る	ドラムカートリッジが劣化、または損傷している	ユーザーズガイド「第7章　印字不良が起こったときには」を参照して、処置してください。
色すじが入る	プリンタに何らかの不具合がある、または ITB ユニットが劣化、あるいは損傷している	ユーザーズガイド「第7章　印字不良が起こったときには」を参照して、処置してください。
部分的に白く抜ける	適切な用紙を使用していない	使用できる用紙に交換し、印刷しなおしてください。（→用紙について：P.2-2）
	用紙の保管状態が悪く、吸湿している	新しい用紙に交換し、印刷しなおしてください。（→用紙について：P.2-2）
	ドラムカートリッジが劣化、または損傷している	ユーザーズガイド「第7章　印字不良が起こったときには」を参照して、処置してください。
印刷しない部分に残像が現れる	印刷する用紙が適当でない	用紙を取り替えて印刷してください。（→用紙について：P.2-2）
	幅の狭い用紙（A5 など）を連続印刷したあとに、幅の広い用紙に印刷した	定着器の温度を下げるため、しばらく待ってから印刷しなおしてください。
		次の操作を行ってください。 1. プリンタステータスウィンドウを表示する 2. オプション］メニューの［デバイス設定］にある［小サイズ紙特殊設定］を選択する 3.［小サイズ紙特殊処理 1］のつまみを［画質優先］へドラッグする（ただし、印刷待ち時間が長くなることがあります）
	ドラムカートリッジが劣化している	ユーザーズガイド「第7章　印字不良が起こったときには」を参照して、処置してください。

症状	原因	処置
印字が全体的にうすい	［トナー濃度］の設定が適当でない	プリンタドライバで次の操作を行います。 1.［印刷品質］ページを表示する 2.［印刷品質］で［ユーザ設定］を選択して、［設定］をクリックする 3.［トナー濃度］を［濃く］の方へドラッグする
	［ドラフトモード］が有効になっている	プリンタドライバで次の操作を行います。 1.［印刷品質］ページを表示する 2.［印刷品質］で［ユーザ設定］を選択して、［設定］をクリックする 3.［ドラフトモード］のチェックマークを消す
印字が全体的に黒ずむ	［トナー濃度］の設定が適当でない	プリンタドライバで次の操作を行います。 1.［印刷品質］ページを表示する 2.［印刷品質］で［ユーザ設定］を選択して、［設定］をクリックする 3.［トナー濃度］を［薄く］の方へドラッグする
	プリンタが直射日光または強い光が当たる場所に設置されている	プリンタを直射日光または強い光が当たらない場所に移動してください。または、強い光を出す光源をプリンタから離してください。
印字ムラが出る	用紙が湿っている、または乾燥している	適切な用紙に交換し、印刷しなおしてください。（→用紙について：P.2-2）
	ドラムカートリッジが劣化している	ユーザーズガイド「第７章　印字不良が起こったときには」を参照して、処置してください。
ページの一部が印刷されない	拡大／縮小率の設定が適当でない	プリンタドライバで次の操作を行います。 1.［ページ設定］ページを表示する 2.［倍率を指定する］のチェックマークを消す チェックマークを消すと、［原稿サイズ］と［出力用紙サイズ］に応じて拡大／縮小率が自動的に設定されます。
		プリンタドライバで次の操作を行います。 1.［ページ設定］ページを表示する 2.［倍率を指定する］のチェックマークを付け、使用する用紙サイズに適した倍率を設定する
	用紙をセットする位置が合っていない	用紙を正しくセットしてください。（→給紙カセットに用紙をセットして印刷する：P.2-7、手差しトレイに用紙をセットして印刷する：P.2-16）
	余白なしで、用紙いっぱいのデータを印刷した	本プリンタの有効印字領域は用紙の周囲 5mm（封筒は10mm（右余白は 7.6mm））の範囲を除いた領域です。データの周囲に余白を取ってください。
		プリンタドライバで次の操作を行います。 1.［仕上げ］ページを表示する 2.［仕上げ詳細］をクリックする 3.［用紙の左上を原点として印字する］にチェックマークを付ける
印字位置がずれてしまう	［とじしろ］が設定されている	プリンタドライバで次の操作を行います。 1.［仕上げ］ページを表示する 2.［とじしろ］をクリックする 3.［とじしろ］の設定を「0」にする
	アプリケーションソフトの「上余白」や「用紙位置」の設定が適当でない	アプリケーションソフトの「上余白」や「用紙位置」を正しく設定してください。（→アプリケーションソフトの取扱説明書）
	プリンタステータスウィンドウの［オプション］メニューの［デバイス設定］にある［印字位置調整］で印字位置が調整されている	次の操作を行います。 1. プリンタステータスウィンドウを表示する 2.［オプション］メニューの［デバイス設定］にある［印字位置調整］を選択する 3. 適切な印字位置に調整する
ページの途中から次ページに分かれて印刷される	アプリケーションソフトの「行間」や「1 ページの行数」の設定が合っていない	ページに収まるように、アプリケーションソフトの印刷指定で「行間」や「1 ページの行数」を変更してから印刷しなおします。（→アプリケーションソフトの取扱説明書）
用紙が真っ白で何も印刷されない	用紙が重なって送られた	用紙をよく揃えてからセットしなおしてください。OHP フィルム、ラベル用紙、コート紙の場合は、よくさばいてセットしなおしてください。（→給紙カセットに用紙をセットして印刷する：P.2-7、手差しトレイに用紙をセットして印刷する：P.2-16）
	プリンタ内部でトラブルが発生している	プリンタステータスウィンドウに「サービスエラー」が表示されているときは、電源をいったん切り、10 秒以上待ってから電源を入れなおしてください。メッセージが消えることがあります。
		上記の操作をしてもメッセージが消えないときは、お買い求めの販売店に連絡し、修理を依頼してください。

症状	原因	処置
定着性が悪い	適切な用紙を使用していない	本プリンタで使用できる用紙と交換してください。(→用紙について：P.2-2)
		プリンタドライバで次の操作を行います。 1.［仕上げ］ページを表示する 2.［仕上げ詳細］をクリックして、［仕上げ詳細］ダイアログボックスの［処理オプション］をクリックする 3.［特殊定着モード］の設定を［モード 2］に設定する。［モード 2］に設定しても定着性が悪い場合は、［モード 3］に設定する
	プリンタ内部でトラブルが発生している	プリンタステータスウィンドウに「サービスエラー」が表示されているときは、電源をいったん切り、10 秒以上待ってから電源を入れなおしてください。メッセージが消えることがあります。
		上記の操作をしてもメッセージが消えないときは、お買い求めの販売店に連絡し、修理を依頼してください。
カラーの線や文字がかすれる	細い線や文字を使用している	プリンタドライバで次の操作を行います。 1.［印刷品質］ページを表示する 2.［印刷品質］で［ユーザ設定］を選択して、［設定］をクリックする 3.［ユーザ設定］ダイアログボックスの［処理オプション］をクリックする 4.［色付きの線や文字を優先して印刷する］にチェックマークを付ける
Windows からの印刷で「すじ」が入ったり、部分的に色味が異なる図形が印刷される、または塗りつぶしなしの図形が透過されずに正しい色で印刷されない	拡大／縮小印刷により重ね合わせた部分がずれた、またはアプリケーションソフトで複雑な重ね合わせを指定した	プリンタドライバで次の操作を行います。 1.［印刷品質］ページを表示する 2.［印刷品質］で［ユーザ設定］を選択して、［設定］をクリックする 3.［モード詳細］を「高品質」に設定する
カラーの文字がぼけて見える	カラーの文字に太いフォントを使用している	細めのフォントを使用して、印刷しなおします。
		プリンタドライバで次の操作を行います。 1.［印刷品質］ページを表示する 2.［色の設定を行う］にチェックマークを付け、［色設定］をクリックする 3.［マッチング］ページを表示する 4.［マッチング方法］を［モニタの色に合わせる］に設定する
印刷する色によって印字位置がわずかにずれる	レーザプリンタは非常に精度の高い技術で作られていますが、印刷画像によっては、ごくわずかに色ずれが目立つ場合があります。これは、レーザプリンタの構造によるもので、故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。	キャリブレーションを行ってください。(→プリンタの色味が変わってしまったときには：P.3-3)
		プリンタドライバで次の操作を行います。印字不良（色ずれ）が軽減されることがあります。 1.［印刷品質］ページを表示する 2.［印刷品質］で［ユーザ設定］を選択して、［設定］をクリックする 3.［グレー補償］を［使わない］に設定する
色ずれにより正しい色（指定した色）で印刷されない、カラーの文字がぼけて見える	ドラムカートリッジが正しくセットされていない	ドラムカートリッジが正しくセットされているか確認してください。(→ドラムカートリッジを交換する：P.2-39)
	4 色のトナーカートリッジのいずれかのトナー残量が少ない、またはドラムカートリッジが劣化している	キャリブレーションを行ってください。(→プリンタの色味が変わってしまったときには：P.3-3)
		［消耗品情報］ダイアログボックスを表示して、寿命に近づいている色のトナーカートリッジを新しいトナーカートリッジに交換してください。(→トナーカートリッジを交換する：P.2-35)
		ユーザーズガイド「第 7 章　印字不良が起こったときには」を参照して、処置してください。
	適切な用紙を使用していない	使用できる用紙に交換し、印刷しなおします。(→用紙について：P.2-2)
	電源を入れたときなど、キャリブレーション終了前にデータを送った	キャリブレーションが終了したことを確認してから、データを送ってください。

症状	原因	処置
細い線や塗りつぶしパターンの色が指定した色で印刷されない、または消えてしまう	色やパターンの組み合わせにより、再現されない場合がある	アプリケーションソフトで色を調整して、印刷しなおします。
		アプリケーションソフトでパターンを変更して、印刷しなおします。
	網点のパターンにより、色が違って見える	濃い色に変更して、印刷しなおします。
		用紙の送り方向を変えてセットし、印刷しなおします。
網かけパターンが正しい色(指定した色)で印刷されない	印刷データの網かけパターンとプリンタのディザパターンが干渉している	アプリケーションソフトで網かけパターンの設定をしないで、印刷しなおします。
		プリンタドライバで次の操作を行います。 1.［印刷品質］ページを表示する 2.［印刷品質］で［ユーザ設定］を選択して、［設定］をクリックする 3.［カラー中間調］または［モノクロ中間調］の設定を［階調］または［色調］に設定する
写真などのプリントでディスプレイの色とプリントの色が異なる	画面（RGB）とプリンタ（YMC）で色の調整方法が異なるため、プリントでは、画面の色が忠実に再現できない場合がある	プリンタドライバで次の操作を行います。 1.［印刷品質］ページを表示する 2.［色の設定を行う］にチェックマークを付け、［色設定］をクリックする 3.［マッチング］ページを表示する 4.［イメージ］の［マッチング方法］を［モニタの色に合わせる］に設定する
		プリンタドライバで次の操作を行います。 1.［印刷品質］ページを表示する 2.［色の設定を行う］にチェックマークを付け、［色設定］をクリックする 3.［マッチング］ページを表示する 4.［ガンマ補正］を調整する
グラデーションのかかった図形を印刷した場合に、グラデーションにすじが入る	図形の「すじ」のグレーの色の部分に、［グレー補償］が効いている	プリンタドライバで次の操作を行います。 1.［印刷品質］ページを表示する 2.［印刷品質］で［ユーザ設定］を選択して、［設定］をクリックする 3.［ユーザ設定］ダイアログボックスの［処理オプション］をクリックする 4.［グレー補償］を「使わない」に設定する
塗りつぶしパターンとパターンの枠線を同じ色に指定しても、正しい色(指定した色)で印刷されない	細い線をきれいに印刷するために、枠線の線幅によって特殊処理が行なわれることがある	プリンタドライバで次の操作を行います。 1.［印刷品質］ページを表示する 2.［色の設定を行う］にチェックマークを付け、［色設定］をクリックする 3.［マッチング］ページを表示する 4.［テキスト］と［グラフィックス］の［マッチング方法］の設定を同じにする
		プリンタドライバで次の操作を行います。 1.［印刷品質］ページを表示する 2.［色の設定を行う］にチェックマークを付け、［色設定］をクリックする 3.［マッチング］ページを表示する 4.［ガンマ補正］を調整する
濃度の濃い部分の色に光沢ムラ／スジ／キズがある	ドラムカートリッジが劣化、または損傷している、あるいは定着器に不具合がある	ユーザーズガイド「第７章　印字不良が起こったときには」を参照して、処置してください。
印刷した用紙の裏が汚れる	セットされている用紙サイズよりも大きなサイズの印刷データを送った	印刷データがセットされている用紙サイズに合っているか確認してください。

症状	原因	処置
文字や線のまわりにコンピュータのディスプレイ上にはない四角い領域が現れて、他と異なる色で印字される	OS やアプリケーションソフトによっては、設定した中間調処理や色処理と異なる処理が行われる場合がある	プリンタドライバで次の操作を行います。 1.［印刷品質］ページを表示する 2.［印刷品質］で［ユーザ設定］を選択して、［設定］をクリックする 3.［ユーザ設定］ダイアログボックスの［処理オプション］をクリックする 4.［グレー補償］を［すべて］または「使わない」に設定する
		プリンタドライバで次の操作を行います。 1.［印刷品質］ページを表示する 2.［印刷品質］で［ユーザ設定］を選択して、［設定］をクリックする 3.［カラー中間調］または［モノクロ中間調］の設定を［高解像度］、［解像度］、［階調］、［色調］に設定する
		プリンタドライバで次の操作を行います。 1.［印刷品質］ページを表示する 2.［色の設定を行う］にチェックマークを付け、［色設定］をクリックする 3.［マッチング］ページを表示する 4.［テキスト］と［グラフィックス］、［イメージ］の［マッチング方法］の設定を同じにする

用紙のトラブル

症状	原因	処置
用紙にしわがよる	給紙カセットや手差しトレイに用紙を斜めにセットした	給紙カセットや手差しトレイにまっすぐに用紙をセットしてください。(→給紙カセットに用紙をセットして印刷する：P.2-7、手差しトレイに用紙をセットして印刷する：P.2-16)
	用紙が吸湿している	未開封の新しい用紙と交換してください。
	定着器の寿命が近づいている	ステータスプリントを印刷して、定着器のカウンタ数値を確認し、以前に定着器を交換したときの枚数から約 150,000 枚増えている場合、定着器を交換してください。(→ユーザーズガイド「第 6 章 日常のメンテナンス」)
用紙がカールする	用紙の保管状態が悪く、吸湿している	新しい用紙に交換し、印刷しなおしてください。(→用紙について：P.2-2)
	用紙が適切でない	本プリンタで使用できる用紙と交換してください。(→用紙について：P.2-2)
	用紙タイプの設定がセットした用紙にあっていない	プリンタドライバで次の操作を行います。 1.［給紙］ページを表示する 2.［用紙タイプ］を［普通紙 L］にする

データがプリンタへ送られないときには

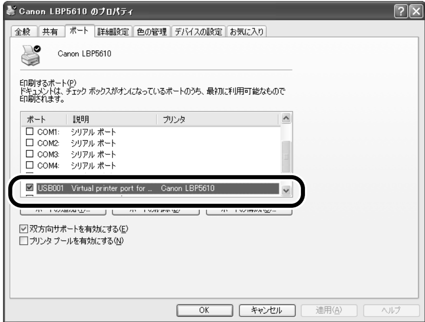
Point

- ここに記載されている操作方法は、Windows を例に記載しています。Macintosh をお使いの場合は、「オンラインマニュアル」を参照してください。
- Macintosh をお使いの場合で、ここに記載されていない症状が起こったときは、オンラインマニュアル「第 6 章 困ったときには」を参照してください。

プリンタとコンピュータをUSBケーブルで接続している場合

プリンタとコンピュータを USB ケーブルで接続している場合で、印刷するデータがプリンタに送られず、印刷できないときは、次のことが考えられます。適切な処置を行ってください。

症状	原因	処置
プリンタの電源が入っていない	電源プラグが電源コンセントから抜けている	電源プラグを電源コンセントに差し込みます。
	延長コードを使用したりタコ足配線をしている	壁の電源コンセントに直接電源プラグを差し込みます。
	ブレーカが落ちている	配電盤のブレーカをオンにします。
	電源コード内部で断線している	同じタイプの他の装置に使用している電源コードに交換してみて、電源が入るようであれば電源コード内部の断線です。新しい電源コードを購入の上交換してください。
USB ケーブルが正しく接続されていない	USB ケーブルが外れている	プリンタとコンピュータがUSB ケーブルで正しく接続されているかを確認してください。
	USB ケーブルが合っていない	本プリンタの USB インタフェース環境に合った USB ケーブルを使用してください。USBインタフェース環境は、USB 2.0 Hi-Speed*、USB Full-Speed（USB1.1 相当）です。また、USB ケーブルは、次のマークがあるケーブルをご使用ください。 HI-SPEED CERTIFIED USB *Windows 2000/XP/Server 2003/Vistaのみ

症状	原因	処置
ポートが合っていない	使用するポートが正しく選択されていない	次の操作を行ってください。 1. ［プリンタとFAX］または［プリンタ］フォルダを表示します。 ・ Windows 98/Me/2000 の場合 ［スタート］メニューから［設定］→［プリンタ］を選択します。 ・ Windows XP Professional/Server 2003 の場合 ［スタート］メニューから［プリンタと FAX］を選択します。 ・ Windows XP Home Edition の場合 ［スタート］メニューから［コントロールパネル］を選択し、［プリンタとその他のハードウェア］→［プリンタとFAX］の順にクリックします。 ・ Windows Vista の場合 ［スタート］メニューから［コントロールパネル］を選択し、［プリンタ］をクリックします。 2. 本プリンタのアイコンを右クリックして、ポップアップメニューから［プロパティ］を選択します。 3. ［ポート］ページ（Windows98/Me は［詳細］ページ）を表示して、使用するポートが正しく選択されているか確認します。  正しいポートが選択されていない場合は、正しいポートを選択して、［OK］をクリックします。 使用するポートがない場合は、プリンタドライバをアンインストールして、もう一度インストールしなおしてください。（→ユーザーズガイド「第 4 章 Windows の印刷環境を設定するには」）

プリンタの共有機能を使用している場合

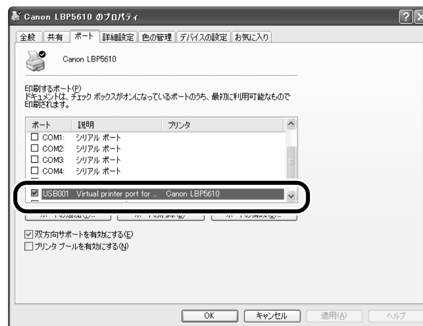
プリンタの共有機能を使用している場合で、印刷するデータがプリンタに送られず、印刷できないときは、次のことが考えられます。適切な処置を行ってください。

症状	原因	処置
プリンタの電源が入っていない	電源プラグが電源コンセントから抜けている	電源プラグを電源コンセントに差し込みます。
	延長コードを使用したりタコ足配線をしている	壁の電源コンセントに直接電源プラグを差し込みます。
	ブレーカが落ちている	配電盤のブレーカをオンにします。
	電源コード内部で断線している	同じタイプの他の装置に使用している電源コードに交換してみて、電源が入るようであれば電源コード内部の断線です。新しい電源コードを購入の上交換してください。

症状	原因	処置
インタフェースケーブルが正しく接続されていない	インタフェースケーブルが外れている	プリンタとプリントサーバ、プリントサーバとクライアントのコンピュータがインタフェースケーブルで正しく接続されているかを確認してください。
	USB ケーブルが合っていない	本プリンタの USB インタフェース環境に合った USB ケーブルを使用してください。USBインタフェース環境は、USB 2.0 Hi-Speed*、USB Full-Speed（USB1.1 相当）です。また、USB ケーブルは、次のマークがあるケーブルをご使用ください。 *Windows 2000/XP/Server 2003/Vistaのみ
プリントサーバに問題がある	プリントサーバの電源が入っていない	プリントサーバの電源を入れてください。
	プリントサーバがネットワークに正しく接続されていない	プリントサーバとネットワークが LAN ケーブルで正しく接続されているかを確認してください。
		プリントサーバのネットワーク設定が正しいか確認してください。
	追加ドライバ（代替ドライバ）が正しく更新されていない	追加ドライバ（代替ドライバ）を更新（アップデート）するときは、次の操作を行います。 1. プリントサーバで使用しているプリンタドライバをアンインストールする 2. プリントサーバに新しいプリンタドライバをインストールする 3. ユーザーズガイド「第 4 章 Windows の印刷環境を設定するには」を参照して再度追加ドライバをインストールしなおす
	Windows XP SP2 などの Windows ファイアウォール機能を持っているOSのコンピュータをプリントサーバとして使用している場合に、クライアント側との通信が Windows ファイアウォールでブロックされている	プリントサーバを起動して、クライアント側との通信に対するWindowsファイアウォールのブロックを解除してください。（→ユーザーズガイド「第 9 章 付録」）
クライアントに問題がある	Windows XP SP2 などの Windows ファイアウォール機能を持っているOSのコンピュータをクライアントとして使用している場合に、プリントサーバ側との通信が Windows ファイアウォールでブロックされている	サーバ側との通信に対するWindowsファイアウォールのブロックを解除してください。（→ユーザーズガイド「第 9 章 付録」）
プリントサーバへのネットワークのパスが正しくない	プリンタドライバのインストール時にネットワークのパスを間違って指定している	［プリンタと FAX］または［プリンタ］フォルダからインストールする場合に、「¥」を使用して直接ネットワークのパスを指定するときは、「¥¥ プリントサーバ名（プリントサーバのコンピュータ名）¥ プリンタ名」で正しく指定します。
	プリントサーバへのネットワークのパスが変更された	ネットワーク管理者へお問い合わせください。

プリンタとコンピュータをLANケーブルで接続している場合

プリンタとコンピュータを LAN ケーブルで接続している場合で、印刷するデータがプリンタに送られず、印刷できないときは、次のことが考えられます。適切な処置を行ってください。

症状	原因	処置
プリンタの電源が入っていない	電源プラグが電源コンセントから抜けている	電源プラグを電源コンセントに差し込みます。
	延長コードを使用したりタコ足配線をしている	壁の電源コンセントに直接電源プラグを差し込みます。
	ブレーカが落ちている	配電盤のブレーカをオンにします。
	電源コード内部で断線している	同じタイプの他の装置に使用している電源コードに交換してみて、電源が入るようであれば電源コード内部の断線です。新しい電源コードを購入の上交換してください。
LAN ケーブルが正しく接続されていない	LAN ケーブルが外れている	プリンタとコンピュータが LAN ケーブルで正しく接続されているかを確認してください。
ポートが合っていない	使用するポートが正しく選択されていない	次の操作を行ってください。 1. ［プリンタとFAX］または［プリンタ］フォルダを表示します。 ・ Windows 98/Me/2000 の場合 ［スタート］メニューから［設定］→［プリンタ］を選択します。 ・ Windows XP Professional/Server 2003 の場合 ［スタート］メニューから［プリンタと FAX］を選択します。 ・ Windows XP Home Edition の場合 ［スタート］メニューから［コントロールパネル］を選択し、［プリンタとその他のハードウェア］→［プリンタとFAX］の順にクリックします。 ・ Windows Vista の場合 ［スタート］メニューから［コントロールパネル］を選択し、［プリンタ］をクリックします。 2. 本プリンタのアイコンを右クリックして、ポップアップメニューから［プロパティ］を選択します。 3. ［ポート］ページ（Windows98/Me は［詳細］ページ）を表示して、使用するポートが正しく選択されているか確認します。  正しいポートが選択されていない場合は、正しいポートを選択して、［OK］をクリックします。 使用するポートがない場合は、プリンタドライバをアンインストールして、もう一度インストールしなおしてください。（→ネットワークガイド「第 2 章 ネットワーク環境で印刷する環境を設定するには」）
	IP アドレスを変更した	IP アドレスを変更した場合は、ポートを設定しなおしてください。（→ネットワークガイド「第 5 章 付録」）

症状	原因	処置
IP アドレスが正しくない	IP アドレスが正しく設定されていない	IP アドレスが正しく設定されていることを確認してください。 確認方法として、次の操作を行ってください。 Windowsの場合 1. コマンドプロンプト、またはMS-DOS プロンプトを起動します。 ・ Windows 98 の場合 ［スタート］メニューから［プログラム］→［MS-DOS プロンプト］を選択します。 ・ Windows Me の場合 ［スタート］メニューから［プログラム］→［アクセサリ］→［MS-DOS プロンプト］を選択します。 ・ Windows 2000 の場合 ［スタート］メニューから［プログラム］→［アクセサリ］→［コマンドプロンプト］を選択します。 ・ Windows XP/Server 2003/Vista の場合 ［スタート］メニューから［すべてのプログラム］→［アクセサリ］→［コマンドプロンプト］を選択します。 2. 「ping ＜プリンタの IP アドレス＞」を入力して、キーボードの［ENTER］キーを押します。 ・ 入力例：ping 192.168.0.215 3. IP アドレスが正しく設定されている場合は、次のコマンド（信号を 4 回送り、4 回正常に通信できたことを表しています）が入力されます。 ・ Packets: Sent = 4, Received = 4, Lost = 0 (0% loss), 次のようなコマンドが入力された場合は、ネットワーク管理者へお問い合わせください。 ・ Packets: Sent = 4, Received = 0, Lost = 4 (100% loss), 4. 「exit」を入力して、キーボードの［ENTER］キーを押します。 Macintoshの場合 1. ターミナルを起動します。 お使いのハードディスク→［アプリケーション］→［ユーティリティ］フォルダにある［ターミナル］アイコンをダブルクリックします。 2. 「ping -c 4 ＜プリンタの IP アドレス＞」を入力して、キーボードの［return］キーを押します。 ・ 入力例：ping -c 4 192.168.0.215 3. IP アドレスが正しく設定されている場合は、次のコマンド（信号を 4 回送り、4 回正常に通信できたことを表しています）が表示されます。 ・ 4 packets transmitted, 4 packets received, 0% packet loss 次のようなコマンドが表示された場合は、ネットワーク管理者へお問い合わせください。 ・ 4 packets transmitted, 0 packets received, 100% packet loss 4. 「exit」を入力して、キーボードの［return］キーを押します。 5. ［ターミナル］メニューから［ターミナルの終了］を選択します。
		DHCP、BOOTP、RARPのいずれかを使用して IP アドレスを設定する場合は、DHCP、BOOTP、RARPが動作していることを確認してください（→ネットワークガイド「第 2 章 ネットワーク環境で印刷する環境を設定するには」）

その他のトラブル

Point

- ここに記載されている操作方法は、Windows を例に記載しています。Macintoshをお使いの場合は、「オンラインマニュアル」を参照してください。
- Macintosh をお使いの場合で、ここに記載されていない症状が起こったときは、オンラインマニュアル「第 6 章 困ったときには」を参照してください。

症状	原因	処置
LBP5610 が正常に動作しない	LBP5610 が通常使うプリンタとして設定されていない	通常使うプリンタとして設定してください。
	ソフトウェアが正常にインストールされていない可能性がある	ユーザーズガイド「第 7 章 困ったときには」を参照してください。
新しいトナーカートリッジに交換しても、プリンタステータスウィンドウ（Windows）／ステータスモニタ（Macintosh）に「トナーカートリッジの交換が必要です」が表示される	トナーカートリッジの底にトナーが固まっている	交換したトナーカートリッジを取り出して、取っ手部分を下側にして、再度上下に強く振って、内部のトナーを均一にならしてから取り付けてください。
印刷中にプリンタが一時的に停止する	連続印刷（特に幅の狭い用紙）によって定着器の温度が一定の温度を超えた	そのまましばらくお待ちください。プリンタが自動的に定着器の冷却を行います。 定着器の冷却が終わると、機械の駆動が止まり、印刷可能状態になります。印刷中の場合は、冷却が終わると印刷を再開します。
		次の操作を行います。 1. プリンタステータスウィンドウを表示する 2. ［オプション］メニューの［デバイス設定］にある［小サイズ紙特殊設定］を選択する 3. ［小サイズ紙特殊処理 2］のつまみを［スピード優先］へドラッグする（ただし、連続印刷したあとに幅の広い用紙を印刷した場合、用紙の両端に一度印刷した文字や画像の残像が印字されることがあります）
	幅の狭い用紙から幅の広い用紙へ切り替えて印刷した場合、印字品質を保つため、定着器の冷却を行っている	そのまましばらくお待ちください。プリンタが自動的に定着器の冷却を行います。定着器の冷却が終わると、機械の駆動が止まり、印刷可能状態になります。印刷中の場合は、冷却が終わると印刷を再開します。
		次の操作を行います。 1. プリンタステータスウィンドウを表示する 2. ［オプション］メニューの［デバイス設定］にある［小サイズ紙特殊設定］を選択する 3. ［小サイズ紙特殊処理 1］のつまみを［スピード優先］へドラッグする（ただし、用紙の両端に一度印刷した文字や画像の残像が印字されることがあります）
CD-ROM Setupが自動的に表示されない（Windows 98/Me/Vistaのみ）	CD-ROM Setupを自動的に表示する設定になっていない	次の操作を行います。 • Windows 98/Me の場合 1. ［デバイスマネージャー］から CD-ROM ドライブのプロパティを表示する 2. ［設定］ページの［挿入の自動通知］を選択する • Windows Vista の場合 1. ［コントロールパネル］から［CD または他のメディアの自動再生］をクリックする 2. ［すべてのメディアとデバイスで自動再生を使う］にチェックマークを付ける 3. ［ソフトウェアとゲーム］を［プログラムのインストール / 実行］に設定してください。

症状	原因	処置
コンピュータでプリンタの共有機能を使用している場合、プリンタステータスウィンドウでステータスの取得に時間がかかる（Windowsのみ）	Windows XP SP2 などのWindows ファイアウォール機能を持っているOSのコンピュータをプリントサーバとして使用している場合に、クライアント側との通信がWindows ファイアウォールでブロックされている	プリントサーバを起動して、クライアント側との通信に対するWindowsファイアウォールのブロックを解除してください。（→ユーザーズガイド「第９章 付録」）
コンピュータでプリンタの共有機能を使用している場合、プリンタステータスウィンドウにステータスが正しく表示されない（Windowsのみ）	Windows XP SP2 などのWindows ファイアウォール機能を持っているOSのコンピュータをクライアントとして使用している場合に、プリントサーバ側との通信がWindows ファイアウォールでブロックされている	サーバ側との通信に対するWindowsファイアウォールのブロックを解除してください。（→ユーザーズガイド「第９章 付録」）
プリンタステータスウィンドウ（Windows）／ステータスモニタ（Macintosh）に「用紙が指定と異なります」が表示される	用紙サイズのチェックが行われた（［給紙］ページの［給紙部］を［自動］に設定している場合は、用紙サイズのチェックを行います） 用紙サイズのチェックは、以下の表のようにセットされている用紙サイズや設定が異なる場合にメッセージを表示します。	メッセージが表示された場合は、次の操作を行います。 • B で設定した用紙サイズに印刷するとき： 正しい用紙をセットしなおして、C の設定を正しい用紙サイズに設定する • 現在セットされている用紙に印刷するとき： プリンタステータスウィンドウの［エラー復帰］ボタンをクリックする

例）

A. セットした用紙サイズ	B.［出力用紙サイズ］*	C. 給紙カセットの用紙サイズ設定スイッチ	プリンタの動作
A5	A4	A5	BとCの設定が異なっているため､メッセージが表示され、印刷を一時停止します。
A4	A4	A5	
A5	A4	A4	A と B が異なっているため、先頭ページの印刷後にメッセージが表示され、印刷を一時停止します。

* ［ページ設定］ページにある設定

症状	原因	処置
ネットワークから印刷できない（1）	プリンタとケーブルが、正しく接続されていない	プリンタがネットワークに、正しいケーブルを使って接続されていることを確認したあと、プリンタの電源を入れなおしてください。
	ネットワークが、正しく設定されていない	IPアドレスが正しく設定されていることを確認してください。確認方法として、次の操作を行ってください。 Windows の場合 1. コマンドプロンプト、または MS-DOS プロンプトを起動します。 ・ Windows 98 の場合 ［スタート］メニューから［プログラム］→［MS-DOS プロンプト］を選択します。 ・ Windows Me の場合 ［スタート］メニューから［プログラム］→［アクセサリ］→［MS-DOS プロンプト］を選択します。 ・ Windows 2000 の場合 ［スタート］メニューから［プログラム］→［アクセサリ］→［コマンドプロンプト］を選択します。 ・ Windows XP/Server 2003/Vistaの場合 ［スタート］メニューから［すべてのプログラム］→［アクセサリ］→［コマンドプロンプト］を選択します。 2. 「ping <プリンタの IP アドレス>」を入力して、キーボードの［ENTER］キーを押します。 ・ 入力例：ping 192.168.0.215 3. IP アドレスが正しく設定されている場合は、次のコマンド（信号を 4 回送り、4 回正常に通信できたことを表しています）が入力されます。 ・ Packets: Sent = 4, Received = 4, Lost = 0 (0% loss), 次のようなコマンドが入力された場合は、ネットワーク管理者へお問い合わせください。 ・ Packets: Sent = 4, Received = 0, Lost = 4 (100% loss), 4. 「exit」を入力して、キーボードの［ENTER］キーを押します。 Macintosh の場合 1. ターミナルを起動します。 お使いのハードディスク→［アプリケーション］→［ユーティリティ］フォルダにある［ターミナル］アイコンをダブルクリックします。 2. 「ping -c 4 <プリンタの IP アドレス>」を入力して、キーボードの［return］キーを押します。 ・ 入力例：ping -c 4 192.168.0.215 3. IP アドレスが正しく設定されている場合は、次のコマンド（信号を 4 回送り、4 回正常に通信できたことを表しています）が表示されます。 ・ 4 packets transmitted, 4 packets received, 0% packet loss 次のようなコマンドが表示された場合は、ネットワーク管理者へお問い合わせください。 ・ 4 packets transmitted, 0 packets received, 100% packet loss 4. 「exit」を入力して、キーボードの［return］キーを押します。 5. ［ターミナル］メニューから［ターミナルの終了］を選択します。
		DHCP、BOOTP、RARP のいずれかを使用して IP アドレスを設定する場合は、DHCP、BOOTP、RARP が動作していることを確認してください（→ネットワークガイド「第 2 章 ネットワーク環境で印刷する環境を設定するには」）

症状	原因	処置
ネットワークから印刷できない（2）	ポートが、正しく設定されていない	次のいずれかの方法でプリンタドライバをインストールする場合に、ポートを Canon CAPT Port に設定するときは、プリンタドライバをインストールする前に、必ず Canon CAPT Print Monitor をインストールしてください。（→ネットワークガイド「第 2 章ネットワーク環境で印刷する環境を設定するには」） • ［プリンタと FAX］または［プリンタ］フォルダからインストールする • 付属の CD-ROM（CD-ROM Setup）を使って、ポートを手動で設定してインストールする
		Windows XP SP2 以降または Windows Server 2003 SP1 以降の場合に、ポートをCanon CAPT Port に設定しているときは、Canon CAPT Print Monitor に対する Windowsファイアウォールのブロックが解除されていることを確認してください。 確認方法として、次の操作を行ってください。 1. ［Windows ファイアウォール］ダイアログボックスを表示します。 ・ Windows XP の場合 ［スタート］メニューから［コントロールパネル］を選択し、［ネットワークとインターネット接続］→［Windows ファイアウォール］の順にクリックします。 ・ Windows Server 2003 の場合 ［スタート］メニューから［コントロールパネル］→［Windows ファイアウォール］を選択します。 2. ［Windows ファイアウォール］ダイアログボックスの［例外］ページで、［Canon CAPT Port］のチェックボックスにチェックマークが付いていることを確認します。チェックマークが付いていない場合は、チェックマークを付けてください。
	Windows Vista の場合に、「手動セットアップ」で作成した標準 TCP/IP ポート（Standard TCP/IP Port）を使用している	Windows Vista の場合は、「手動セットアップ」で作成した標準TCP/IP ポート（Standard TCP/IP Port）* では印刷することはできません。「自動セットアップ」を行う（自動で作成される標準TCP/IP ポートを使用する）か、Canon CAPT Print Monitor のインストールを行って、Canon CAPT Port を使用してください(→ネットワークガイド「第 2 章 ネットワーク環境で印刷する環境を設定するには」)。 * 「自動セットアップ」する（CD-ROM Setup からプリンタドライバをインストールする）ときに作成された標準 TCP/IP ポート以外のもの
	印刷を行うコンピュータの設定が正しくされていない	次のことを確認してください。 • プリンタが通常使うプリンタとして設定されているか確認してください。 • 次の操作を行います。各操作の詳細については、ネットワークガイド「第 2 章 ネットワーク環境で印刷する環境を設定するには」を参照してください。 1. ネットワークステータスプリントを印刷する 印刷された場合は、プリンタドライバは正常にインストールされています。 印刷されなかった場合は、引き続き次の操作を行ってください。 2. プリンタドライバをアンインストールする 3. プリンタドライバをインストールしなおす • TCP/IP プロトコルが動作しているか確認してください。
	印刷データを送信するコンピュータの IP アドレスが、［IP アドレス範囲設定］の［TCP/IP印刷を制限する］で制限されている	［IP アドレス範囲設定］の［TCP/IP 印刷を制限する］の設定内容を確認してください。（→ネットワークガイド「第 3 章 ネットワーク環境でプリンタを管理するには」）
	ユニキャスト通信モードになっている	通常のモード（ブロードキャス通信モード）に戻します。詳しくは、「ユニキャスト通信モードを使用する」（→ネットワークガイド「第 5 章 付録」）を参照するか、ネットワーク管理者へお問い合わせください。

症状	原因	処置
プリンタのネットワークボードのランプがすべて消灯している	LAN ケーブルが正しく取り付けられていない、または断線している	LAN ケーブルを一度取り外し、接続しなおします。
		他の LAN ケーブルに交換し、接続しなおします。
	ハブの UP-LINK（カスケード）ポートに接続している	ハブの“X”マークのあるポートに接続しなおします。
		ハブに UP-LINK（カスケード）スイッチがある場合は、“X”側に切り替えます。
	クロスタイプの LAN ケーブルを使っている	ストレートタイプの LAN ケーブルと交換します。
		クロスタイプの LAN ケーブルをハブの UP-LINK（カスケード）ポートに接続します。ハブに UP-LINK（カスケード）スイッチがある場合は“=”側にします。
	ハブと通信できない	ハブの電源が入っていることを確認します。
		接続したハブの通信速度に合わせてプリンタのネットワークボードのディップスイッチを設定します。（→ネットワークガイド「第 5 章 付録」）
		ハブを交換します。
	プリンタのネットワークボードのハードウェアに異常がある	お買い求めの販売店に状況を連絡してください。
プリンタのネットワークボードの ERR ランプが点灯している	LAN ケーブルが正しく取り付けられていない、または断線している	LAN ケーブルが正しく取り付けられているか確認してください。
		LAN ケーブルを正常に使えるものと交換し、断線や破損がないか確認してください。
		上記の操作を行っても ERR ランプが点灯するときは、お買い求めの販売店に連絡し、修理を依頼してください。
プリンタのネットワークボードの ERR ランプが4回ずつ点滅している	プリンタのネットワークボードのディップスイッチ 1 がオンになっている	一度ディップスイッチ 1 をオフにしてください。（→ネットワークガイド「第 5 章 付録」）
プリンタのネットワークボードの ERR ランプが点滅し続けている	プリンタのネットワークボードのハードウェアに異常がある	お買い求めの販売店に連絡し、修理を依頼してください。
Canon CAPT Print Monitor をアンインストールできない	プリンタドライバをアンインストールしていない	プリンタドライバがインストールされている状態で、Canon CAPT Print Monitor をアンインストールすることはできません。Canon CAPT Print Monitor をアンインストールする場合は、プリンタドライバをアンインストールしてから行ってください。（→ネットワークガイド「第 2 章 ネットワーク環境で印刷する環境を設定するには」）
	Canon CAPT Port にプリンタが割り当てられている	プリンタドライバの［ポート］ページ（Windows 98/Me の場合は［詳細］ページ）で、Canon CAPT Port 以外のポートに設定してください。 ［ポート］ページ／［詳細］ページは、［プリンタと FAX］または［プリンタ］フォルダで本プリンタのアイコンを右クリックして、ポップアップメニューから［プロパティ］を選択して表示します。
突然ネットワークから印刷できなくなった	DHCP サーバの機能を使用している環境でプリンタを使用しているときに、プリンタの電源を入れなおしたため、プリンタの IP アドレスが変更された	ネットワーク管理者にお問い合わせの上、次のいずれかの設定を行ってください。 • DNS 動的更新機能の設定をする（→ネットワークガイド「第 3 章 ネットワーク環境でプリンタを管理するには」） • プリンタの起動時に常に同じ IP アドレスを割り当てるように設定する（→ネットワーク管理者）
プリンタステータスウィンドウでステータスの取得に時間がかかる	Windows XP SP2以降または Windows Server 2003 SP1 以降の場合で、標準 TCP/IP ポート（Standard TCP/IP Port）を使用している	ネットワークガイド「第 2 章ネットワーク環境で印刷する環境を設定するには」のインストール完了後の手順を参照して、Windows ファイアウォール機能でポートを開くように設定します。

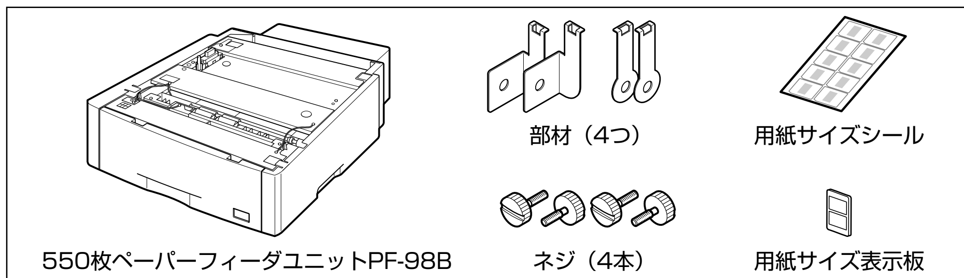
オプションの設置

Chapter

4

ペーパーフィーダ

ペーパーフィーダを設置する前に、パッケージに次のものがすべて揃っているかを確認してください。万一不足しているものや破損しているものがあった場合は、お買い求めの販売店までご連絡ください。



Point

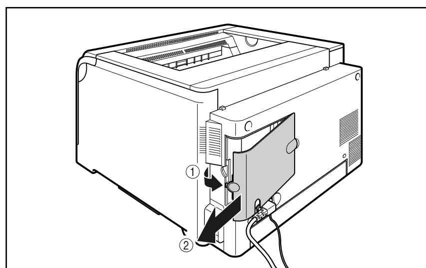
- 550枚ペーパーフィーダユニットPF-98Bは、LBP5910/5910F/5900/5900SE/5610/5600/5600SE専用です。他の機種用のペーパーフィーダは使用できません。
- 550枚ペーパーフィーダユニットPF-98はLBP5910/5910F/5610では使用できません。

プリンタを移動する

プリンタ設置後に、ペーパーフィーダを取り付けるときは、次の手順でプリンタをいったん適切な場所に移動させます。

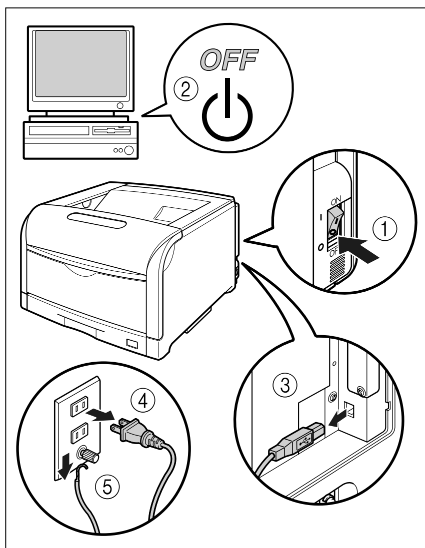
1 後カバーを取り外します。

後カバーを少し開けてから ①、後カバーを取り外します ②。



2 プリンタの電源を切り、接続されているケーブルを取り外します。

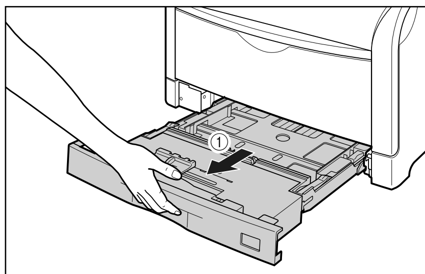
プリンタの電源を切ります ①。
USB ケーブルを接続している場合は、コンピュータの電源を切り ②、USB ケーブルを抜きます ③。
電源プラグを電源コンセントから抜きます ④。
アース線を専用のアース線端子から取り外します ⑤。



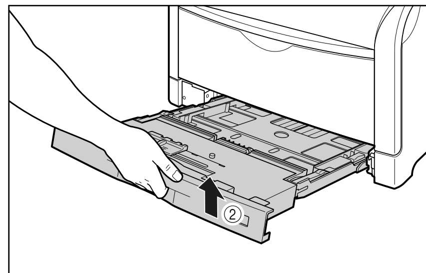
3 すべてのインタフェースケーブルや電源コード、アース線を取り外します。

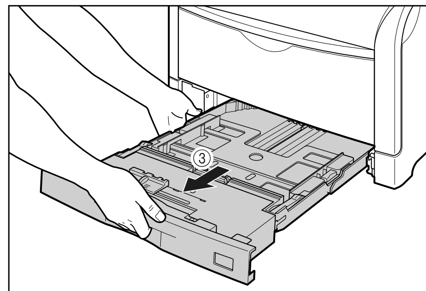
4 給紙カセットを引き出します。

給紙カセットを止まる位置まで引き出します ①。



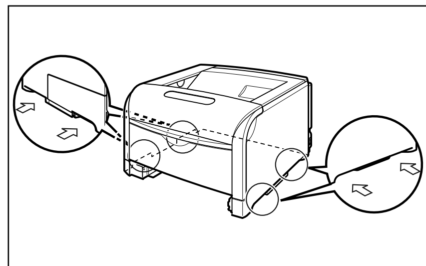
給紙カセットの手前を少し持ち上げてから ②、図のように手をそえて引き出します ③。

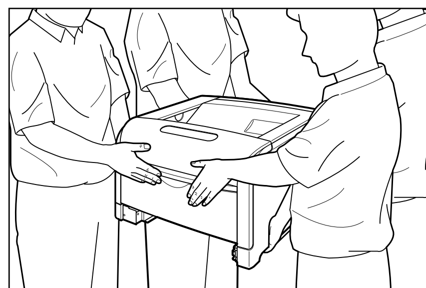




5 プリンタを設置場所から移動します。

プリンタ下部にある運搬用取っ手に 4 人以上で手を掛け、同時に持ち上げて運びます。



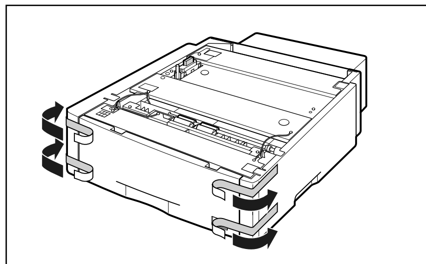


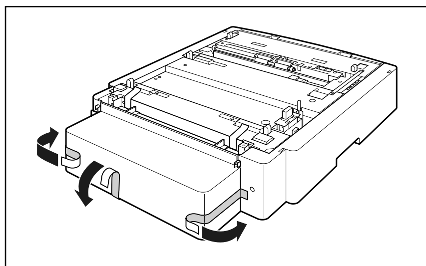
梱包材を取り外し、ペーパーフィーダを取り付ける

ペーパーフィーダは、プリンタの底面に取り付けます。

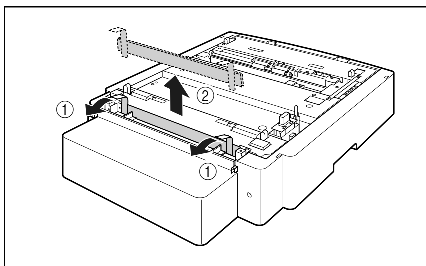
* 梱包材は予告なく位置・形状が変更されたり、追加や削除されることがあります。

1 給紙カセット、カセット保護カバーを止めているテープを取り外します。



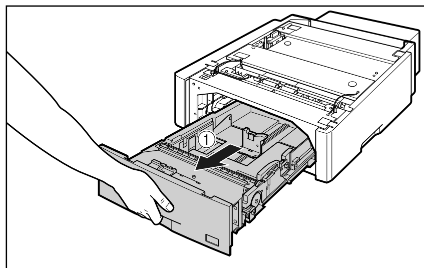


2 図の位置にある梱包材を①、②の順に取り外します。

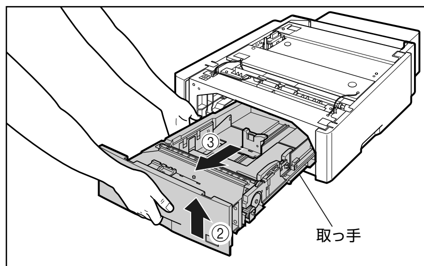


3 給紙カセットを引き出します。

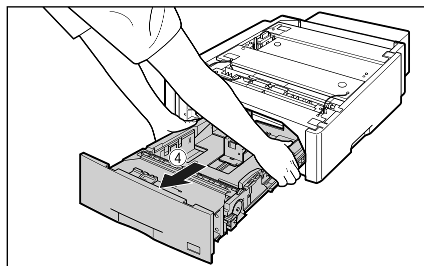
給紙カセットを止まる位置まで引き出します ①。



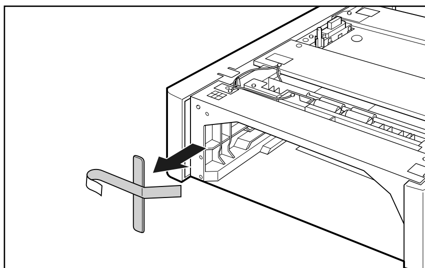
給紙カセットの手前を少し持ち上げてから ②、左手をそえて給紙カセット右側にある取っ手が完全に見えるまで、引き出します ③。



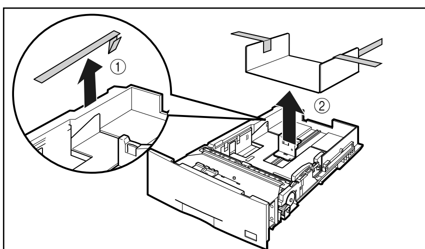
図のように給紙カセットを両手で持って、完全に引き出します ④。

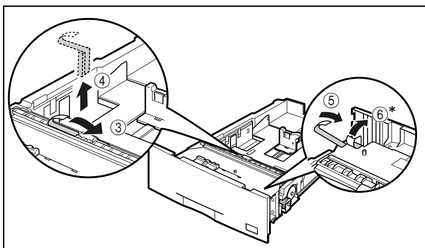


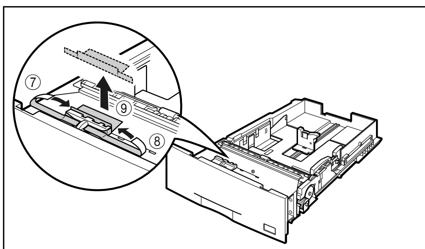
4 テープ付き梱包材を取り外します。



5 給紙カセット内部のテープと梱包材を取り外します。



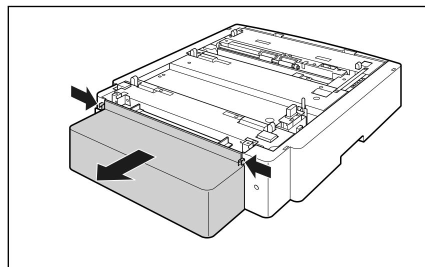




* お買い求めいただいたペーパーフィーダによっては、⑥のテープが貼られていない場合があります。

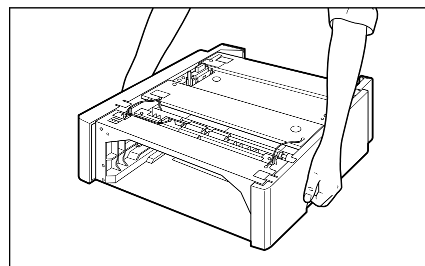
6 ペーパーフィーダのカセット保護カバーを取り外します。

図のようにカセット保護カバーのレバーを押しながら、カセット保護カバーを取り外します。



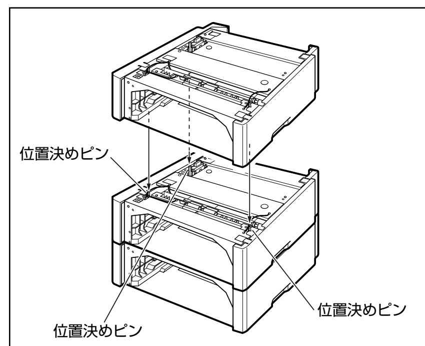
7 ペーパーフィーダを設置場所に置きます。

ペーパーフィーダを持ち運ぶときは、両手で左右の運搬用取っ手を持って運んでください。



8 ペーパーフィーダとペーパーフィーダを取り付けるときは、ペーパーフィーダの位置決めピンに合わせてゆっくりと載せます。

ペーパーフィーダを 1 台のみ取り付ける場合は、手順 10 に進んでください。

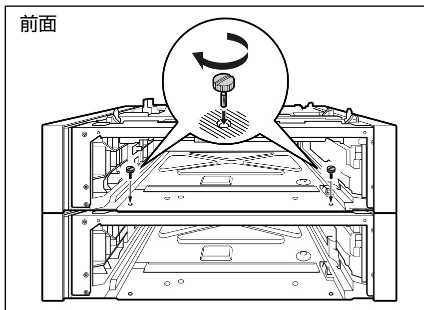


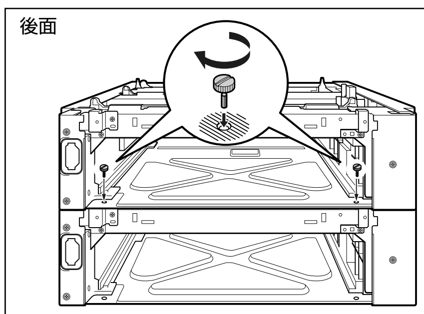
Point

ペーパーフィーダは、最大 3 台まで取り付けることができます。

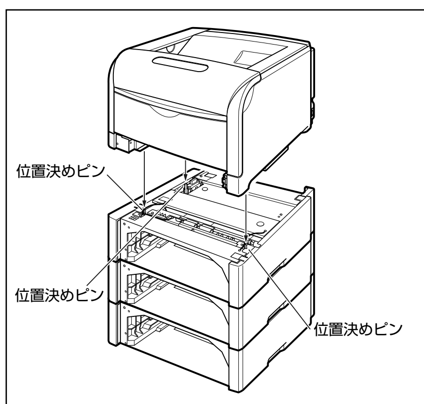
9 付属の 4 本のネジでペーパーフィーダを固定します。

ネジはしっかりと固定してください。



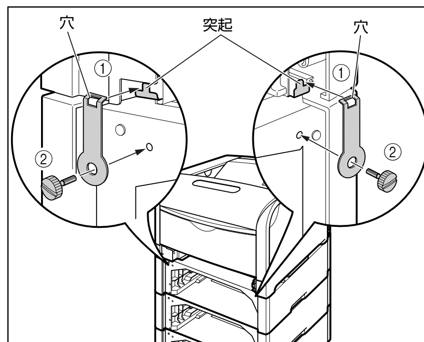


10 プリンタをペーパーフィーダの位置決めピンに合わせてゆっくりと載せます。

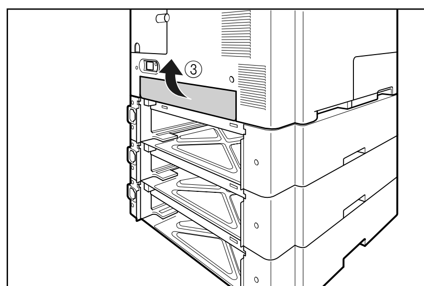


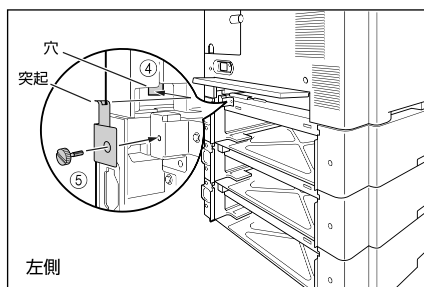
11 付属の4つの部材とネジで、プリンタとペーパーフィーダを固定します。

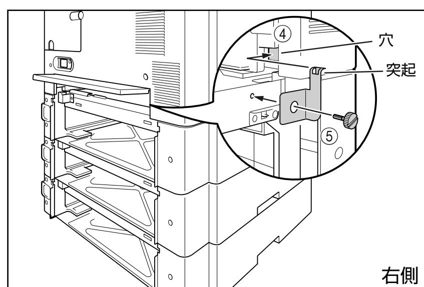
部材の穴をプリンタの突起に取り付けて ①、ネジで固定します ②。



プリンタのカセット保護カバーを上げながら ③、部材の突起をプリンタの穴に取り付け ④、ネジで固定します ⑤。

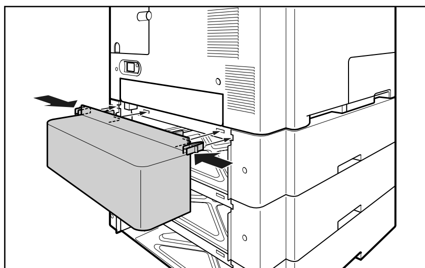






12 カセット保護カバーを取り付けます。

図のようにカセット保護カバーのレバーを押しながら、突起をペーパーフィーダ背面の溝に差し込みます。



13 給紙カセットをプリンタ、ペーパーフィーダにセットします。

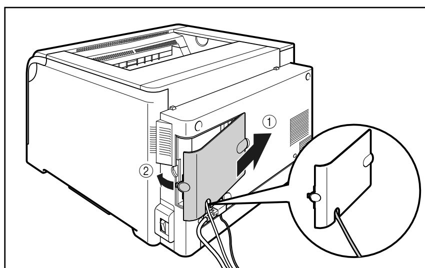
14 USBケーブル以外のインタフェースケーブルや電源コード、アース線を接続します。

15 アース線を専用のアース線端子へ、電源プラグを電源コンセントへ接続します。

16 必要に応じて、USB ケーブルを接続します。

17 後カバーを取り付けて ①、閉めます ②。

図のようにケーブルを後カバーの溝に通します。



Point

ペーパーフィーダを装着した後は、次の操作を行います。

● Windows の場合：

1. プリンタドライバの［デバイスの設定］ページを表示する
2. ［デバイス情報取得］をクリックする

プリンタのオプション情報が自動で取得できない場合は、［給紙オプション］から装着したオプションを選択してください。

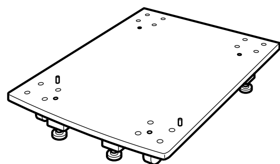
● Macintosh の場合：

1. お使いのハードディスク→［アプリケーション］→［ユーティリティ］フォルダにある［プリンタ設定ユーティリティ］アイコンをダブルクリックして、［プリンタリスト］ダイアログを表示します。
2. ［お使いのプリンタを選択し［情報を見る］アイコンをクリックして、［プリンタ情報］ダイアログを表示します。
3. プルダウンメニューから［インストール可能なオプション］を選択します。
4. ［給紙オプション］から装着したオプションを選択します。

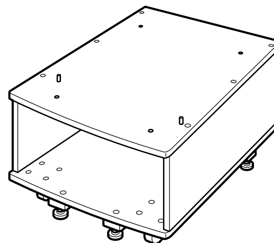
ペディスタル

ペディスタルは、本プリンタを操作しやすい高さに設置したり、移動しやすくするための専用台です。本プリンタの底面またはペーパーフィーダの底面に取り付けることができます。移動用のキャスタと固定するためのアジャスタが付いています。

ペディスタルには、キャスタタイプとボックスタイプの 2 種類があります。



ペディスタル（キャスタタイプ）



ペディスタル（ボックスタイプ）

Check!

- ペディスタル（キャスタタイプ）を装着した場合、ペーパーフィーダは 3 台まで取り付けることができますが、ペディスタル（ボックスタイプ）を装着した場合は 2 台までです。
- ペディスタルの取り付けかたについては、ペディスタルに付属の取扱説明書を参照してください。

お役立ち情報

Chapter

5

Macintosh をお使いのお客様へ

Macintosh 用のプリンタドライバの使いかたについては、「オンラインマニュアル」を参照してください。

「オンラインマニュアル」は、付属の CD-ROM 内（または、キヤノンホームページからダウンロードしたファイル内）の［CAPT］-［Japanese］-［Documents］フォルダに［GUIDE-CAPT-x.xxJP.pdf］* というファイル名で収められています。Macintosh をお使いのお客様は、「オンラインマニュアル」をよくお読みのうえ、プリンタの機能を十分に活用してください。

*「x.xx」はお使いのプリンタドライバのバージョンによって異なります。

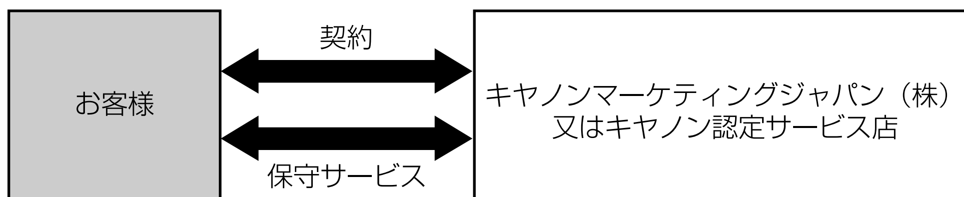
保守サービスのご案内

●ご購入製品をいつまでもベストの状態でご使用いただくために

このたびはレーザビームプリンタをご購入いただき誠にありがとうございます。さて、毎日ご愛用いただくレーザビームプリンタの保守サービスとして、「キヤノン保守契約制度」と「キヤノンサービスパック」を用意しています。これらはキヤノン製品を、いつも最高の状態で快適に、ご使用いただけますように充実した内容となっており、キヤノン認定の「サービスエンジニア」が責任をもって機能の維持管理等、万全の処置を行います。お客様と、キヤノンをしっかりとつなぐ保守サービスで、キヤノン製品を末永くご愛用賜りますようお願い申しあげます。

キヤノン保守契約制度とは

キヤノン製品をご購入後、定められた無償修理保証期間中に万一発生したトラブルは無償でサービスを実施します。保守契約制度とは、この無償保証期間の経過後の保守サービスを所定の料金で実施するシステムです。（製品により無償修理保証期間が異なります。また、一部無償修理保証期間を設けていない製品もあります。）



キヤノン保守契約制度のメリット

●都度の修理料金は不要

保守契約料金には、訪問料、技術料、部品代が含まれています。

万一のトラブル時も予期せぬ出費が発生することがありません。

●保守点検の実施

お客様のご要望により、機器の保守点検を追加できます。（別途、有料となります。）

キヤノンサービスパックとは

キヤノン製品を長期間にわたって、安心してご使用いただくための保守サービスを、お手軽にご購入できるようパッケージ化した新しいタイプのサービス商品です。対象のキヤノン製品をご購入後、3 年間、4 年間、5 年間のタイプを用意しています。（無償修理保証期間を含みます）

キヤノンサービスパックのメリット

●簡単登録

従来の保守契約とは違い、面倒な手続きは一切不要。キヤノンサービスパックを購入後、登録カードをご送付いただくだけで手続きは完了します。

●電話一本

万一のトラブルが発生したときは、キヤノンサービスコールセンターにお電話にてお客様 ID とトラブルの内容をお知らせいただくだけで、迅速に対応します。

●固定料金

キヤノンサービスパックのご購入料金が、期間中のサービス料金に相当します。予期せぬ出費が防げるため、予算計画も立てやすくなります。

キヤノンサービスパックのサービス範囲

故障時の修理・調整：	故障が発生した場合、その修理・調整をおこないます。
修理料：	修理時に発生する訪問料金・技術料・部品代はキヤノンサービスパック料金に含まれます。（消耗品およびキヤノン指定の部品は対象外となります）
保守期間：	対象製品購入後、3年間、4年間、5年間です。（保証期間を含みます）

なお、天災、火災、第三者の改造等に起因するトラブルや消耗品代、キヤノン指定の部品代は、「キヤノン保守契約制度」と「キヤノンサービスパック」ともに対象外となります。

「キヤノン保守契約制度」と「キヤノンサービスパック」に関するお申し込み、お問合せはお買い上げの販売店もしくはキヤノンマーケティングジャパン（株）までお願いいたします。

キヤノンサービスパックの登録有効期間は、本体ご購入後 90 日以内となります。

補修用性能部品

本機の補修用性能部品の最低保有期間は、本機製造打ち切り後 7 年間です。

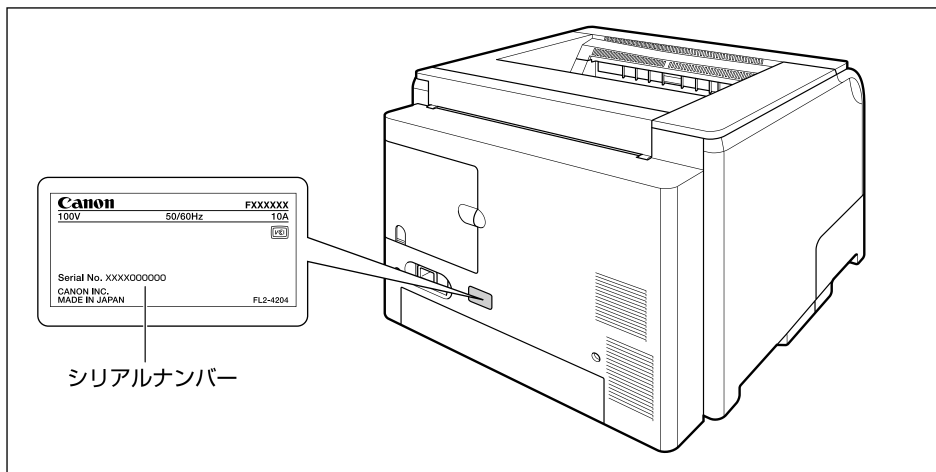
無償保証について

- 本製品の無償保証期間は、お買い上げ日より 1 年間です。
- 無償保証の保守サービスをお受けになるためには、本製品に同梱の保証書が必要です。あらかじめ保証書の記載内容をご確認の上、大切に保管してください。

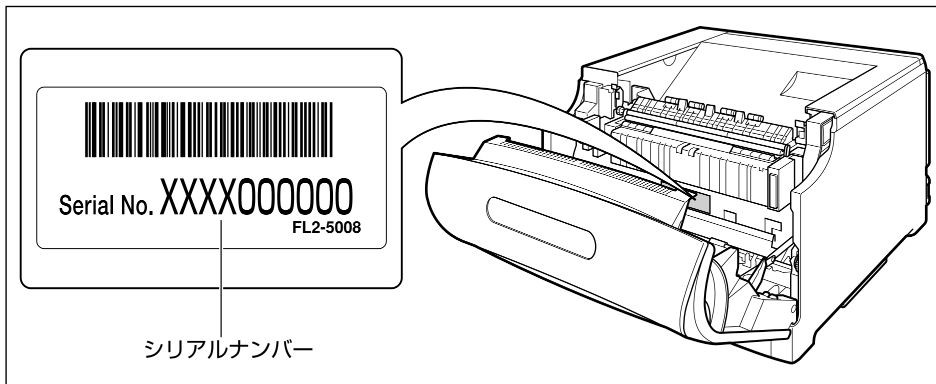
シリアルナンバーの表示位置について

本プリンタの保守サービスをお受けになるときは、シリアルナンバー (Serial No.) が必要になります。
本プリンタのシリアルナンバーは、下図の位置に表示されています。

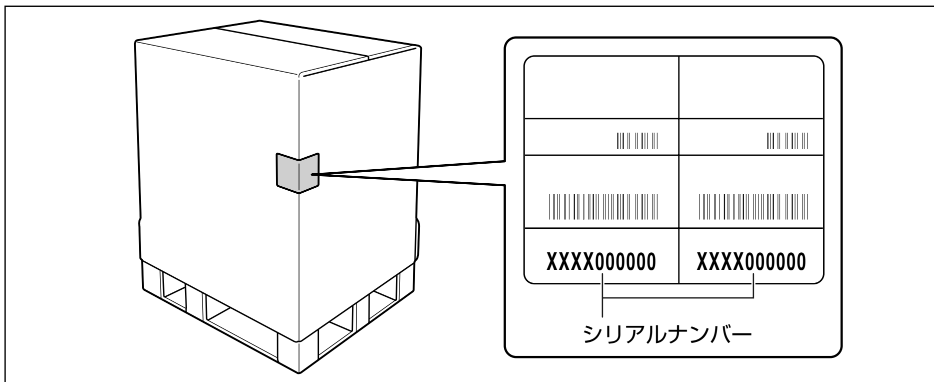
●プリンタ背面



●プリンタ内部



●梱包箱外側



ソフトウェアのバージョンアップについて

プリンタドライバなどのソフトウェアに関しては、今後、機能アップなどのためのバージョンアップが行われることがあります。バージョンアップ情報およびソフトウェアの入手窓口は次のとおりです。ソフトウェアのご使用にあたっては、各使用許諾契約の内容について了解いただいたものとさせていただきます。

情報の入手方法

インターネットを利用して、バージョンアップなど、製品に関する情報を引き出すことができます。通信料金はお客様のご負担になります。

●キヤノンホームページ (http://canon.jp/)

　商品のご紹介や各種イベント情報など、さまざまな情報をご覧いただけます。

ソフトウェアの入手方法

ダウンロードにより、プリンタドライバなどの最新のソフトウェアを入手することができます。通信料金はお客様のご負担になります。

●キヤノンホームページ (http://canon.jp/)

　キヤノンホームページにアクセス後、ダウンロードをクリックしてください。

消耗品／定期交換部品の一覧

消耗品

本プリンタでは、消耗品として次のものが用意されています。消耗品は、本プリンタをお買い求めの販売店などでお買い求めください。

消耗品は、次の表の記載を目安に交換してください。ただし、プリンタの設置環境や印刷する用紙サイズにより、記載の寿命より早く交換が必要になる場合があります。

消耗品	交換の目安	用途
トナーカートリッジ	ブラック（Toner Cartridge 502 Black）：10,000 ページ（A4 片面） イエロー（Toner Cartridge 502 Yellow）：6,000 ページ（A4 片面） マゼンタ（Toner Cartridge 502 Magenta）：6,000 ページ（A4 片面） シアン（Toner Cartridge 502 Cyan）：6,000 ページ（A4 片面）	それぞれに 1 色づつのトナーが入った 4 種類のカートリッジです。（→トナーカートリッジを交換する：P.2-35）
ドラムカートリッジ	ブラック（Drum Cartridge 502 Black）：47,500 ページ（A4 片面） イエロー（Drum Cartridge 502 Yellow）：47,500 ページ（A4 片面） マゼンタ（Drum Cartridge 502 Magenta）：47,500 ページ（A4 片面） シアン（Drum Cartridge 502 Cyan）：47,500 ページ（A4 片面）	感光ドラムが入ったカートリッジです。（→ドラムカートリッジを交換する：P.2-39）
回収トナー容器	6,200 ページ（A4 片面）	使用済みのトナーが入る容器です。（→回収トナー容器を交換する：P.2-51）

定期交換部品

本プリンタでは、定期交換部品として次のものが用意されています。ITB ユニット、二次転写ローラ、給紙ローラは専門のサービスマンが行います。お客様での交換はできませんので、本プリンタをお買い求めの販売店などへ依頼してください。定着器につきましては、お客様での交換も可能です。本プリンタをお買い求めの販売店などでお買い求めください。サービスマンが定期交換部品を交換した場合には、部品代と技術料、訪問料金が別途必要となります。

定期交換部品は、次の表の記載を目安に交換してください。ただし、プリンタの設置環境やプリントする用紙サイズにより、記載の寿命より早く交換が必要になる場合があります。

定期交換部品	交換の目安	用途
定着器	150,000 ページ （A4 片面）	トナーを用紙に定着させるためのユニットです。寿命をすぎると、画像不良や用紙のしわの原因になります。（→ユーザーズガイド「第 6 章 定着器を交換する」）
ITB ユニット	150,000 ページ （A4 片面）	4 色のトナーを用紙に転写させるためのユニットです。
二次転写ローラ	150,000 ページ （A4 片面）	4色のトナーを用紙に転写させるためのローラです。
給紙ローラ （給紙カセット、手差しトレイ）	150,000 ページ （A4 片面）	給紙カセット、手差しトレイから用紙を給紙するためのローラです。

設置場所について

本プリンタを安全かつ快適にご使用いただくために、「設置環境」に記載されている「温度／湿度条件」、「電源条件」、「設置条件」を満たした場所に設置してください。

設置環境

本プリンタの設置場所は、次の環境条件を考慮の上、お選びください。

温度／湿度条件

温度、湿度が次の範囲内の場所でご使用ください。

- 周囲温度：10 ～ 30 ℃
- 周囲湿度：10 ～ 80%RH（結露のないこと）

●超音波加湿器をご使用のお客様へ

超音波加湿器をご使用の際に、水道水や井戸水をご使用になりますと、水中の不純物が大気中に放出され、プリンタの内部に付着して画像不良の原因になります。ご使用の際には、純水など不純物を含まない水のご使用をおすすめします。

電源条件

本プリンタの最大消費電力は 1300W 以下です（AC100V ± 10%、50/60Hz ± 2Hz）。電気的なノイズや許容範囲を超える電源電圧の降下は、本プリンタだけでなく、コンピュータの誤作動やデータ消失の原因になることがあります。

電源を接続するときは、次の事項をお守りください。

- 必ず 15A 以上の電源コンセントに、プリンタの電源を接続してください。
- アース線を接続してください。

お使いの電源について不明な点があれば、ご契約の電力会社またはお近くの電気店などにご相談ください。

設置条件

本プリンタは、次のような場所に設置してください。

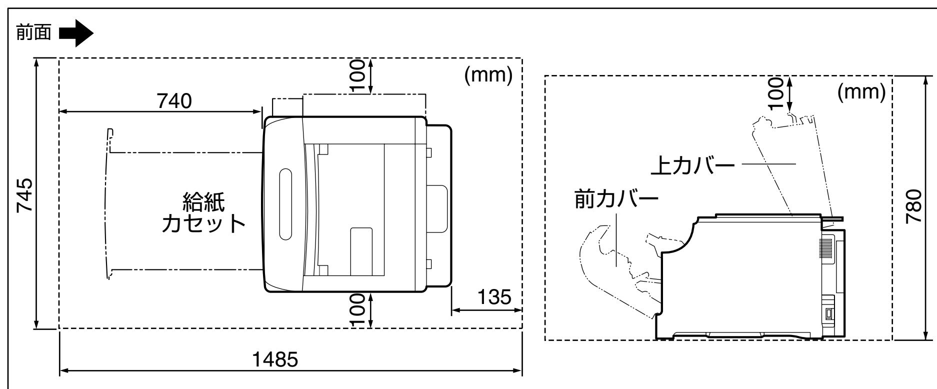
- 十分なスペースが確保できる場所
- 風通しがよい場所
- 平坦で水平な場所
- 本プリンタおよびオプション品の質量に耐えられる十分な強度のある場所

設置スペース

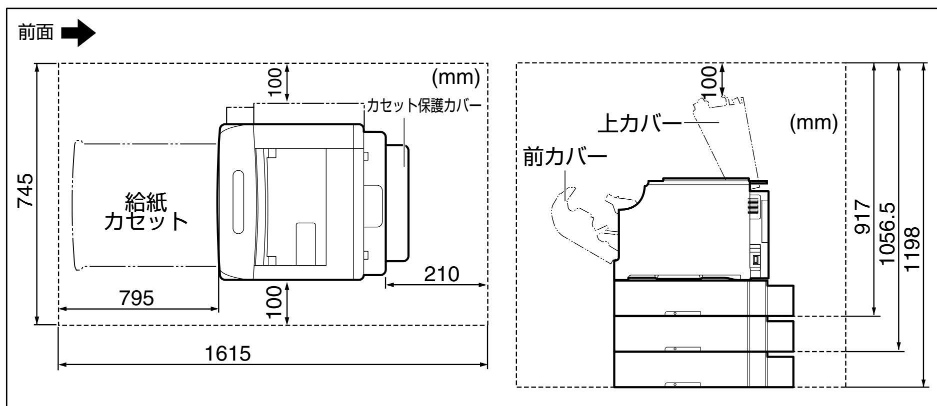
本プリンタの周囲には、次のような空間を確保し、本プリンタの質量に耐えられる場所を選んで設置してください。周囲に必要な寸法、足の位置は次のようになっています。

周囲に必要なスペース

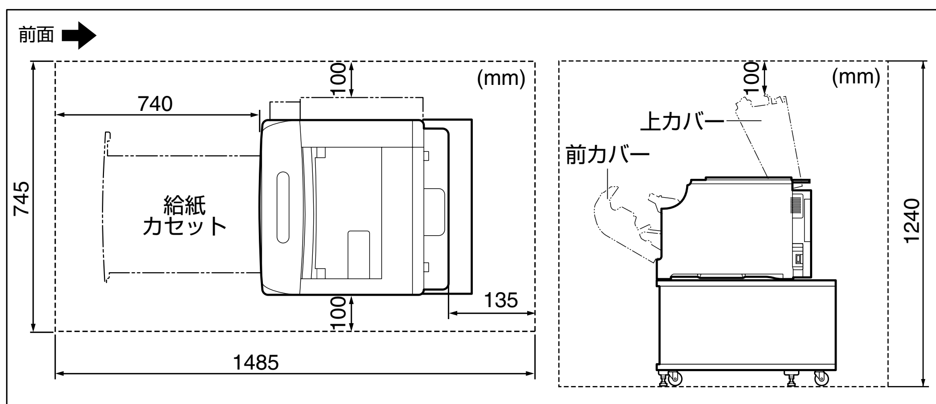
●標準状態



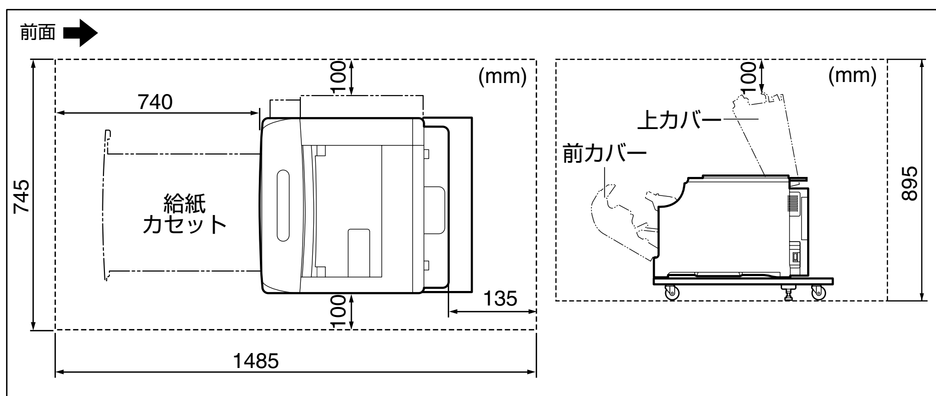
●ペーパーフィーダ× 3 段装着状態



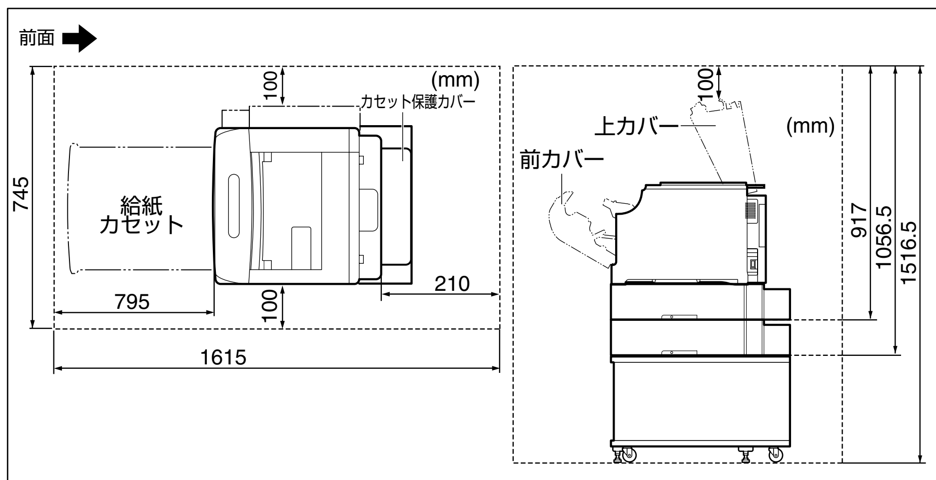
●ペディスタル（ボックスタイプ）装着状態



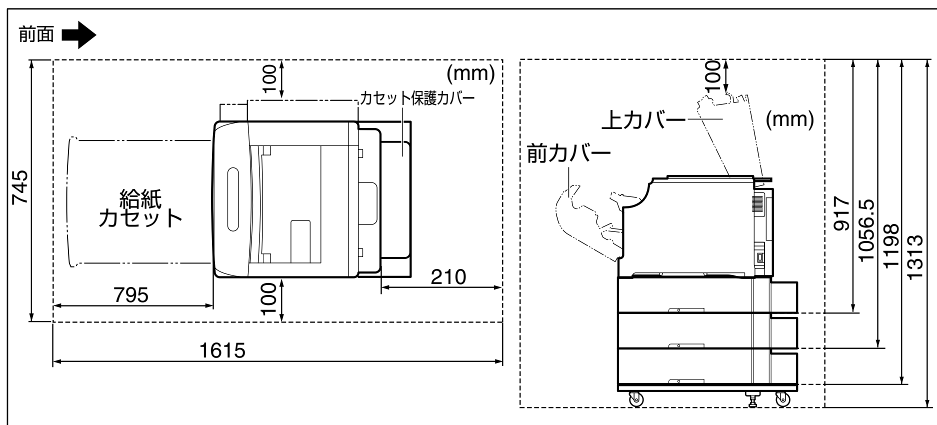
●ペディスタル（キャスタタイプ）装着状態



●ペーパーフィーダ× 2 段 + ペディスタル（ボックスタイプ）装着状態

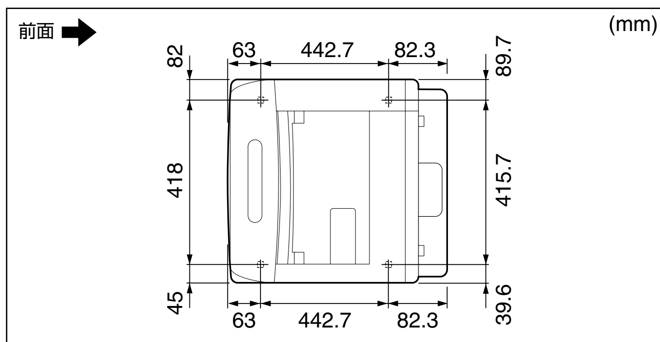


●ペーパーフィーダ× 3 段 + ペディスタル（キャスタタイプ）装着状態

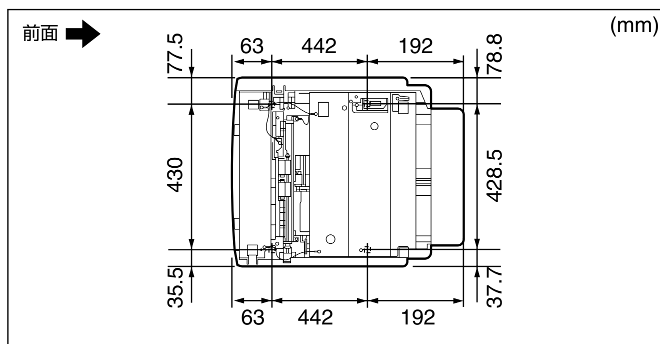


足の位置

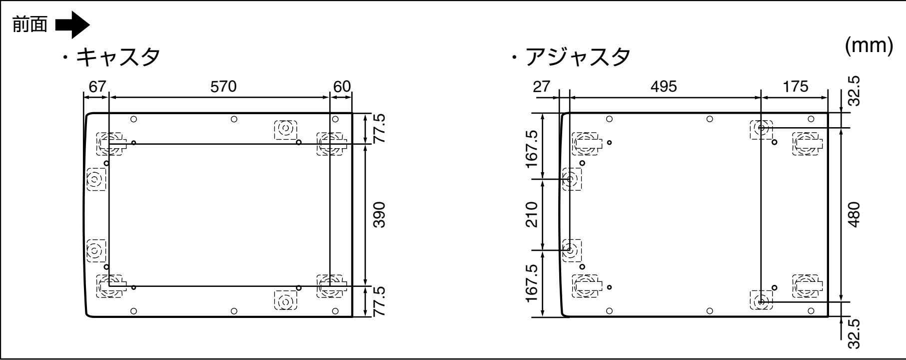
●プリンタ



● 550 枚ペーパーフィーダユニット PF-98B



●ペディスタルのキャスタ、アジャスタの位置



●●● サテラ　ご購入者アンケートご協力のお願い ●●●

この度は、キヤノンサテラシリーズをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。みなさまのご意見を今後の製品開発の参考とさせていただきたく、アンケートへのご協力をお願い申し上げます。
本プリンタに付属の CD-ROM のトップ画面に、キヤノンホームページのアンケートページへアクセスするボタンがあります。大変お手数ではございますが、そこからアクセス後、質問事項にご回答ください。ご回答いただきました内容はより良いサービスと今後の製品開発の貴重な資料として活用し、それ以外の目的に使用することはありません。

※ アンケートにご回答いただく際には、商品名称と本体機番を入力していただく必要があります。

例）　商品名称　本体機番

LBP5610　LXJA000001

（保証書およびプリンタ背面、プリンタ内部、梱包箱外側に記載されています。）

お問い合わせ先について

プリンタドライバのバージョンアップやプリンタが故障したときなど、何らかのお問い合わせが必要になったときは、目的に応じて以下のお問い合わせ先にご連絡ください。

お買い上げいただいた販売店

・消耗品やオプション品のご購入について
・故障時の修理について

キヤノンホームページ

・プリンタドライバのバージョンアップ情報およびダウンロード
・トラブル発生時の解決方法
・商品のご紹介や各種イベント情報など

http://canon.jp/

お客様相談センター

・技術的なご質問や本プリンタの取り扱い方法について
・消耗品やオプション品をご購入する際に不明な点がある場合
・故障時の修理について不明な点がある場合

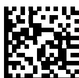
お客様相談センター （全国共通番号）

050-555-90061

［受付時間］　＜平日＞9:00～20:00　＜土日祝日＞10:00～17:00
（1/1～3は休ませていただきます）

※ 上記番号をご利用いただけない方は043-211-9627をご利用ください。
※ IP電話をご利用の場合、プロバイダーのサービスによってつながらない場合があります。
※ 受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

FT5-1456　(000)



XX2007XXXX